

町会活動に関するアンケート調査 報告書

平成24年 3 月

八尾市

<<目次>>

町会活動に関するアンケート調査結果(町会長・自治振興委員、市民)の概要.....	1
町会活動に関するアンケート調査【町会長・自治振興委員】.....	23
町会活動に関するアンケート調査【市民】.....	95

町会活動に関するアンケート調査結果 （町会長・自治振興委員、市民）の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

八尾市における町会活動や町会加入促進活動の現状と課題を把握し、町会のあり方についての検討を行う際の参考資料とする。

2. 調査の方法

項目	町会長・自治振興委員	市民
調査対象	八尾市町会長・自治振興委員 808人	八尾市在住の20歳以上の男女 2,000人（無作為抽出）
調査方法	職員による直接配布・直接回収	郵送による配布・回収
配布数	808	2,000
回答数	807	896
有効回答数	806（有効回答率：99.8%）	896（有効回答率：44.8%）
調査期間	平成23年9月15日 ～平成23年9月30日	平成23年9月22日 ～平成23年10月5日

（1）回収状況

「N＝」は、当該質問の回答者数を表しており、パーセントを算出する時の母数である。なお、集計に当たっては、小数点第2位以下を四捨五入しているため、パーセントの合計は必ずしも100%にならない場合もある。

また、複数回答の質問では、パーセントの合計は100%を超える。

（2）補足

町会長・自治振興委員アンケートの配布数・有効回答数と町会数(調査時点で754)については、以下の理由により異なっている。

- ①一つの町会に、町会長と自治振興委員の2人が存在する場合には、双方にアンケート用紙を配布しており、双方とも回答していただいている。
- ②届出上は複数の町会だが、実態としては一つの町会として運営・活動している場合があり、一つの町会として回答している可能性がある。（大規模なマンションに見られる。）

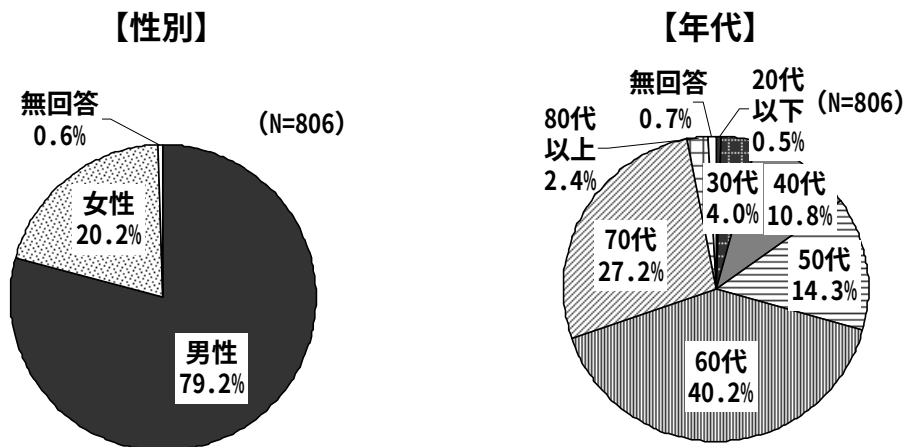
Ⅱ. 調査結果のまとめ

1. 町会長の属性・町会活動の概要

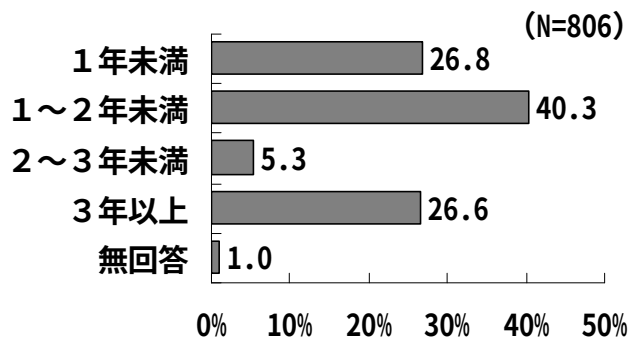
- ・ 町会長は男性が多く、また60代、70代の方が多い。
- ・ 就任年数は1～2年未満、1年未満、3年以上と様々であり、選出方法は自薦・他薦が多く、ついで持ち回り制、抽選・くじ引きとなっている。

■町会長の属性

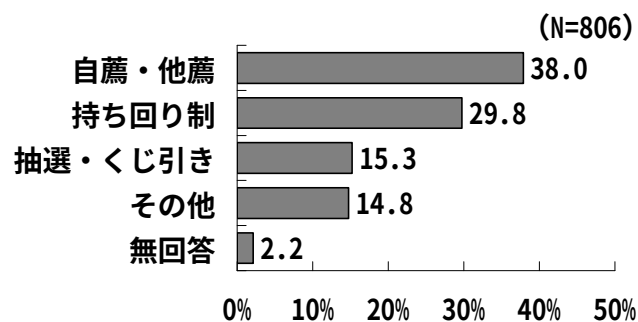
(1) 性別・年代



(2) 就任年数



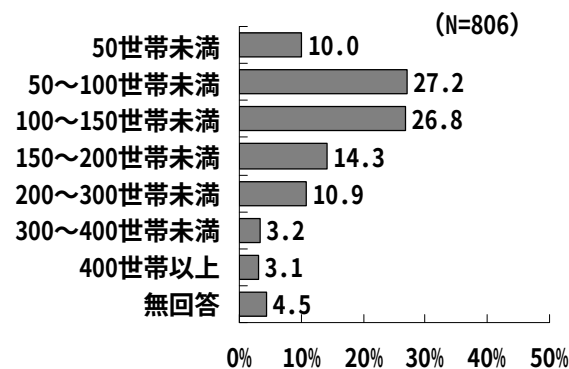
(3) 選出方法



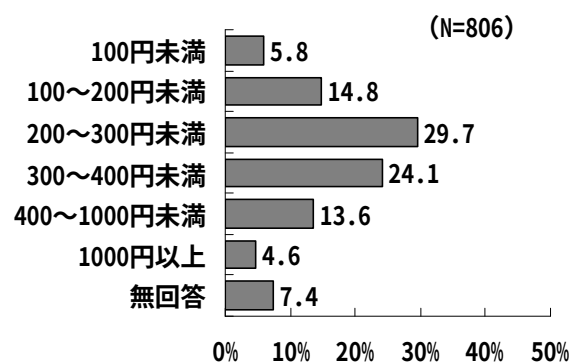
- 町会あたりの世帯規模は50世帯～150世帯未満が多く、町会費の世帯当たり月額は200円～400円未満が多い。
- 各種募金や献金活動、スポーツ祭や各種スポーツ、有価ごみや廃品回収、慶弔の世話、防火、防犯、防災活動などを行っている町会が多い。
- イベント、集会所設置・管理、レクリエーションは市民の認知度が高いが、参加率は低い。
- 市民の約3割は、町会が防犯灯の設置・維持管理を行っていることを知らない。

■町会活動の概要

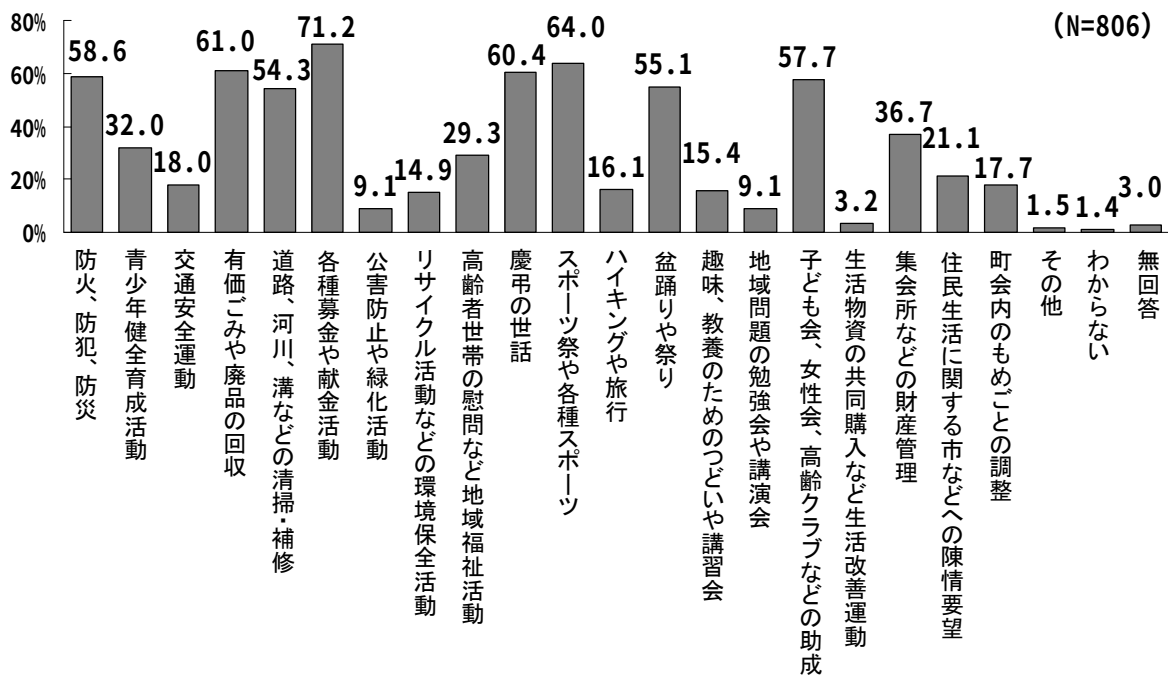
(1) 町会あたりの世帯規模（町会長アンケート）



(2) 町会費（月額）（町会長アンケート）



(3) 活動内容（町会長アンケート・複数回答）



(4) 認知・参加状況（市民アンケート・複数回答）

	活動	認知	参加
認知度が高く、 参加率も高い活動	市政だよりや指定ごみ袋の配布	96%	89%
	回覧板の回覧や掲示板の管理	94%	79%
	募金	80%	68%
	地域内の清掃活動	79%	54%
認知度は高いが、 参加率が低い活動	盆踊りやお祭りなどのイベント	89%	40%
	集会所などの設置・管理	76%	42%
	レクリエーション(花見など)	63%	17%

[その他]

防犯灯の設置・維持管理
の認知度(71%)



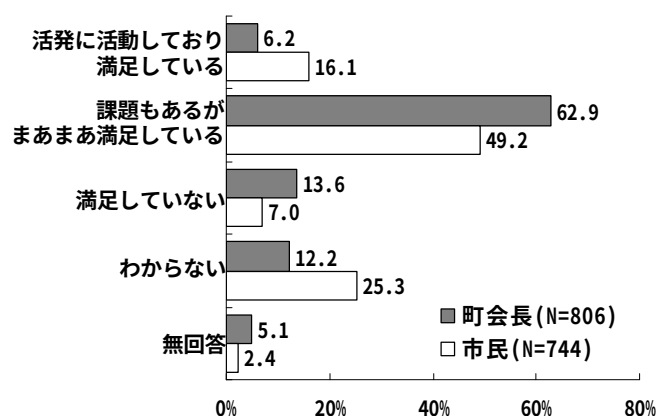
約3割が知らない

2. 町会活動に対する満足度・町会長が特に苦労している取り組み・参加状況の課題

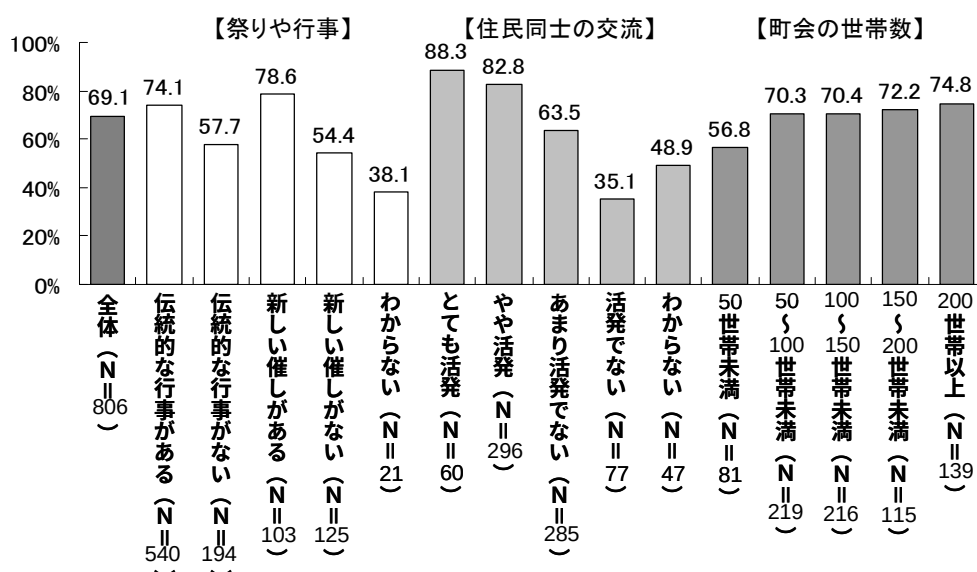
- ・ 町会長・市民とも、町会活動に対して、課題もあるがまあまあ満足と感じている人が多い。
- ・ 新しい催しがある地域、住民同士の交流が活発な地域では、町会長の満足度が高い。また、世帯数が多いほど満足度が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会長として特に苦労している取り組みは、後任や役員の確保、行事・イベントの参加者の確保、行事・イベントの準備・開催など。
- ・ 町会長の約半数が、町会活動に特定の人しか参加していない、あるいは活動への参加者が少ないと考えている。

■町会活動に対する満足度

(1) 全体（町会長アンケート・市民アンケート）



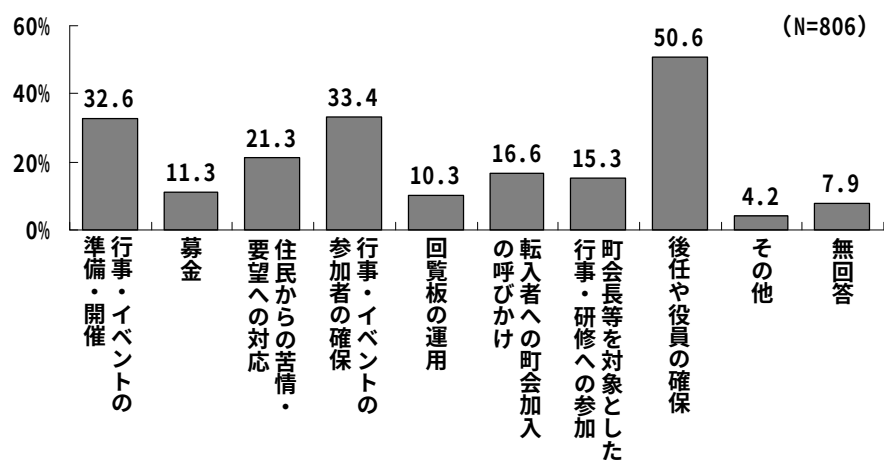
(2) 町会の状況別にみた「満足している（※）」の割合（町会長アンケート）



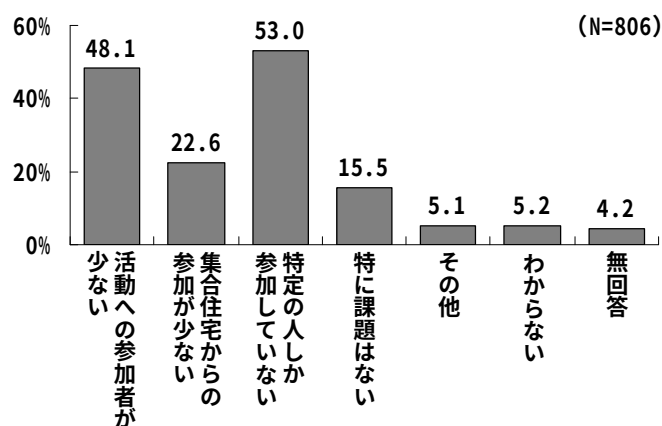
(※)「満足」と「まあまあ満足」の合計

■町会活動に対する満足度

(3) 町会長が特に苦労している取り組み・課題（町会長アンケート・複数回答）



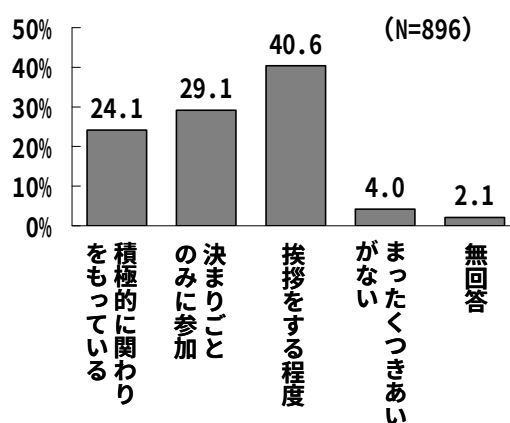
(4) 町会活動への住民の参加状況の課題（町会長アンケート・複数回答）



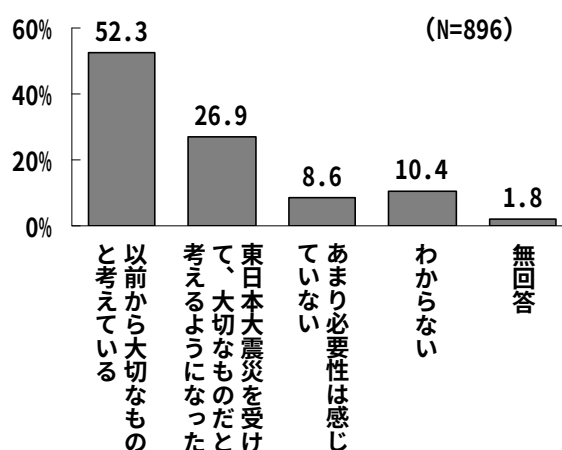
3. 市民の近隣とおつきあいの状況・地域活動への参加意向

- ・ 近隣の人と積極的に関わりをもっている人はそれほど多くはないが、以前からつきあいは大切なものと考えている人、東日本大震災を受けて大切だと思えるようになった人は多い。また、大規模災害時には、約半数が互いに助け合えると考えている。
- ・ 地域活動に関わりたくないと考えている人はごく少数で、約8割の市民は活動に参加・協力する意向を持っている。
- ・ 町会活動をより良くするためには、誰もが参加しやすい企画・運営や、情報伝達・共有の充実、役員負担の軽減などが求められている。

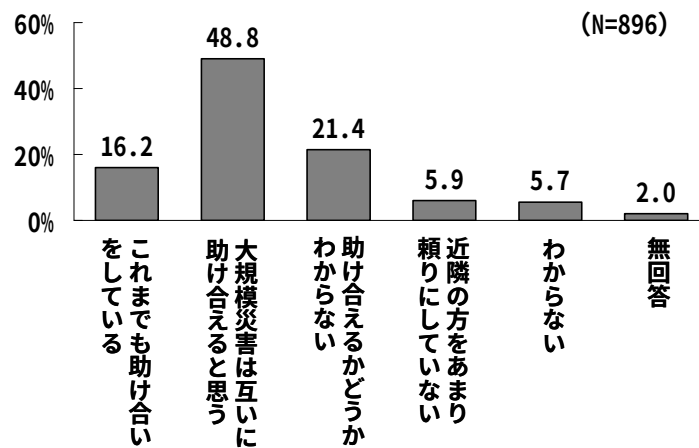
(1) 近隣とおつきあいの状況（市民アンケート）



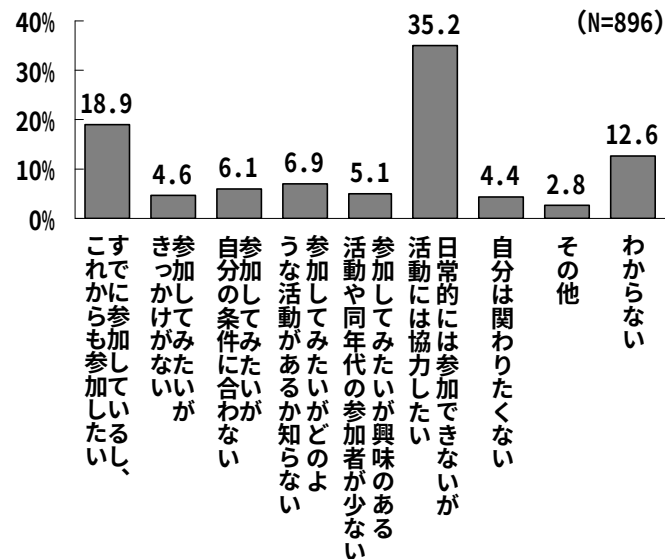
(2) 近隣とのつきあいについての考え方（市民アンケート）



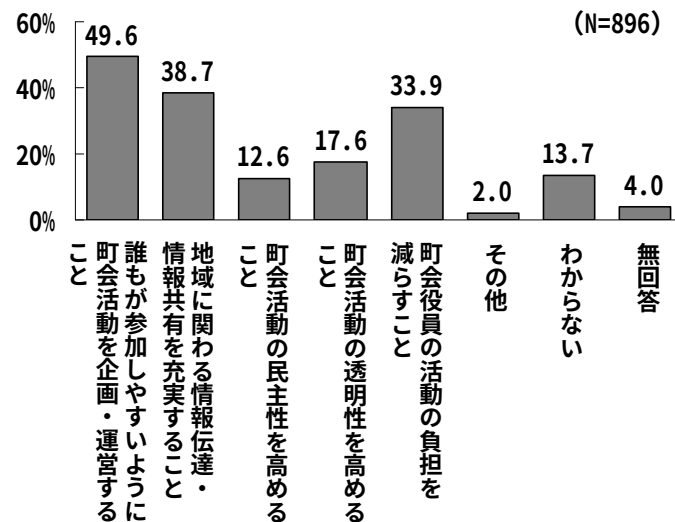
(3) 大規模災害時の近隣での助け合い（市民アンケート）



(4) 地域活動への参加協力の意向（市民アンケート）



(5) 町会活動をより良くする活動（市民アンケート・複数回答）



(6) 町会活動について市民が考えていること（市民アンケートの自由記述から）

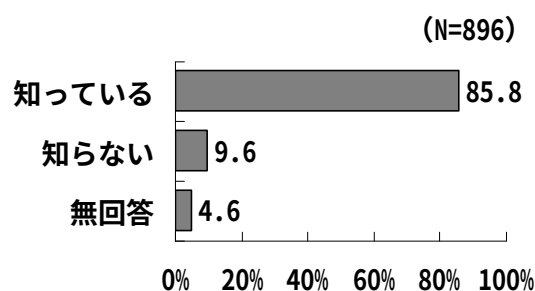
- ・ 近所づきあいを通じて、住民同士が支え合い、助け合うことが必要。
- ・ 気軽に参加できる場所や催しがあればよい。
- ・ 若い世代にも参加してもらいたい。
- ・ 新しい住民が馴染めるような配慮をしてほしい。
- ・ 町会加入のメリットを示してほしい。

4. 町会の認知度・町会への加入状況

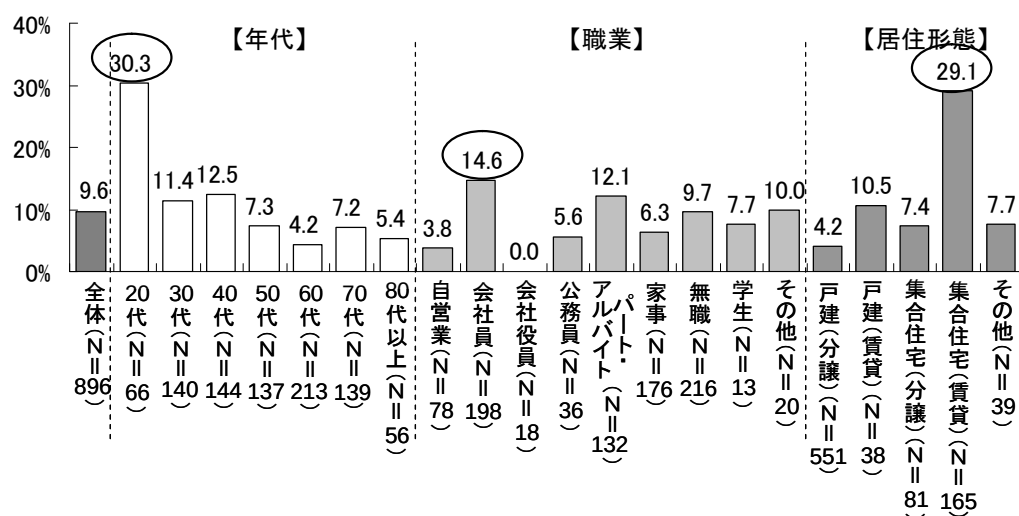
- ・ 市内各地で町会が結成されていることは、8割以上の人知っている。
- ・ 一方、町会が結成されていることを「知らない」という回答は、20代、会社員、集合住宅（賃貸）の住民に多い。
- ・ 町会に加入している市民は8割を超える。
- ・ 「加入していない」という回答は、町会の認知度と同様、20代、会社員、集合住宅（賃貸）の住民に多い。
- ・ 住宅の種別では、戸建と集合住宅（分譲）では加入している割合が高いが、集合住宅（賃貸）では未加入の割合が高い。

■町会結成の認知度

（１） 全体（市民アンケート）

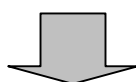
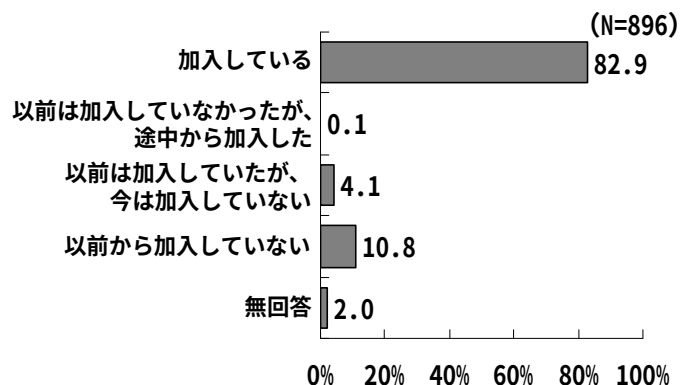


（２） 年代・職業・居住形態別にみた 「知らない」 の割合（市民アンケート）

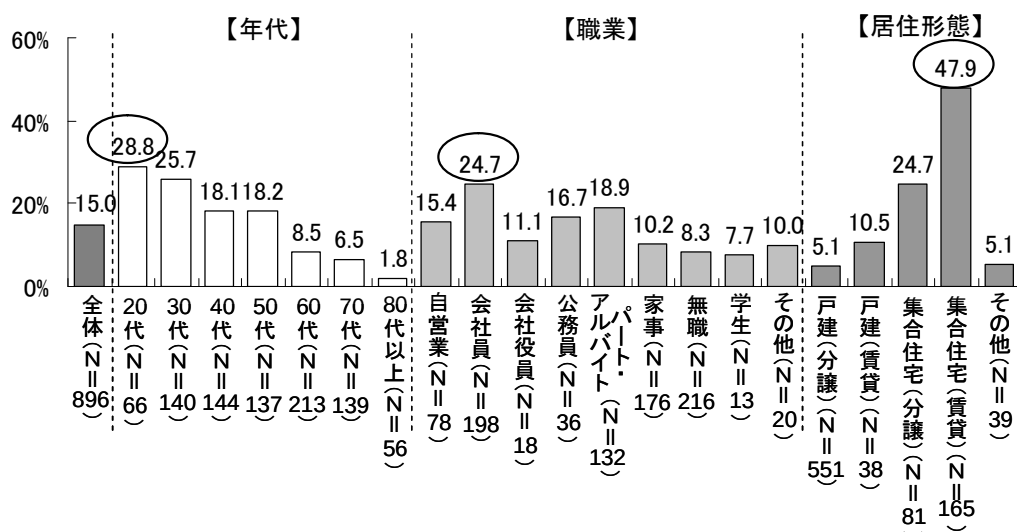


■町会への加入状況

(3) 全体（市民アンケート）



(4) 年代・職業・居住形態別にみた「加入していない」の割合（市民アンケート）



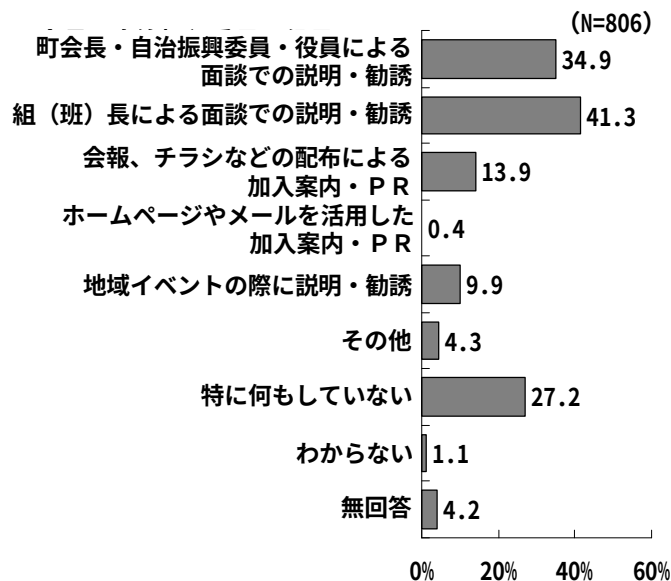
(5) 住宅の種類別にみた加入状況（町会長アンケート）

	ほとんど加入	半数以上加入	ほとんど未加入	わからない
戸建住宅	90%	9%	1%	1%
集合住宅（分譲）	53%	22%	13%	13%
集合住宅（賃貸）	35%	24%	34%	7%
寮・社宅	19%	6%	23%	52%

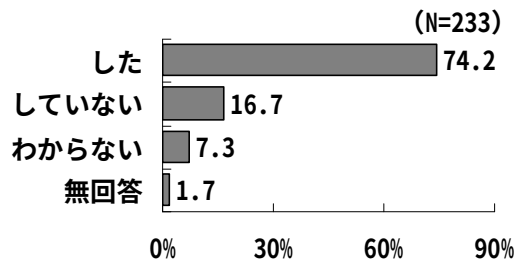
5. 町会加入促進のための取り組み

- ・ 町会加入を促進するための取り組みとしてよく行われているのは、町会長や組（班）長等による転入者への面談での説明である。また、集合住宅建設や住宅地開発があった際には、7割以上の町会長が、加入促進のための取り組みを行っている。
- ・ 約2割の市民が、町会長や組（班）長等による勧誘が町会加入のきっかけになったと回答している。
- ・ 町会未加入者では、町会があることを知らなかったとの回答が約4割、加入するきっかけがなかったとの回答が約3割で、加入の必要性を感じていないとの回答は約2割にとどまっている。
- ・ 勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組みとしては、転入者に対する働きかけをすぐに行うこと、町会加入のメリットを示すこと、開発指導段階に施主やオーナー、管理会社に働きかけを行うことが挙げられている。

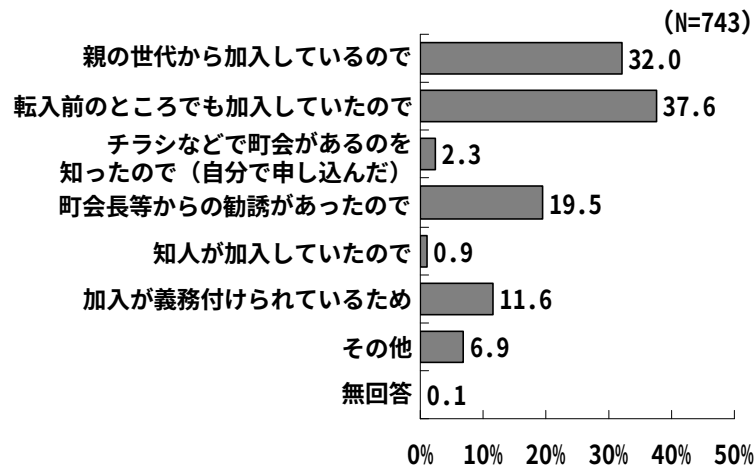
（1） 加入促進の取り組み（町会長アンケート・複数回答）



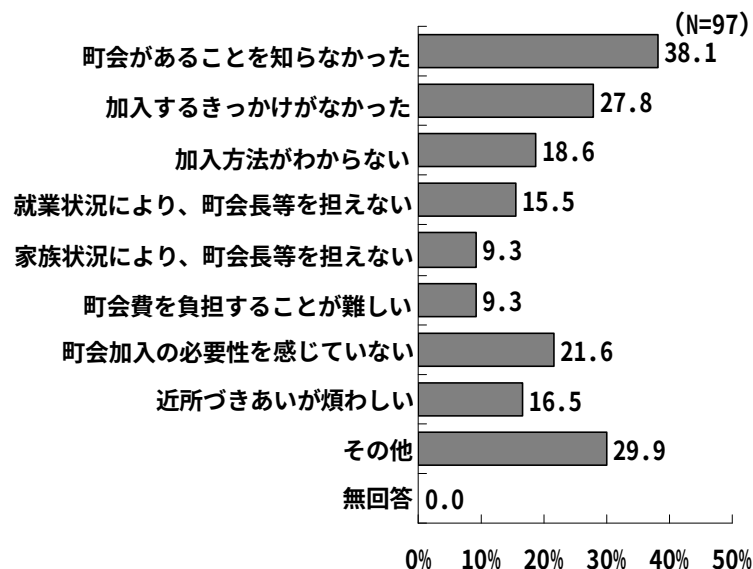
（2） 集合住宅・住宅地開発の際の取り組み（町会長アンケート）



(3) 町会加入のきっかけ（市民アンケート・複数回答）



(4) 町会未加入の理由（市民アンケート・複数回答）



(5) 勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組み（町会長アンケートの自由記述から）

- ・引っ越しから時間を置かず、組（班）長と役員がペアで訪問。
- ・町会加入のメリットを記載した資料を作成。
- ・賃貸マンションのオーナーとの連絡体制を強化。
- ・防災の観点から勧誘。
- ・町会費の値下げ。
- ・地域のイベント開催時に町会をPR。

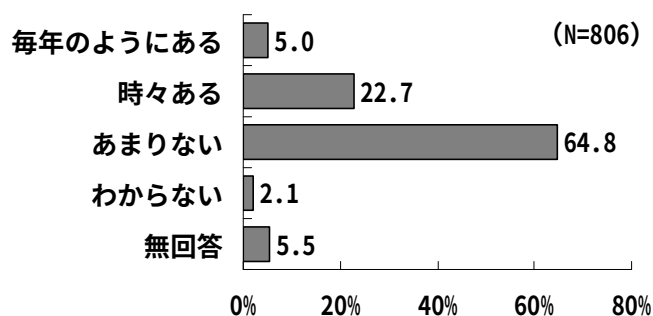
[集合住宅建設・住宅地開発時]

- ・住宅建設段階で施主やオーナーに働きかけ。
- ・建設が決定した際、建築主に町会の規約を渡し、加入をお願い。
- ・集合住宅の管理会社との間で、入居の契約時に町会加入を条件とする旨の取り決めをした。
- ・ワンルームマンションは出入りが激しいため、戸別ではなくマンションとして加入してもらった。

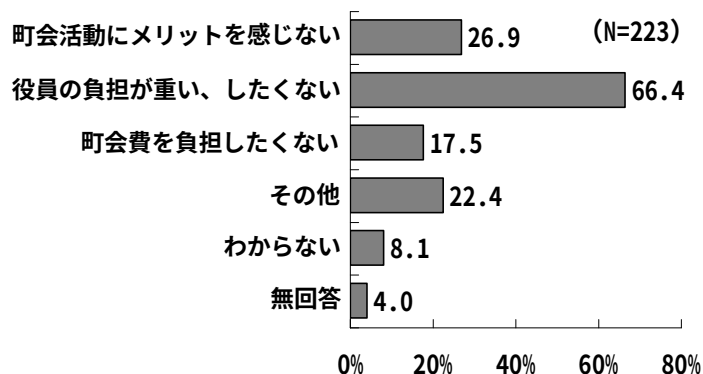
6. 退会を防ぐための取り組み

- ・ 約3割の町会で退会がある。また、退会する可能性がある市民も約1割いる。
- ・ 退会の理由として、町会長の約7割が役員の負担を挙げており、市民についても、「町会長等を担えなくなった」とする割合が高くなっている。
- ・ 負担軽減策を設けている町会は1割に満たないが、市民の約7割が高齢者が加入継続できるような配慮が必要であると考えている。
- ・ 町会における負担軽減策としては、一人暮らし高齢者等世帯の状況に応じた役員負担の軽減や、町会費の減額・引き下げなどが挙げられている。

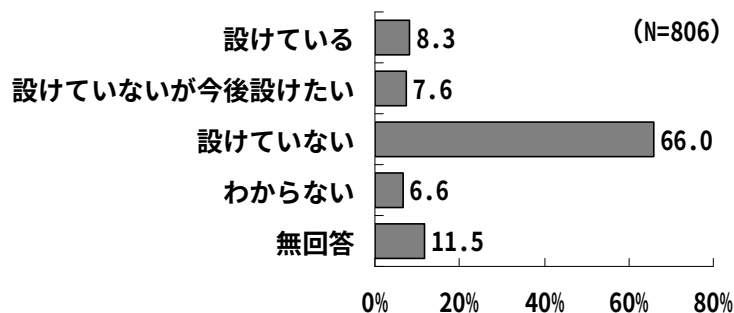
(1) 町会退会のケース（町会長アンケート）



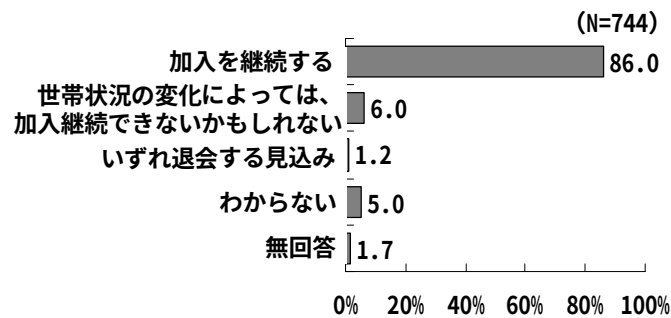
(2) 町会退会の理由（町会長アンケート・複数回答）



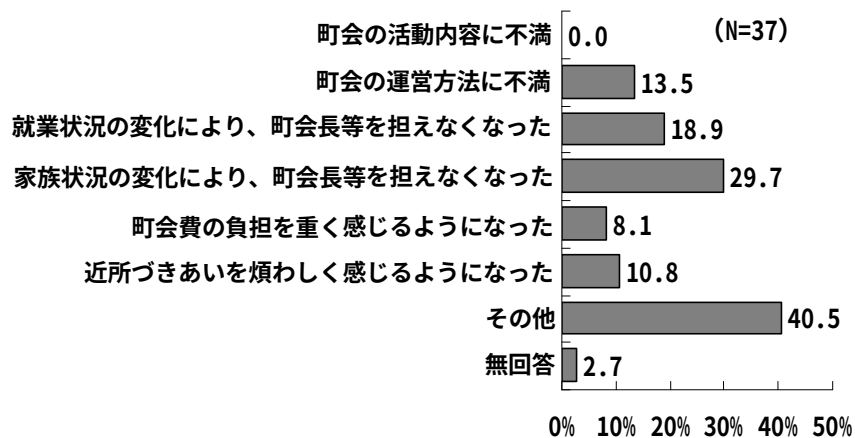
(3) 負担の軽減策（町会長アンケート）



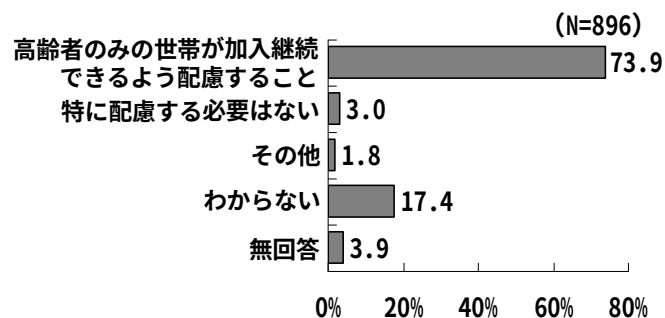
(4) 町会加入の継続意向（市民アンケート）



(5) 町会退会の理由（市民アンケート・複数回答）



(6) 高齢者の世帯への配慮（市民アンケート）



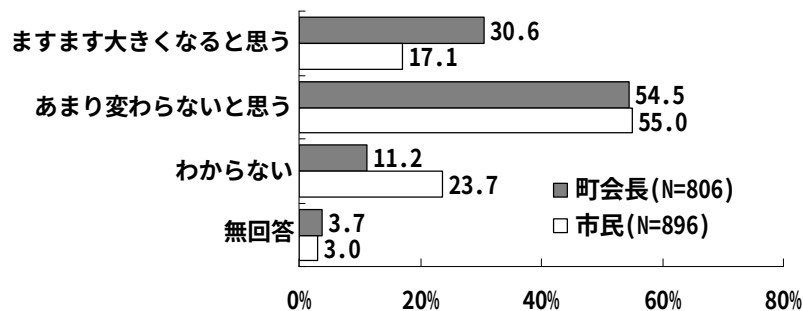
(7) 勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組み（町会長アンケートの自由記述から）

- ・ 世帯の状況に応じて役員の負担を軽減している。
- ・ 高齢者に対する役員の負担を軽減している。
- ・ 世帯の状況に応じて町会費を減額している。
- ・ 町会費の引き下げを行った。

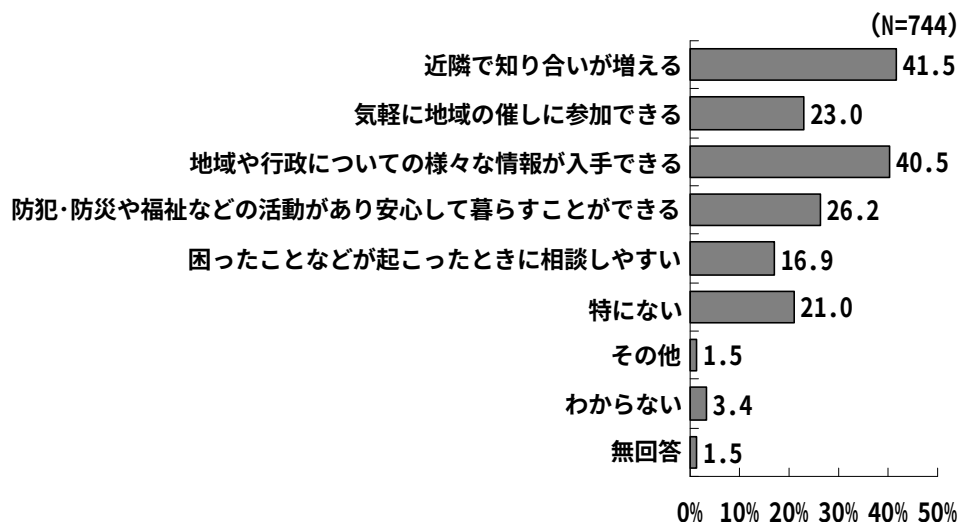
7. 今後の町会が担う役割・町会に加入してよかったと思うこと・町会加入促進で行政に求める取り組み

- ・ 町会長では、今後の町会が担う役割がますます大きくなると考えている人が多い。
- ・ 市民は、近隣で知り合いが増えることや、地域や行政についての情報が入手できること、防犯・防災、地域福祉活動などにより安心して暮らすことができることなどをメリットとしてとらえている。こうした点を、加入呼びかけの説明をする際に働きかける（メリットを明確にする）ことが重要である。
- ・ 町会加入促進のために行政に求める取り組みとして、町会長では、行政窓口での加入促進、開発業者・不動産業者への協力要請、ちらしの配布等が求められている。また、市民では、行政窓口での加入促進に加えて、転入（転居）手続き時に町会の連絡先を伝達することが求められている。

（１） 今後の町会が担う役割（町会長アンケート・市民アンケート）

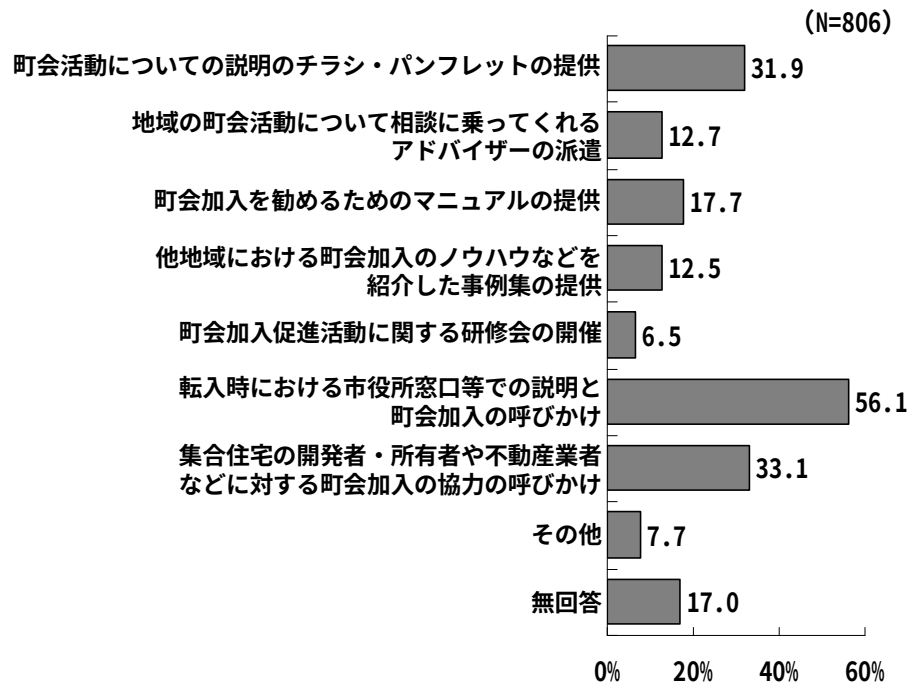


（２） 町会に加入してよかったと思うこと（市民アンケート・複数回答）

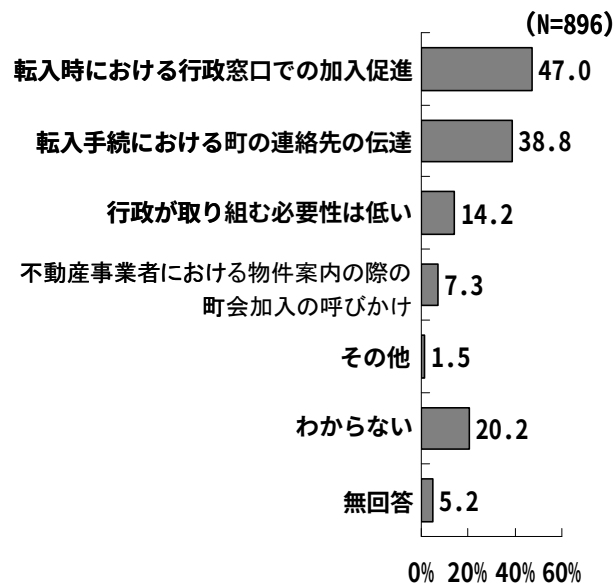


■町会加入促進で行政に求める取り組み（町会長アンケート・市民アンケート・複数回答）

（１） 町会長



（２） 市民



8. 町会加入促進に向けて

- ・ 町会に加入している市民は、知り合いができることや安心して暮らせることなど、加入のメリットを感じている。
- ・ 町会未加入の市民については、加入する意思がないのではなく、加入するきっかけがないという理由が多く、町会役員等から直接声をかけることにより加入に結びついたケースは多い。このことから、開発指導段階の業者への声かけをするなど、できるだけ早い段階で町会加入のアプローチをすることは効果的であると考えている。
- ・ 上記のような町会加入のメリットを、あらゆる機会を活用して訴えかけることにより、加入促進を推進していくことが求められる。
- ・ ある程度の規模で、住民同士の交流を活発に行うことで、さらに活動への参加・協力が増える「良い循環」が生まれると考えられる。

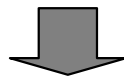
(1) まとめ（1～7までの振り返り）

- ・ 町会長は、町会活動への参加者が少ないことが課題であると考えており、行事やイベントの参加者や役員の確保に苦労している。（P.7～8）
- ・ 一方、市民は、活動に参加する意向はあるものの、負担の軽減なども含めて、誰もが参加しやすい企画や運営を求めている。（P.9～11）
- ・ 町会があることを知らない市民は、20代、会社員、集合住宅（賃貸）の住民で多く、未加入についても同様の傾向がみられる。（P.12～13）
- ・ 町会未加入の理由については、加入する意思がないのではなく、町会があることを知らなかった人、また、加入するきっかけがなかった人が多い。（P.14～15）
- ・ 町会から直接声をかけることが町会加入のきっかけになったケースは多く、転入（転居）時の早期アプローチをすることが効果的である。（P.14～15）
- ・ また、集合住宅建設や住宅地開発の際には、関係する業者やオーナーに早期アプローチすることも重要である。（P.14～15）
- ・ 加入している市民の多くは加入を継続する意向を示している。（P.17）
- ・ 退会を検討する主な理由は、高齢になり役員が担えなくなることであり、高齢者世帯への配慮が求められている。言い換えれば、世帯の状況に応じて負担を軽減することが、退会を防ぐことにつながる。（P.16～17）
- ・ 町会に加入している人は、近隣で知り合いが増えること、情報が入手できること、安心して暮らせることが、町会加入のメリットであると考えている。（P.18）
- ・ 上記のようなメリットをあらゆる機会に訴えることで、加入促進を推進していくことが求められる。

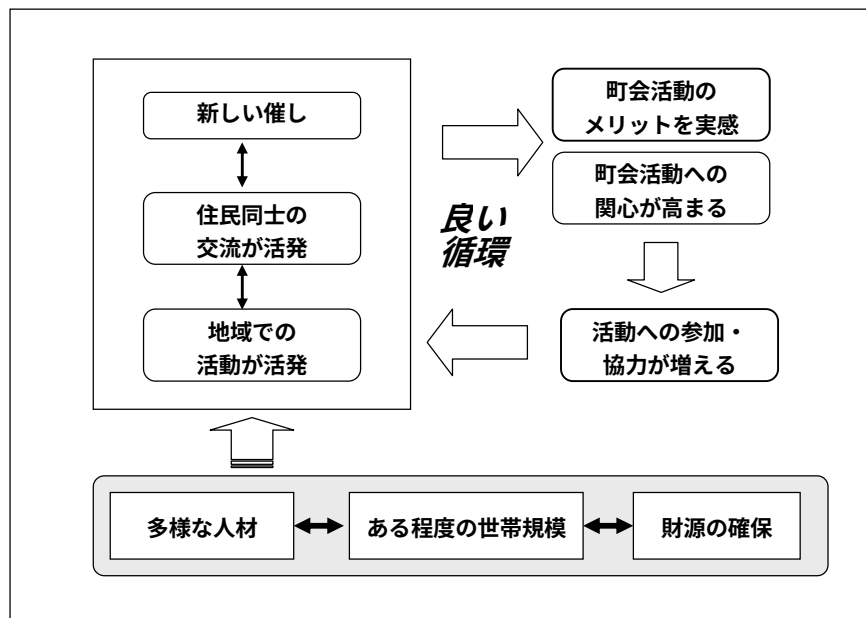
(2) 町会活動の「良い循環」についての考察

《活動が活発な町会にみられる特徴》

- 新しい催しがある
- 住民同士の交流が活発である
- 町会の世帯規模が大きいほど、「活動に満足」する傾向
- 町会費の月額が「400円」以上であると、活動の種類が多様になる



次のような「良い循環」ができていると考えられる



町会活動に関するアンケート調査
【町会長・自治振興委員】

<<目次>>

I. 調査の概要.....	27
1. 調査の目的.....	27
2. 調査の方法.....	27
(1) 調査対象.....	27
(2) 調査方法.....	27
(3) 調査の実施状況.....	27
(4) 調査期間.....	27
(5) 回収状況.....	27
(6) 補足.....	27
II. 集計結果.....	28
1. お住まいの地域(町会)の特徴について.....	28
(1) お住まいの地域の特徴.....	28
(2) 町会の世帯数と班(組)数について.....	32
2. 町会活動の現状について.....	33
(1) 町会をはじめとする地域での活動(複数回答).....	33
(2) 特に力を入れている取り組み、今後力を入れたい取り組み(自由回答).....	36
(3) 町会の会合をよく行う場所(複数回答).....	38
(4) 世帯あたりの町会費月額.....	39
(5) 町会長・自治振興委員の選出方法.....	40
(6) 町会長・自治振興委員として特に苦勞している取り組み(複数回答).....	42
(7) 町会活動への地域住民の参加状況についての課題(複数回答).....	44
(8) 地域住民への情報伝達における課題(複数回答).....	46
(9) 町会活動の現状についての考え.....	48
(10) 町会活動の運営にあたって、特に気を配っていること(自由回答).....	50
3. 町会への加入状況について.....	53
(1) 住宅の種類ごとの加入状況の特徴.....	53
(2) 町会への加入促進のための取り組みについて(複数回答).....	54
(3) 説明・加入案内・PR・勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組み(自由回答).....	57
(4) 町会区域内での集合住宅の建設や住宅地の開発について(平成20年度以降).....	58
(5) (建設や開発があった町会について)完成前や入居直後の加入の働きかけ.....	58
(6) 町会加入の働きかけの成果や、働きかけをしなかった理由(自由回答).....	59
(7) 町会を退会するケース(町会外への転居を除く)について.....	60
(8) (退会が「毎年のようにある」、「時々ある」町会について)退会理由(複数回答).....	62
(9) 町会からの退会を防ぐための負担軽減策について.....	62
(10) 負担軽減策の対象と内容(自由回答).....	63
(11) 加入促進活動を活発にするために行政へ求める支援(複数回答).....	64
4. これからの町会活動の活発化に向けて.....	66
(1) 東日本大震災をきっかけとした住民の町会活動への関心の変化について.....	66
(2) 今後の町会が担う役割について.....	68

(3) 町会活動を活発にするために必要なことについて(複数回答).....	70
5. 回答者の属性	74
(1) 性別・年代	74
(2) 職業	74
(3) 町会長・自治振興委員に就任してからの年数	75
(4) 町会長と自治振興委員の就任状況について	77
(5) 現在の地域(小学校区)での居住年数について	77
(6) 現在の住居の種類について	78
(7) お住まいの小学校区について	79
(8) 町会活動のあり方や、町会への加入促進活動についての意見(自由回答)	80

■ 解説 ■

<市民アンケート>とは・・・

八尾市民の町会の活動、加入状況、今後の町会活動について調査するため、八尾市在住20歳以上の男女2,000名（無作為抽出）を対象に、調査を行ったものです。

（有効回答率:44.8%）

※クロス集計表の表記について

クロス集計の結果を示す表については、全体の割合より10ポイント以上大きい値を**白抜字**、5ポイント以上大きい値を**黒字**で表している。

なお、回答者数（N数）が少ない場合は、コメントしていない場合がある。

I. 調査の概要

1. 調査の目的

八尾市における町会活動や町会加入促進活動の現状と課題を把握し、町会のあり方についての検討を行う際の参考資料とする。

2. 調査の方法

(1) 調査対象

八尾市町会長・自治振興委員808人

(2) 調査方法

職員による直接配布・直接回収。

(3) 調査の実施状況

状況	件数	備考
配布数	808	
回答数	807	
有効回答数	806	有効回答率：99.8%

(4) 調査期間

平成23年9月15日～平成23年9月30日

(5) 回収状況

「N＝」は、当該質問の回答者数を表しており、パーセントを算出する時の母数である。なお、集計に当たっては、小数点第2位以下を四捨五入しているため、パーセントの合計は必ずしも100%にならない場合もある。

また、複数回答の質問では、パーセントの合計は100%を超える。

(6) 補足

アンケートの配布数・有効回答数と町会数(調査時点で754)については、以下の理由により異なっている。

- ①一つの町会に、町会長と自治振興委員の2人が存在する場合には、双方にアンケート用紙を配布しており、双方とも回答していただいている。
- ②届出上は複数の町会だが、実態としては一つの町会として運営・活動している場合があり、一つの町会として回答している可能性がある。(大規模なマンションに見られる。)

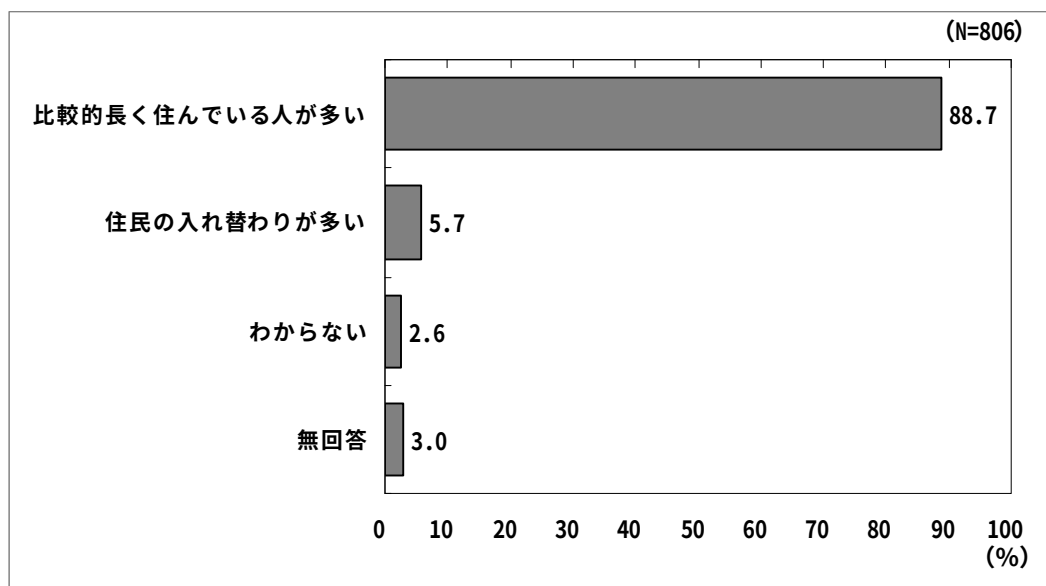
Ⅱ. 集計結果

1. お住まいの地域（町会）の特徴について

（１） お住まいの地域の特徴

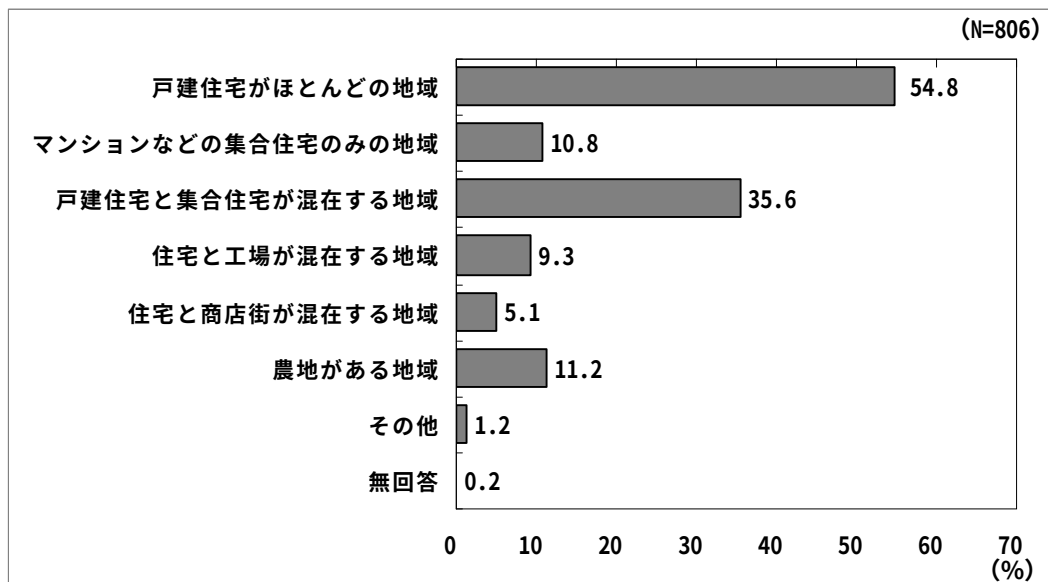
a) 住民の居住年数の特徴

- ・ 「比較的長く住んでいる人が多い」が88.7%で最も多い。



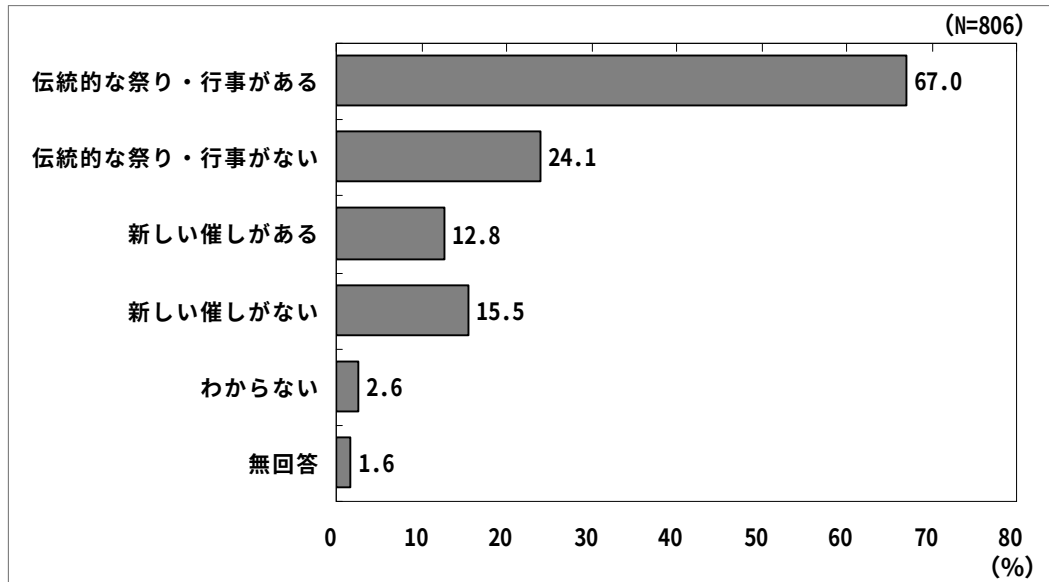
b) 地域の特徴（複数回答）

- 「戸建住宅がほとんどの地域」が54.8%で最も多く、ついで、「戸建住宅と集合住宅が混在する地域」が35.6%、「農地がある地域」が11.2%、「マンションなどの集合住宅のみの地域」が10.8%となっている。
- 「その他」の主なものは、「団地が多い」である。



c) 祭りや行事（複数回答）

- ・ 「伝統的な祭り・行事がある」が67.0%で最も多く、ついで「伝統的な祭り・行事がない」が24.1%、「新しい催しがない」が15.5%、「新しい催しがある」が12.8%となっている。

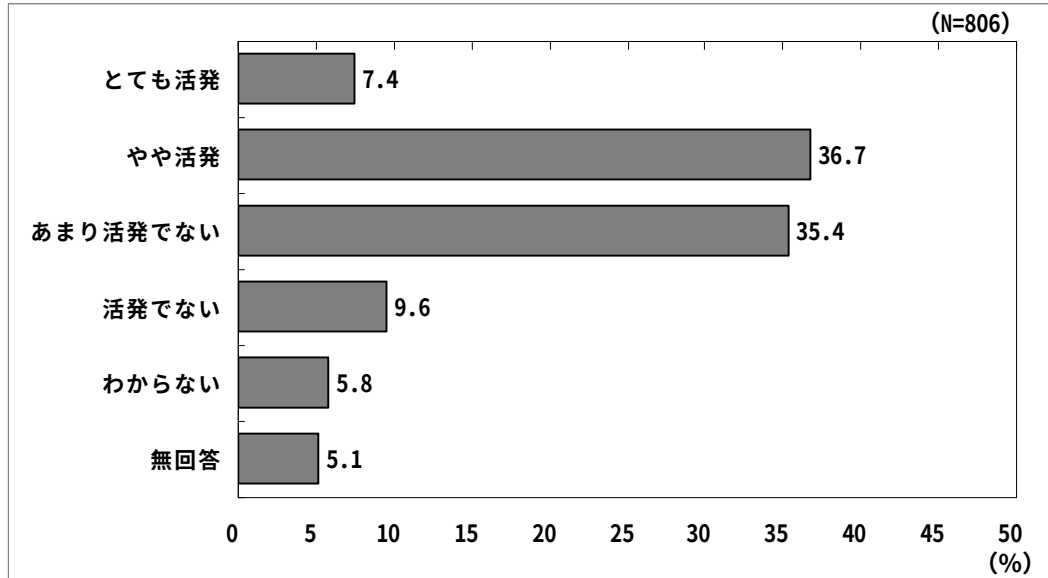


- ・ 住民同士の交流の状況別にみると、「とても活発」な地域では「伝統的な祭り・行事がある」の割合が高くなっており、「やや活発」な地域でも「伝統的な祭り・行事がある」と「新しい催しがある」の割合が高くなっている。一方、「活発でない」地域では、「伝統的な祭り・行事がない」と「新しい催しがない」の割合が高い。

			(上段: 人, 下段: %)					
			事伝 が統 ある 的な 祭り ・行	事伝 が統 的な 祭り ・行	新 しい 催し がある	新 しい 催し がない	わ か ら な い	無 回 答
全体		(N=806)	540 (67.0)	194 (24.1)	103 (12.8)	125 (15.5)	21 (2.6)	13 (1.6)
住民同士の 交流	とても活発	(N=60)	54 (90.0)	6 (10.0)	6 (10.0)	4 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	やや活発	(N=296)	224 (75.7)	42 (14.2)	55 (18.6)	25 (8.4)	1 (0.3)	6 (2.0)
	あまり活発でない	(N=285)	174 (61.1)	90 (31.6)	29 (10.2)	57 (20.0)	8 (2.8)	2 (0.7)
	活発でない	(N=77)	29 (37.7)	37 (48.1)	5 (6.5)	26 (33.8)	6 (7.8)	1 (1.3)
	わからない	(N=47)	29 (61.7)	9 (19.1)	3 (6.4)	6 (12.8)	5 (10.6)	1 (2.1)

d) 住民同士の交流

- ・ 「やや活発」が36.7%で最も多く、ついで「あまり活発でない」が35.4%、「活発でない」が9.6%、「とても活発」が7.4%となっている。



- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では「やや活発」の割合が高いが、「伝統的な祭り・行事がない」地域と「新しい催しがない」地域では、「あまり活発でない」と「活発でない」の割合が高い。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」で「とても活発」と「やや活発」の割合が高くなっている。

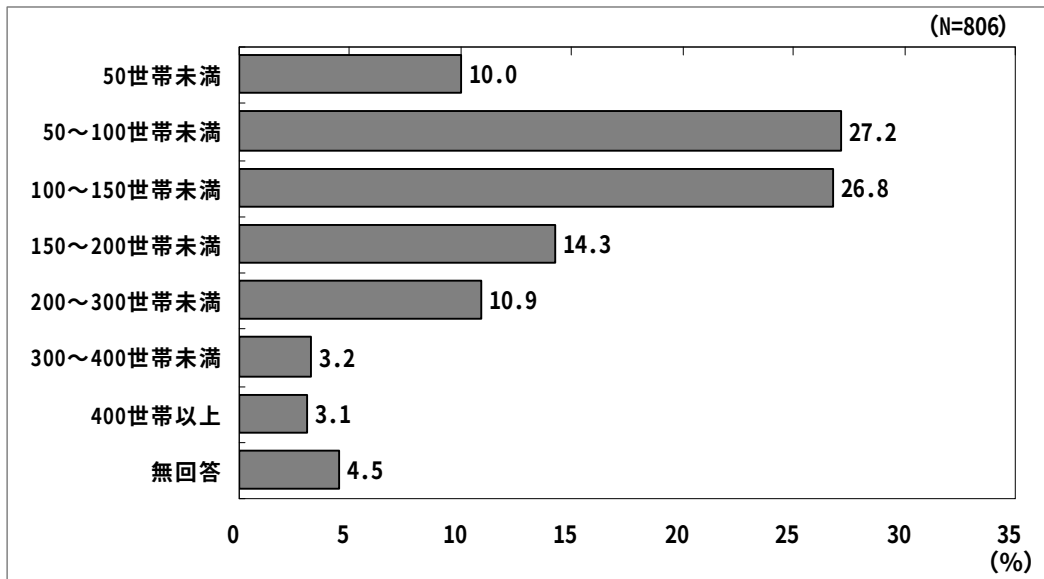
(上段:人, 下段:%)

		とても活発	やや活発	あまり活発でない	活発でない	わからない	無回答
全体	(N=806)	60 (7.4)	296 (36.7)	285 (35.4)	77 (9.6)	47 (5.8)	41 (5.1)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	54 (10.0)	224 (41.5)	174 (32.2)	29 (5.4)	30 (5.6)
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	6 (3.1)	42 (21.6)	90 (46.4)	37 (19.1)	10 (5.2)
	新しい催しがある	(N=103)	6 (5.8)	55 (53.4)	29 (28.2)	5 (4.9)	3 (2.9)
	新しい催しがない	(N=125)	4 (3.2)	25 (20.0)	57 (45.6)	26 (20.8)	6 (4.8)
	わからない	(N=21)	0 (0.0)	1 (4.8)	8 (38.1)	6 (28.6)	5 (23.8)
町会の役割	ますます大きくなると思う	(N=247)	31 (12.6)	107 (43.3)	72 (29.1)	18 (7.3)	7 (2.8)
	あまり変わらないと思う	(N=439)	22 (5.0)	156 (35.5)	174 (39.6)	44 (10.0)	20 (4.6)
	わからない	(N=90)	4 (4.4)	23 (25.6)	28 (31.1)	12 (13.3)	17 (18.9)

(2) 町会の世帯数と班（組）数について

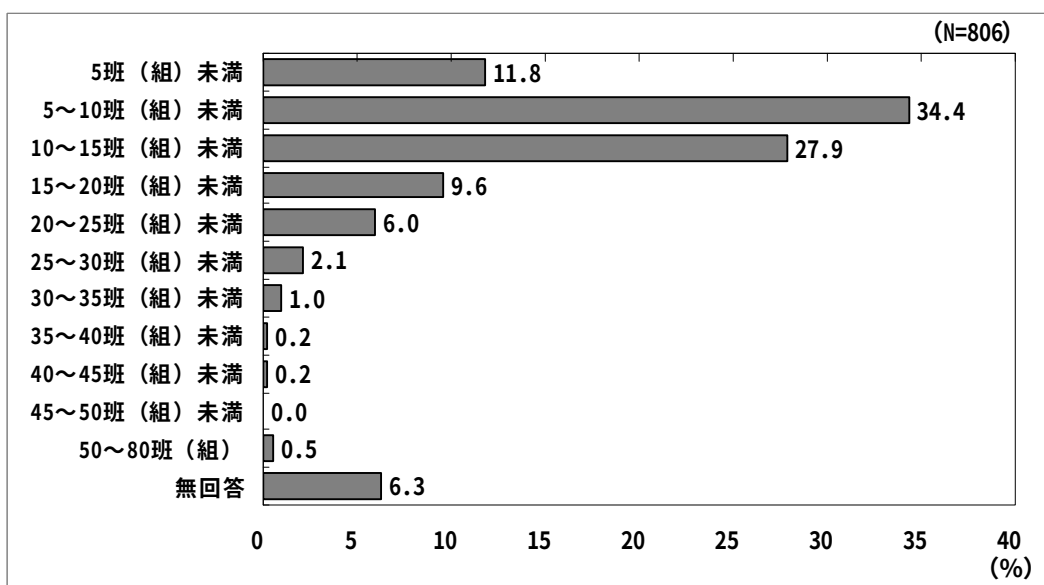
a) 町会の世帯数（未加入世帯を含む）

- 「50～100世帯未満」が27.2%で最も多く、ついで「100～150世帯未満」が26.8%、「150～200世帯未満」が14.3%、「200～300世帯未満」が10.9%、「50世帯未満」が10.0%となっている。



b) 班（組）数

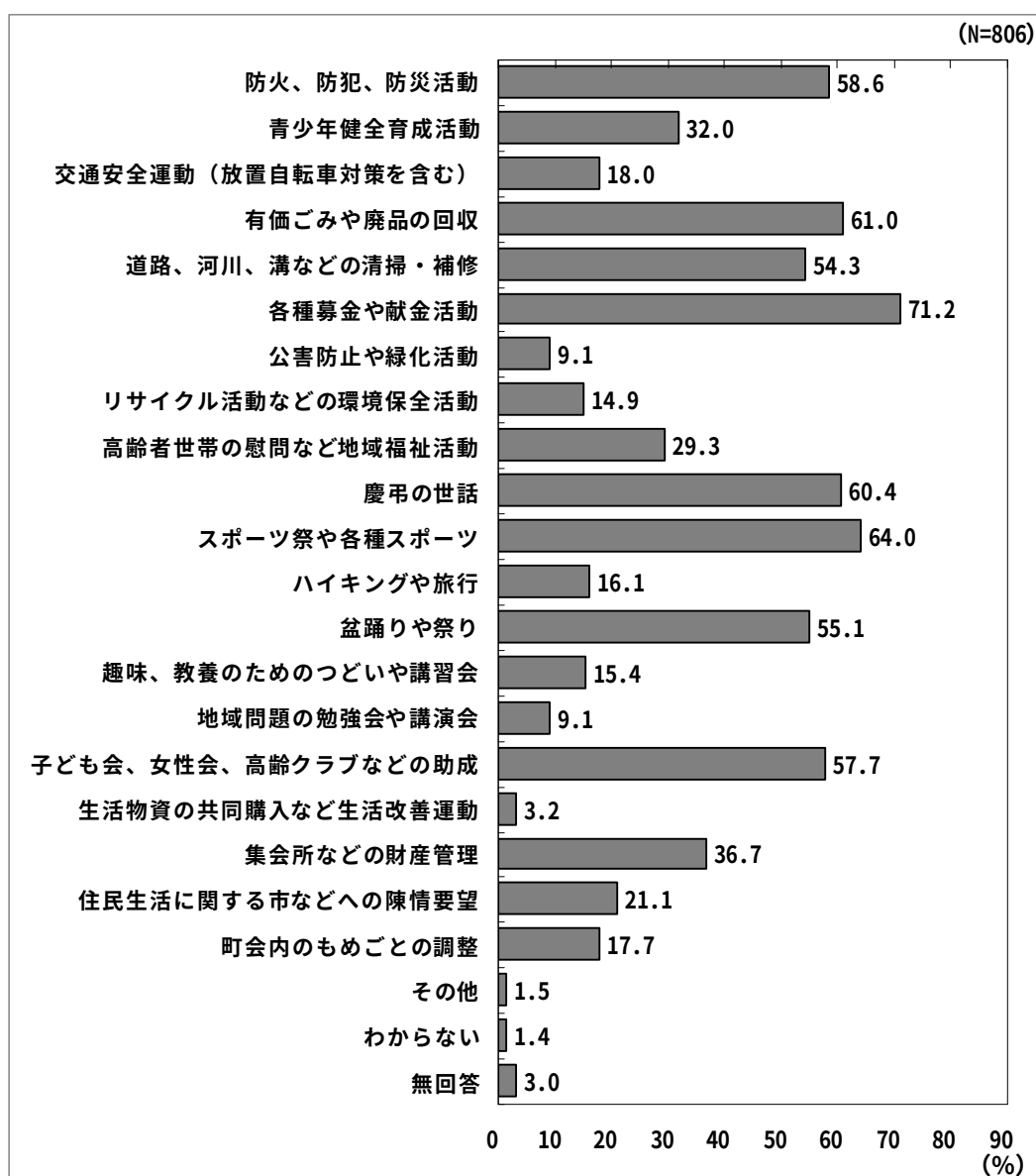
- 「5～10班（組）未満」が34.4%で最も多く、ついで「10～15班（組）未満」が27.9%、「5班（組）未満」が11.8%となっている。



2. 町会活動の現状について

(1) 町会をはじめとする地域での活動（複数回答）

- 「各種募金や献金活動」が71.2%で最も多く、ついで「スポーツ祭や各種スポーツ」が64.0%、「有価ごみや廃品の回収」が61.0%、「慶弔の世話」が60.4%、「防火、防犯、防災活動」が58.6%、「子ども会、女性会、高齢クラブなどの助成」が57.7%、「盆踊りや祭り」が55.1%、「道路、河川、溝などの清掃・補修」が54.3%となっている。
- 「その他」の主なものは、「集会所建設」と「特に活動はしていない」である。



- ・ 祭りや行事別にみると、「新しい催しがある」地域や、住民同士の交流が「とても活発」な地域、「やや活発」な地域では、多くの取り組みで割合が高くなっている。
- ・ 町会費の金額別にみると、「400円以上1,000円未満」の地域で、割合が高い取り組みが多くなっている。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別では、「ますます大きくなると思う」で割合が高い取り組みが多くなっている。

			動 防 火、 防 犯、 防 災 活	青 少 年 健 全 育 成 活 動	自 交 通 安 全 運 動（ 放 車 対 策 を 含 む ）	収 有 価 値 の 回	の 道 路、 河 川、 溝 等 の 修 繕	各 種 募 金 や 献 金 活 動	公 害 防 止 や 緑 化 活 動	の リ サ イ ク ル 活 動 な ど	ど 高 地 域 者 世 帯 の 慰 問 活 動	
全体			(N=806)	472 (58.6)	258 (32.0)	145 (18.0)	492 (61.0)	438 (54.3)	574 (71.2)	73 (9.1)	120 (14.9)	236 (29.3)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	342 (63.3)	204 (37.8)	102 (18.9)	334 (61.9)	305 (56.5)	401 (74.3)	55 (10.2)	85 (15.7)	181 (33.5)	
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	95 (49.0)	41 (21.1)	34 (17.5)	122 (62.9)	101 (52.1)	131 (67.5)	11 (5.7)	26 (13.4)	42 (21.6)	
	新しい催しがある	(N=103)	80 (77.7)	46 (44.7)	29 (28.2)	76 (73.8)	69 (67.0)	84 (81.6)	13 (12.6)	27 (26.2)	49 (47.6)	
	新しい催しがない	(N=125)	60 (48.0)	31 (24.8)	21 (16.8)	77 (61.6)	66 (52.8)	89 (71.2)	7 (5.6)	17 (13.6)	22 (17.6)	
	わからない	(N=21)	9 (42.9)	2 (9.5)	1 (4.8)	10 (47.6)	4 (19.0)	12 (57.1)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	
住民同士 の交流	とても活発	(N=60)	42 (70.0)	29 (48.3)	20 (33.3)	42 (70.0)	44 (73.3)	51 (85.0)	15 (25.0)	21 (35.0)	30 (50.0)	
	やや活発	(N=296)	190 (64.2)	121 (40.9)	58 (19.6)	182 (61.5)	183 (61.8)	223 (75.3)	30 (10.1)	39 (13.2)	104 (35.1)	
	あまり活発でない	(N=285)	162 (56.8)	74 (26.0)	47 (16.5)	181 (63.5)	130 (45.6)	200 (70.2)	23 (8.1)	45 (15.8)	69 (24.2)	
	活発でない	(N=77)	32 (41.6)	13 (16.9)	11 (14.3)	40 (51.9)	35 (45.5)	44 (57.1)	1 (1.3)	6 (7.8)	14 (18.2)	
	わからない	(N=47)	21 (44.7)	10 (21.3)	3 (6.4)	22 (46.8)	17 (36.2)	27 (57.4)	2 (4.3)	4 (8.5)	9 (19.1)	
町会費	200円未満	(N=166)	94 (56.6)	61 (36.7)	39 (23.5)	108 (65.1)	82 (49.4)	118 (71.1)	22 (13.3)	19 (11.4)	60 (36.1)	
	200～300円未満	(N=239)	140 (58.6)	70 (29.3)	45 (18.8)	149 (62.3)	123 (51.5)	173 (72.4)	24 (10.0)	40 (16.7)	75 (31.4)	
	300～400円未満	(N=194)	111 (57.2)	52 (26.8)	19 (9.8)	130 (67.0)	117 (60.3)	136 (70.1)	11 (5.7)	34 (17.5)	54 (27.8)	
	400～1000円未満	(N=110)	76 (69.1)	45 (40.9)	13 (11.8)	68 (61.8)	75 (68.2)	90 (81.8)	10 (9.1)	16 (14.5)	25 (22.7)	
	1000円以上	(N=37)	22 (59.5)	13 (35.1)	14 (37.8)	21 (56.8)	17 (45.9)	24 (64.9)	4 (10.8)	7 (18.9)	4 (10.8)	
町会の 役割	ますます大きくなると思う	(N=247)	171 (69.2)	108 (43.7)	54 (21.9)	163 (66.0)	155 (62.8)	196 (79.4)	39 (15.8)	44 (17.8)	89 (36.0)	
	あまり変わらないと思う	(N=439)	250 (56.9)	129 (29.4)	78 (17.8)	265 (60.4)	240 (54.7)	313 (71.3)	32 (7.3)	66 (15.0)	130 (29.6)	
	わからない	(N=90)	39 (43.3)	15 (16.7)	10 (11.1)	51 (56.7)	38 (42.2)	53 (58.9)	1 (1.1)	10 (11.1)	14 (15.6)	
性別	男性	(N=638)	390 (61.1)	217 (34.0)	116 (18.2)	393 (61.6)	362 (56.7)	463 (72.6)	60 (9.4)	103 (16.1)	191 (29.9)	
	女性	(N=163)	79 (48.5)	40 (24.5)	29 (17.8)	96 (58.9)	75 (46.0)	109 (66.9)	13 (8.0)	17 (10.4)	45 (27.6)	

(上段:人, 下段:%)

慶弔の世話	スポーツ祭や各種スポーツ	ハイキングや旅行	盆踊りや祭り	趣味、教養のためのつどいや講習会	地域問題の勉強会や講演会	高齢者クラブ、女性会、子ども会などの活動	生活物資の共同購入など生活改善運動	集会所などの財産管理	住民生活に関する市などへの陳情要望	町会内のもめごとの調整	その他	わからない	無回答
487 (60.4)	516 (64.0)	130 (16.1)	444 (55.1)	124 (15.4)	73 (9.1)	465 (57.7)	26 (3.2)	296 (36.7)	170 (21.1)	143 (17.7)	12 (1.5)	11 (1.4)	24 (3.0)
359 (66.5)	373 (69.1)	96 (17.8)	374 (69.3)	100 (18.5)	60 (11.1)	343 (63.5)	19 (3.5)	231 (42.8)	133 (24.6)	104 (19.3)	9 (1.7)	5 (0.9)	15 (2.8)
103 (53.1)	108 (55.7)	23 (11.9)	49 (25.3)	21 (10.8)	5 (2.6)	89 (45.9)	4 (2.1)	48 (24.7)	27 (13.9)	30 (15.5)	1 (0.5)	2 (1.0)	5 (2.8)
65 (63.1)	84 (81.6)	36 (35.0)	73 (70.9)	23 (22.3)	12 (11.7)	73 (70.9)	5 (4.9)	45 (43.7)	29 (28.2)	24 (23.3)	3 (2.9)	1 (1.0)	0 (2.8)
75 (60.0)	76 (60.8)	13 (10.4)	39 (31.2)	13 (10.4)	9 (7.2)	56 (44.8)	6 (4.8)	32 (25.6)	16 (12.8)	15 (12.0)	1 (0.8)	3 (2.4)	3 (2.8)
5 (23.8)	14 (66.7)	0 (0.0)	8 (38.1)	2 (9.5)	1 (4.8)	8 (38.1)	0 (0.0)	3 (14.3)	1 (4.8)	4 (19.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (2.8)
45 (75.0)	45 (75.0)	18 (30.0)	40 (66.7)	11 (18.3)	9 (15.0)	48 (80.0)	4 (6.7)	30 (50.0)	21 (35.0)	20 (33.3)	3 (5.0)	0 (0.0)	1 (2.8)
201 (67.9)	209 (70.6)	67 (22.6)	184 (62.2)	61 (20.6)	34 (11.5)	200 (67.6)	7 (2.4)	131 (44.3)	81 (27.4)	69 (23.3)	2 (0.7)	2 (0.7)	6 (2.8)
157 (55.1)	176 (61.8)	32 (11.2)	149 (52.3)	34 (11.9)	16 (5.6)	141 (49.5)	10 (3.5)	82 (28.8)	44 (15.4)	38 (13.3)	3 (1.1)	1 (0.4)	6 (2.8)
34 (44.2)	39 (50.6)	5 (6.5)	26 (33.8)	10 (13.0)	8 (10.4)	30 (39.0)	0 (0.0)	17 (22.1)	9 (11.7)	7 (9.1)	2 (2.6)	4 (5.2)	5 (2.8)
24 (51.1)	26 (55.3)	4 (8.5)	22 (46.8)	4 (8.5)	3 (6.4)	22 (46.8)	2 (4.3)	17 (36.2)	6 (12.8)	2 (4.3)	1 (2.1)	3 (6.4)	5 (2.8)
95 (57.2)	108 (65.1)	24 (14.5)	99 (59.6)	24 (14.5)	13 (7.8)	64 (38.6)	4 (2.4)	35 (21.1)	15 (9.0)	19 (11.4)	2 (1.2)	1 (0.6)	2 (2.8)
148 (61.9)	160 (66.9)	38 (15.9)	123 (51.5)	33 (13.8)	22 (9.2)	145 (60.7)	8 (3.3)	81 (33.9)	46 (19.2)	50 (20.9)	0 (0.0)	4 (1.7)	6 (2.8)
121 (62.4)	125 (64.4)	44 (22.7)	103 (53.1)	21 (10.8)	12 (6.2)	118 (60.8)	7 (3.6)	76 (39.2)	39 (20.1)	33 (17.0)	7 (3.6)	5 (2.6)	0 (2.8)
81 (73.6)	64 (58.2)	17 (15.5)	75 (68.2)	29 (26.4)	9 (8.2)	69 (62.7)	3 (2.7)	60 (54.5)	46 (41.8)	19 (17.3)	2 (1.8)	1 (0.9)	1 (2.8)
17 (45.9)	24 (64.9)	4 (10.8)	17 (45.9)	7 (18.9)	6 (16.2)	21 (56.8)	0 (0.0)	12 (32.4)	7 (18.9)	5 (13.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.8)
163 (66.0)	165 (66.8)	54 (21.9)	148 (59.9)	46 (18.6)	33 (13.4)	170 (68.8)	10 (4.0)	99 (40.1)	61 (24.7)	64 (25.9)	4 (1.6)	1 (0.4)	2 (2.8)
278 (63.3)	289 (65.8)	64 (14.6)	237 (54.0)	67 (15.3)	33 (7.5)	248 (56.5)	13 (3.0)	165 (37.6)	95 (21.6)	74 (16.9)	6 (1.4)	3 (0.7)	7 (2.8)
36 (40.0)	52 (57.8)	8 (8.9)	46 (51.1)	9 (10.0)	5 (5.6)	38 (42.2)	3 (3.3)	23 (25.6)	10 (11.1)	5 (5.6)	2 (2.2)	7 (7.8)	3 (2.8)
403 (63.2)	406 (63.6)	107 (16.8)	359 (56.3)	91 (14.3)	55 (8.6)	380 (59.6)	21 (3.3)	249 (39.0)	153 (24.0)	117 (18.3)	12 (1.9)	6 (0.9)	15 (2.8)
82 (50.3)	108 (66.3)	22 (13.5)	81 (49.7)	33 (20.2)	17 (10.4)	84 (51.5)	5 (3.1)	44 (27.0)	16 (9.8)	26 (16.0)	0 (0.0)	5 (3.1)	8 (2.8)

(2) 特に力を入れている取り組み、今後力を入れたい取り組み（自由回答）

① 防災・防火に関するもの・・・104件

- ・古い家屋が多く、高齢者も多いので、地震への対策を中心とした防災意識の向上と防災訓練の継続が不可欠と考える。
- ・地震災害が予想される中、従来通りの防災訓練にとどまらず、実効性のある災害時の対応について検討すべき段階にきている。
- ・東日本大震災を受けて、今後防災活動に力を入れたい。災害時の安否確認の体制作りから始めたい。

② 防犯に関するもの・・・48件

- ・防犯灯の設置（LEDへの切り替え）
- ・町会内で昼間のひったくりや空き巣狙いが多いため、防犯活動に取り組む。（防犯灯、防犯カメラの設置の推進）
- ・防犯灯が暗かったので防犯灯を明るくして夜の道を歩きやすくした。

③ 高齢者等の見守り・・・41件

- ・高齢者が多いので、家族構成を聞き、万一の場合の連絡先の確認や相談を適時実施している。
- ・一人暮らしの高齢者の食事会（週2回）や、家庭訪問を行っている。
- ・隣近所の見守り声かけにも限界があり“大阪ガスるるコール”設置補助もひとつの対策である。

④ 地域の清掃・美化・緑化活動・・・36件

- ・町内で公園があり、一か月ごとに各班で清掃している。
- ・マンションで、約10年前にみどりの会を設立。春秋に花の植え替えなどを行っている。
- ・溝の清掃や、ごみ当番表の作成・配布のほか、業者に定期的に草刈りを依頼している（車上狙いなどの防犯にもつながる）。

⑤ イベントの開催・・・35件

- ・バスハイク、グラウンドゴルフ、餅つき大会を行っている。毎年恒例となっており、参加者が多い。
- ・地区の夏祭り及び文化祭に力を入れている。地区住民のコミュニケーションが図れる。
- ・高齢者世帯が増えて、町会連合の盆踊り、スポーツ祭などへの参加者が減少傾向にあり、各戸（高齢者世帯）への声かけを推進したいと考えている。

⑥ 住民間の交流の活発化・・・34件

- ・最近コミュニケーション活動をしておらず、近隣の住民とも疎遠になりがちであるため、本年は初めての試みとしてバス旅行を企画している。

- ・町会に新しい住宅ができたため、長く住んでいる人との交流を通して、新しい町会をつくりたい。

⑦ 子ども会に関する取り組み・・・11件

- ・子ども会が現在活動停止しているので、できれば復活して活気ある町会にしたい。
- ・地域で子どもを育てようという観点から、子ども会費をいろいろな事情で払っていない家庭の子ども子ども会の行事に参加できるようにしてあげたい（子どもがいない家庭も子ども会費を払っているため）。
- ・子ども会の活性化が自治会の活性化につながると考えているため、子ども会の活動をもっと活性化させたい。

⑧ 集会所建設・維持管理・・・9件

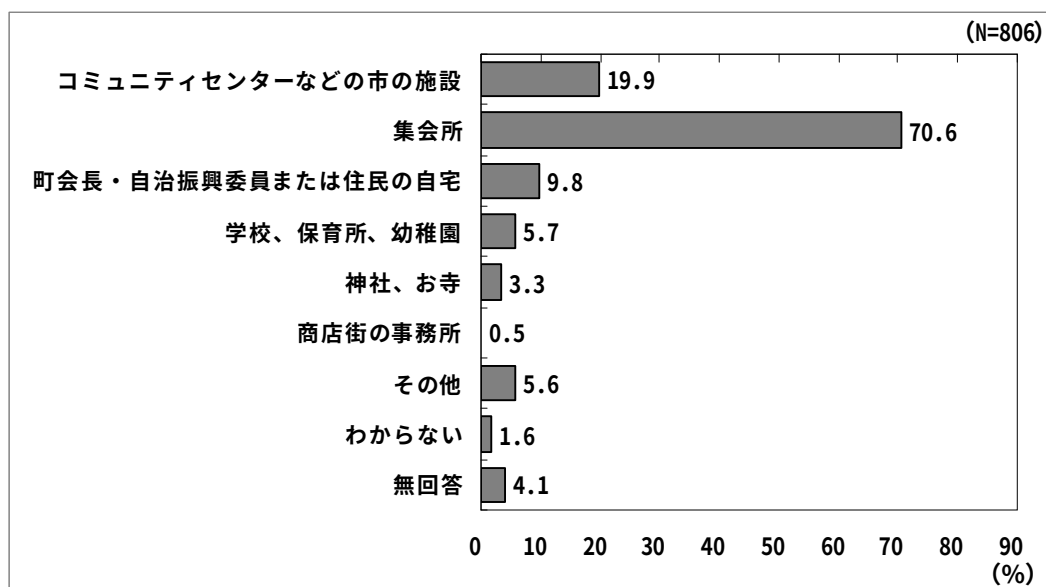
- ・地域活動をするために集まる場所がない。現在は、寺、神社、精米所などを借りている。集会所建設に力を入れているところである。
- ・地域住民が会合を行える集会所がないので、建設委員会を設け、推進している。また、市民ふれあい課へも陳情している。
- ・集会所がないため、集会所建設に力を入れる。月200円を、年2回建設基金として集めており、現在300万円程度になっているが、建設には3千万円必要と聞いている。市の助成をお願いしたい。

⑨ その他・・・63件

- ・市への陳情・要望。
- ・子どもの見守り。
- ・青少年の育成。
- ・役員の負担軽減。

(3) 町会の会合をよく行う場所（複数回答）

- ・ 「集会所」が70.6%で最も多く、ついで「コミュニティセンターなどの市の施設」が19.9%、「町会長・自治振興委員または住民の自宅」が9.8%となっている。



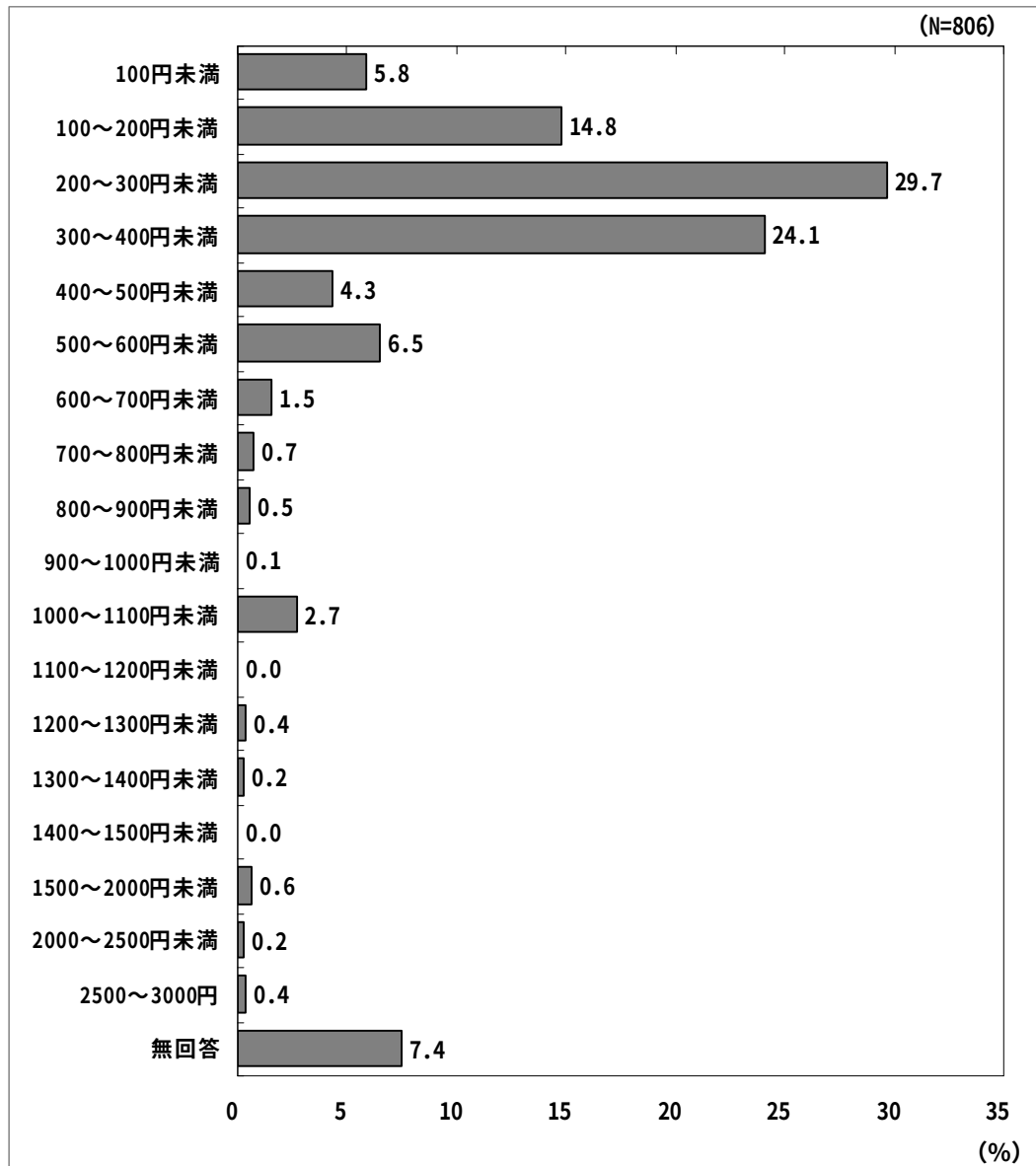
- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多いほど「集会所」の割合が高く、世帯数が少ないほど「町会長・自治振興委員または住民の自宅」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

			コミュニ ティセ ン 設	集 会 所	町会 長・自 治振 興委 員 また は住 民の 自宅	学 校、 保 育 所、 幼 稚 園	神 社、 お 寺	商 店 街 の 事 務 所	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体		(N=806)	160 (19.9)	570 (70.7)	79 (9.8)	46 (5.7)	27 (3.3)	4 (0.5)	45 (5.6)	13 (1.6)	32 (4.0)
町会 の 世 帯 数	50世帯未満	(N=81)	20 (24.7)	37 (45.7)	13 (16.0)	4 (4.9)	3 (3.7)	0 (0.0)	5 (6.2)	4 (4.9)	6 (7.4)
	50～100世帯未満	(N=219)	41 (18.7)	154 (70.3)	25 (11.4)	11 (5.0)	6 (2.7)	2 (0.9)	20 (9.1)	3 (1.4)	8 (3.7)
	100～150世帯未満	(N=216)	47 (21.8)	155 (71.8)	21 (9.7)	11 (5.1)	5 (2.3)	1 (0.5)	11 (5.1)	4 (1.9)	2 (0.9)
	150～200世帯未満	(N=115)	27 (23.5)	86 (74.8)	9 (7.8)	10 (8.7)	7 (6.1)	0 (0.0)	4 (3.5)	2 (1.7)	2 (1.7)
	200世帯以上	(N=139)	16 (11.5)	119 (85.6)	9 (6.5)	10 (7.2)	6 (4.3)	1 (0.7)	5 (3.6)	0 (0.0)	3 (2.2)

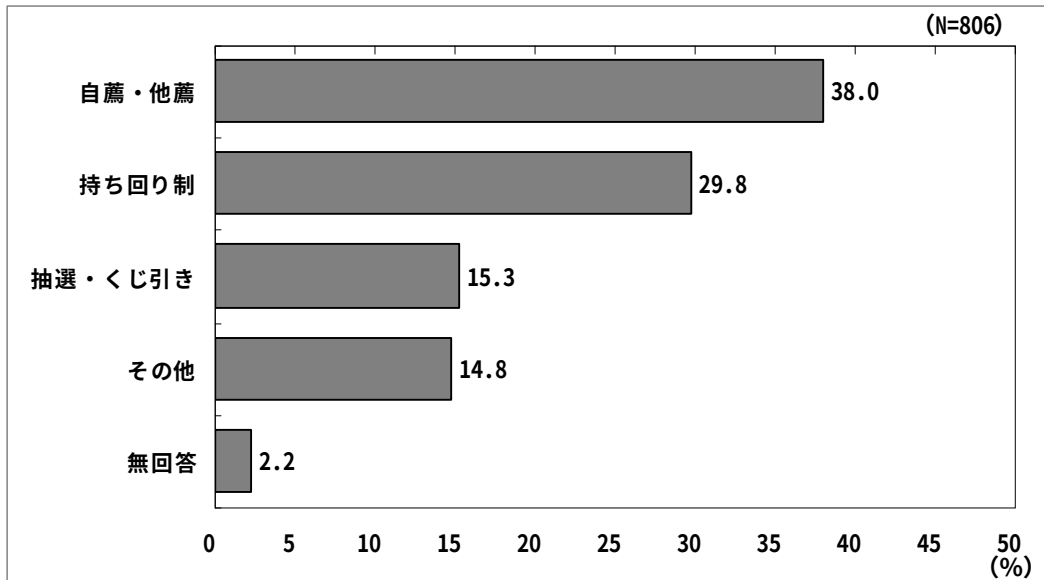
(4) 世帯あたりの町会費月額

- 「200～300円未満」が29.7%で最も多く、ついで「300～400円未満」が24.1%、「100～200円未満」が14.8%となっている。



(5) 町会長・自治振興委員の選出方法

- ・ 「自薦・他薦」が38.0%で最も多く、ついで「持ち回り制」が29.8%、「抽選・くじ引き」が15.3%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは「選挙」である。



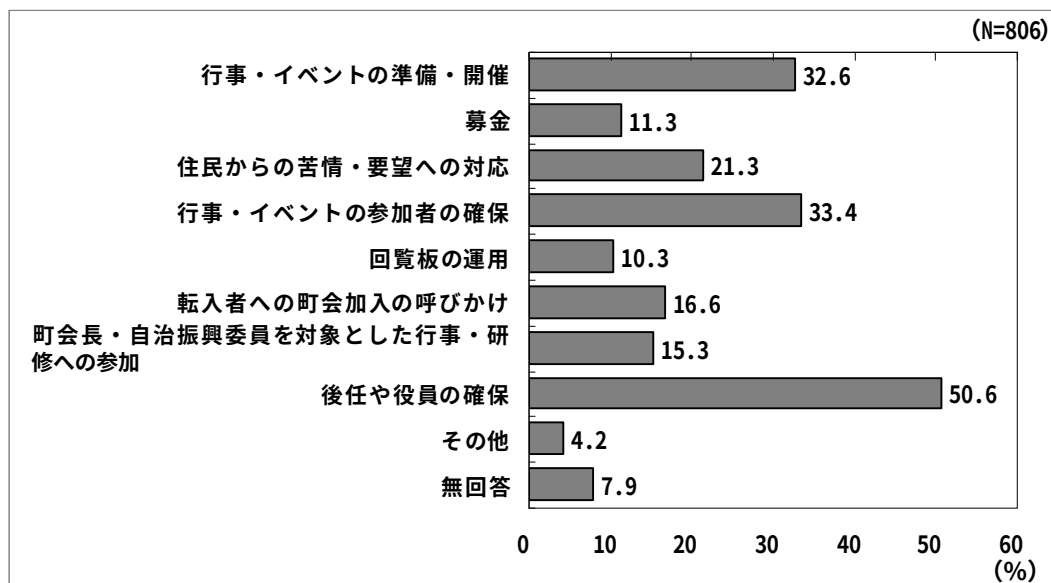
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域で「自薦・他薦」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流が「とても活発」や「やや活発」な地域では「自薦・他薦」の割合が高く、「活発でない」地域では「持ち回り制」の割合が高い。
- ・ 町会の世帯数別では、世帯数が多いほど「自薦・他薦」の割合が高く、世帯数が少ないほど「持ち回り制」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会長の性別では、男性で「自薦・他薦」の割合が高く、女性では「持ち回り制」と「抽選・くじ引き」の割合が高くなっている。
- ・ 町会長の年代別にみると、60代以上では「自薦・他薦」の割合が高く、「40代」と「50代」では「持ち回り制」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

			自薦・他薦	持ち回り制	抽選・くじ引き	その他	無回答	
全体			(N=806)	306 (38.0)	240 (29.8)	123 (15.3)	119 (14.8)	18 (2.2)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	221 (40.9)	150 (27.8)	66 (12.2)	90 (16.7)	13 (2.4)	
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	59 (30.4)	62 (32.0)	45 (23.2)	24 (12.4)	4 (2.1)	
	新しい催しがある	(N=103)	55 (53.4)	23 (22.3)	11 (10.7)	12 (11.7)	2 (1.9)	
	新しい催しがない	(N=125)	31 (24.8)	49 (39.2)	22 (17.6)	22 (17.6)	1 (0.8)	
	わからない	(N=21)	5 (23.8)	9 (42.9)	5 (23.8)	2 (9.5)	0 (0.0)	
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	26 (43.3)	13 (21.7)	7 (11.7)	14 (23.3)	0 (0.0)	
	やや活発	(N=296)	138 (46.6)	80 (27.0)	32 (10.8)	42 (14.2)	4 (1.4)	
	あまり活発でない	(N=285)	83 (29.1)	96 (33.7)	51 (17.9)	46 (16.1)	9 (3.2)	
	活発でない	(N=77)	24 (31.2)	27 (35.1)	14 (18.2)	10 (13.0)	2 (2.6)	
	わからない	(N=47)	18 (38.3)	12 (25.5)	11 (23.4)	4 (8.5)	2 (4.3)	
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	18 (22.2)	42 (51.9)	11 (13.6)	5 (6.2)	5 (6.2)	
	50～100世帯未満	(N=219)	72 (32.9)	75 (34.2)	37 (16.9)	33 (15.1)	2 (0.9)	
	100～150世帯未満	(N=216)	91 (42.1)	65 (30.1)	36 (16.7)	21 (9.7)	3 (1.4)	
	150～200世帯未満	(N=115)	50 (43.5)	25 (21.7)	18 (15.7)	19 (16.5)	3 (2.6)	
	200世帯以上	(N=139)	63 (45.3)	23 (16.5)	16 (11.5)	35 (25.2)	2 (1.4)	
性別	男性	(N=638)	276 (43.3)	181 (28.4)	66 (10.3)	100 (15.7)	15 (2.4)	
	女性	(N=163)	29 (17.8)	58 (35.6)	56 (34.4)	17 (10.4)	3 (1.8)	
年代	20代・30代	(N=36)	3 (8.3)	11 (30.6)	19 (52.8)	3 (8.3)	0 (0.0)	
	40代	(N=87)	20 (23.0)	35 (40.2)	29 (33.3)	2 (2.3)	1 (1.1)	
	50代	(N=115)	34 (29.6)	41 (35.7)	18 (15.7)	19 (16.5)	3 (2.6)	
	60代	(N=324)	139 (42.9)	90 (27.8)	34 (10.5)	54 (16.7)	7 (2.2)	
	70代以上	(N=238)	108 (45.4)	62 (26.1)	22 (9.2)	39 (16.4)	7 (2.9)	

(6) 町会長・自治振興委員として特に苦勞している取り組み（複数回答）

- ・ 「後任や役員の確保」が50.6%で最も多く、次いで「行事・イベントの参加者の確保」が33.4%、「行事・イベントの準備・開催」が32.6%、「住民からの苦情・要望への対応」が21.3%、「転入者への町会加入の呼びかけ」が16.6%、「町会長・自治振興委員を対象とした行事・研修への参加」が15.3%、「募金」が11.3%、「回覧板の運用」が10.3%となっている。
- ・ 「その他」は、「昔から町会に住んでおられる高齢の方と新しく入ってこられた若い方との意見をまとめること」「高齢者家庭の支援、サポート」「防火・防災の啓発」「町会の慶弔の世話」などである。



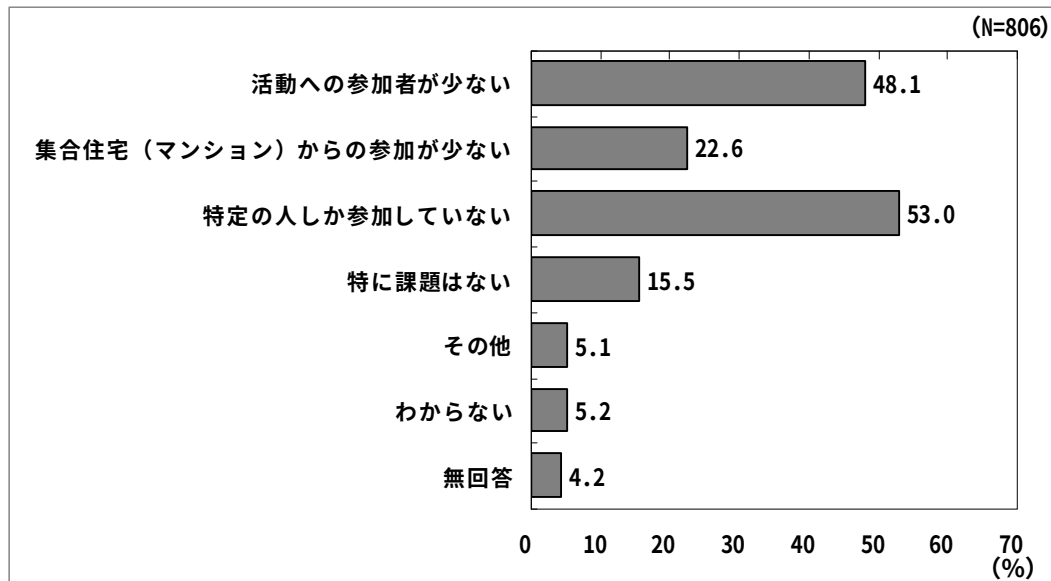
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では、「行事・イベントの準備・開催」と「行事・イベントの参加者の確保」で苦勞している割合が高い。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「住民からの苦情・要望」と「町会長・自治振興委員を対象とした行事・研修への参加」で苦勞している割合が高くなっている。
- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多い町会ほど「行事・イベントの参加者の準備・開催」「行事・イベントの参加者の確保」「後任や役員の確保」で苦勞している割合が高い。また、50世帯未満の町会では「募金」と「回覧板の運用」で苦勞している割合が高い。
- ・ 町会費別では、300円以上1,000円未満で「行事・イベントの準備・開催」で苦勞している割合が高くなっている。
- ・ 町会長の性別にみると、女性では男性と比較して「後任や役員の確保」で苦勞している割合が低い。

(上段:人, 下段:%)

			備行事・イベントの準備	募金	住民からの苦情・要望への対応	加行事・イベントの確保	回覧板の運用	転入者への町会加入呼びかけ	町会長・自治振興委員を対象とした行事・研修への参加	後任や役員の確保	その他	無回答	
全体			(N=806)	263 (32.6)	91 (11.3)	172 (21.3)	269 (33.4)	83 (10.3)	134 (16.6)	123 (15.3)	408 (50.6)	34 (4.2)	64 (7.9)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	181 (33.5)	71 (13.1)	112 (20.7)	172 (31.9)	52 (9.6)	95 (17.6)	89 (16.5)	272 (50.4)	23 (4.3)	40 (7.4)	
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	63 (32.5)	17 (8.8)	51 (26.3)	70 (36.1)	18 (9.3)	28 (14.4)	18 (9.3)	105 (54.1)	7 (3.6)	17 (8.8)	
	新しい催しがある	(N=103)	45 (43.7)	10 (9.7)	16 (15.5)	45 (43.7)	9 (8.7)	21 (20.4)	15 (14.6)	51 (49.5)	3 (2.9)	7 (6.8)	
	新しい催しがない	(N=125)	31 (24.8)	13 (10.4)	30 (24.0)	45 (36.0)	16 (12.8)	22 (17.6)	19 (15.2)	72 (57.6)	6 (4.8)	9 (7.2)	
	わからない	(N=21)	5 (23.8)	1 (4.8)	3 (14.3)	10 (47.6)	5 (23.8)	5 (23.8)	6 (28.6)	7 (33.3)	2 (9.5)	0 (0.0)	
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	23 (38.3)	5 (8.3)	16 (26.7)	18 (30.0)	4 (6.7)	8 (13.3)	12 (20.0)	28 (46.7)	4 (6.7)	6 (10.0)	
	やや活発	(N=296)	111 (37.5)	32 (10.8)	67 (22.6)	101 (34.1)	27 (9.1)	45 (15.2)	45 (15.2)	140 (47.3)	10 (3.4)	25 (8.4)	
	あまり活発でない	(N=285)	85 (29.8)	30 (10.5)	61 (21.4)	100 (35.1)	34 (11.9)	53 (18.6)	40 (14.0)	153 (53.7)	9 (3.2)	18 (6.3)	
	活発でない	(N=77)	18 (23.4)	11 (14.3)	13 (16.9)	25 (32.5)	8 (10.4)	11 (14.3)	8 (10.4)	38 (49.4)	7 (9.1)	8 (10.4)	
	わからない	(N=47)	12 (25.5)	8 (17.0)	6 (12.8)	12 (25.5)	6 (12.8)	8 (17.0)	12 (25.5)	26 (55.3)	1 (2.1)	4 (8.5)	
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	15 (18.5)	16 (19.8)	9 (11.1)	16 (19.8)	14 (17.3)	8 (9.9)	13 (16.0)	34 (42.0)	3 (3.7)	9 (11.1)	
	50～100世帯未満	(N=219)	72 (32.9)	20 (9.1)	47 (21.5)	71 (32.4)	20 (9.1)	42 (19.2)	38 (17.4)	102 (46.6)	9 (4.1)	20 (9.1)	
	100～150世帯未満	(N=216)	66 (30.6)	22 (10.2)	52 (24.1)	78 (36.1)	16 (7.4)	31 (14.4)	33 (15.3)	117 (54.2)	12 (5.6)	12 (5.6)	
	150～200世帯未満	(N=115)	40 (34.8)	18 (15.7)	18 (15.7)	46 (40.0)	9 (7.8)	26 (22.6)	14 (12.2)	60 (52.2)	5 (4.3)	11 (9.6)	
	200世帯以上	(N=139)	65 (46.8)	6 (4.3)	41 (29.5)	55 (39.6)	15 (10.8)	23 (16.5)	20 (14.4)	76 (54.7)	3 (2.2)	9 (6.5)	
町会費	200円未満	(N=166)	39 (23.5)	21 (12.7)	31 (18.7)	56 (33.7)	13 (7.8)	26 (15.7)	27 (16.3)	83 (50.0)	7 (4.2)	17 (10.2)	
	200～300円未満	(N=239)	74 (31.0)	32 (13.4)	51 (21.3)	81 (33.9)	32 (13.4)	40 (16.7)	35 (14.6)	126 (52.7)	10 (4.2)	20 (8.4)	
	300～400円未満	(N=194)	85 (43.8)	12 (6.2)	43 (22.2)	73 (37.6)	11 (5.7)	38 (19.6)	24 (12.4)	100 (51.5)	11 (5.7)	11 (5.7)	
	400～1000円未満	(N=110)	44 (40.0)	6 (5.5)	25 (22.7)	36 (32.7)	10 (9.1)	20 (18.2)	20 (18.2)	57 (51.8)	4 (3.6)	6 (5.5)	
	1000円以上	(N=37)	15 (40.5)	5 (13.5)	17 (45.9)	12 (32.4)	6 (16.2)	1 (2.7)	6 (16.2)	13 (35.1)	0 (0.0)	2 (5.4)	
性別	男性	(N=638)	203 (31.8)	66 (10.3)	133 (20.8)	210 (32.9)	67 (10.5)	114 (17.9)	93 (14.6)	341 (53.4)	27 (4.2)	48 (7.5)	
	女性	(N=163)	58 (35.6)	24 (14.7)	38 (23.3)	59 (36.2)	15 (9.2)	19 (11.7)	29 (17.8)	65 (39.9)	7 (4.3)	16 (9.8)	

(7) 町会活動への地域住民の参加状況についての課題（複数回答）

- ・ 「特定の人しか参加していない」が53.0%で最も多く、ついで「活動への参加者が少ない」が48.1%、「集合住宅（マンション）からの参加者が少ない」が22.6%、「特に課題はない」が15.5%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「高齢化が進んでいる」「若い人の参加が少ない」「町会に加入しない／退会する世帯がある」である。



- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域で「活動への参加者が少ない」と「特定の人しか参加していない」の割合が高く、「新しい催しがない」地域でも「活動への参加者が少ない」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流の状況別にみると、活発な地域ほど「特に課題はない」の割合が高く、活発でない地域ほど「活動への参加者が少ない」の割合が高い。
- ・ 町会の世帯数別では、世帯数が多いほど「活動への参加者が少ない」、「集合住宅（マンション）からの参加が少ない」、「特定の人しか参加していない」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会長の年代別では、「70代以上」で「集合住宅（マンション）からの参加が少ない」の割合が高くなっている。

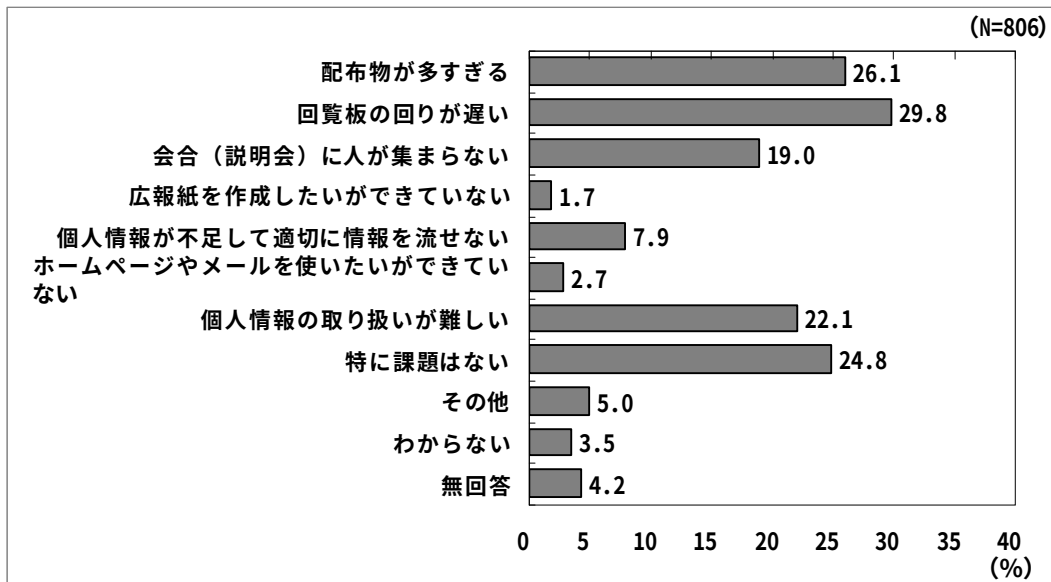
(上段:人, 下段:%)

			な 活 い 動 へ の 参 加 者 が 少	な い 集 合 住 宅 か ら の 参 加 が 少	て特 定の 人 し か 参 加 し	特に 課題 は な い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
全体			(N=806)	388 (48.1)	182 (22.6)	427 (53.0)	125 (15.5)	41 (5.1)	42 (5.2)	34 (4.2)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事 がある	(N=540)	255 (47.2)	142 (26.3)	294 (54.4)	84 (15.6)	24 (4.4)	26 (4.8)	22 (4.1)	
	伝統的な祭り・行事 がない	(N=194)	102 (52.6)	31 (16.0)	101 (52.1)	29 (14.9)	13 (6.7)	8 (4.1)	7 (3.6)	
	新しい催しがある	(N=103)	59 (57.3)	25 (24.3)	67 (65.0)	14 (13.6)	4 (3.9)	2 (1.9)	2 (1.9)	
	新しい催しがない	(N=125)	72 (57.6)	32 (25.6)	71 (56.8)	17 (13.6)	8 (6.4)	4 (3.2)	5 (4.0)	
	わからない	(N=21)	9 (42.9)	3 (14.3)	7 (33.3)	2 (9.5)	1 (4.8)	5 (23.8)	1 (4.8)	
住民同 士の 交流	とても活発	(N=60)	24 (40.0)	8 (13.3)	31 (51.7)	14 (23.3)	7 (11.7)	1 (1.7)	2 (3.3)	
	やや活発	(N=296)	133 (44.9)	79 (26.7)	163 (55.1)	51 (17.2)	10 (3.4)	12 (4.1)	10 (3.4)	
	あまり活発でない	(N=285)	152 (53.3)	66 (23.2)	155 (54.4)	38 (13.3)	16 (5.6)	11 (3.9)	11 (3.9)	
	活発でない	(N=77)	43 (55.8)	14 (18.2)	36 (46.8)	7 (9.1)	4 (5.2)	7 (9.1)	4 (5.2)	
	わからない	(N=47)	17 (36.2)	6 (12.8)	18 (38.3)	8 (17.0)	0 (0.0)	9 (19.1)	5 (10.6)	
町会 の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	27 (33.3)	13 (16.0)	29 (35.8)	18 (22.2)	5 (6.2)	8 (9.9)	4 (4.9)	
	50～100世帯未満	(N=219)	108 (49.3)	35 (16.0)	118 (53.9)	39 (17.8)	11 (5.0)	10 (4.6)	9 (4.1)	
	100～150世帯未満	(N=216)	100 (46.3)	52 (24.1)	110 (50.9)	33 (15.3)	18 (8.3)	9 (4.2)	5 (2.3)	
	150～200世帯未満	(N=115)	59 (51.3)	35 (30.4)	66 (57.4)	10 (8.7)	4 (3.5)	6 (5.2)	3 (2.6)	
	200世帯以上	(N=139)	84 (60.4)	43 (30.9)	92 (66.2)	21 (15.1)	3 (2.2)	6 (4.3)	1 (0.7)	
年代	20代・30代	(N=36)	13 (36.1)	1 (2.8)	12 (33.3)	8 (22.2)	5 (13.9)	4 (11.1)	2 (5.6)	
	40代	(N=87)	37 (42.5)	7 (8.0)	45 (51.7)	9 (10.3)	2 (2.3)	8 (9.2)	6 (6.9)	
	50代	(N=115)	59 (51.3)	20 (17.4)	65 (56.5)	17 (14.8)	3 (2.6)	6 (5.2)	3 (2.6)	
	60代	(N=324)	154 (47.5)	86 (26.5)	169 (52.2)	50 (15.4)	15 (4.6)	14 (4.3)	14 (4.3)	
	70代以上	(N=238)	122 (51.3)	66 (27.7)	132 (55.5)	40 (16.8)	16 (6.7)	10 (4.2)	8 (3.4)	

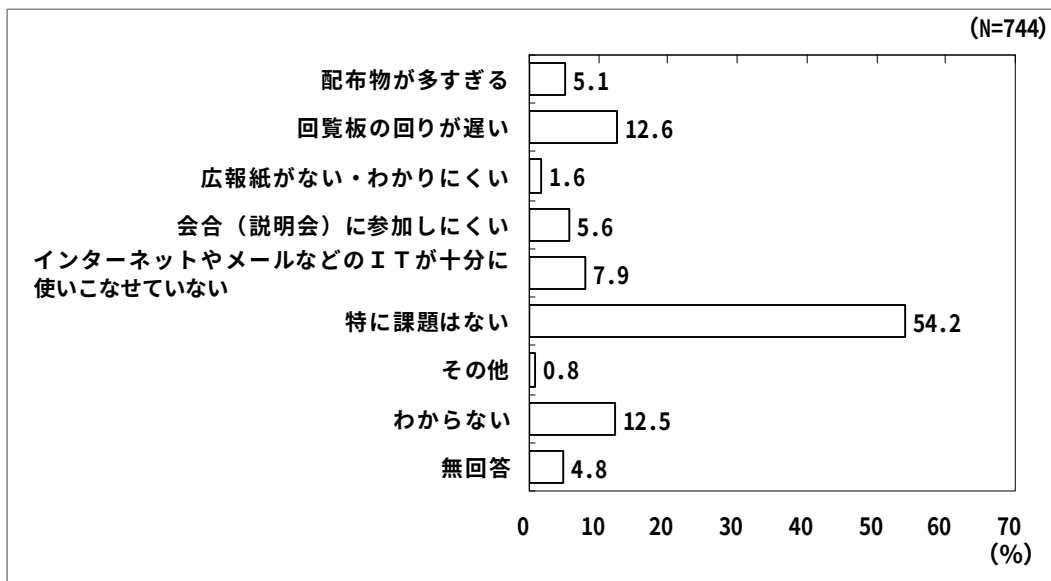
(8) 地域住民への情報伝達における課題（複数回答）

- ・ 課題については、「回覧板の回りが遅い」が29.8%で最も多く、ついで「配布物が多すぎる」が26.1%、「個人情報の取り扱いが難しい」が22.1%、「会合（説明会）に人が集まらない」が19.0%となっている。一方で、「特に課題はない」が24.8%となっている。
- ・ 市民アンケートでは、「特に課題はない」が54.2%となっており、町会長・自治振興委員アンケートで割合が高い「回覧板の回りが遅い」と「配布物が多すぎる」の割合は低い。
- ・ 「その他」の主なものは、「情報がきちんと伝わっているかどうかわからない」「情報の受け手の関心が低い」「留守が多い」である。

【町会長・自治振興委員】



(参考) 【市民】



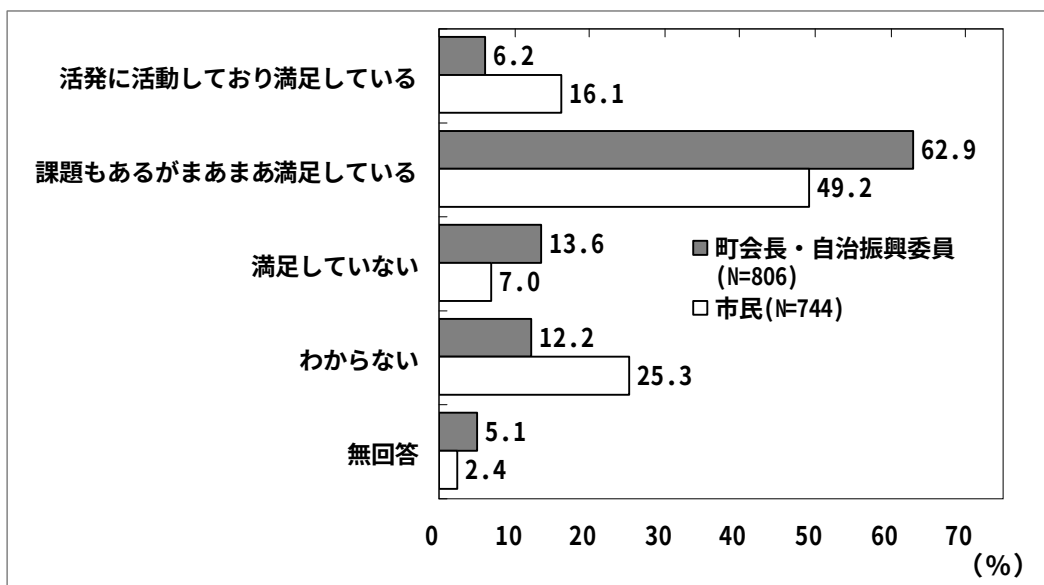
- ・ 住民同士の交流の状況別では、「活発でない」地域で「個人情報不足して適切に情報を流せない」の割合が高くなっている。一方、活発な地域ほど、「特に課題はない」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多いほど、「回覧板の回りが遅い」と「会合（説明会）に人が集まらない」の割合が高くなっている。

(上段:人, 下段:%)

			配布物が 多すぎる	回覧板の 回りが遅い	会合（説明会）に 人が集まらない	広報紙を 作成したい ができない	個人情報 が不足し て適切に 情報を 流せない	ホームページ やメール を使いた いができ ていない	個人情報 の取り扱 いが難し い	特に課題 はない	その他	わから ない	無回答	
全体			(N=806)	210 (26.1)	240 (29.8)	153 (19.0)	14 (1.7)	64 (7.9)	22 (2.7)	178 (22.1)	200 (24.8)	40 (5.0)	28 (3.5)	34 (4.2)
住民同士の 交流	とても活発	(N=60)	18 (30.0)	18 (30.0)	6 (10.0)	0 (0.0)	2 (3.3)	1 (1.7)	12 (20.0)	21 (35.0)	3 (5.0)	1 (1.7)	2 (3.3)	
	やや活発	(N=296)	75 (25.3)	93 (31.4)	59 (19.9)	8 (2.7)	26 (8.8)	8 (2.7)	73 (24.7)	77 (26.0)	9 (3.0)	10 (3.4)	16 (5.4)	
	あまり活発でない	(N=285)	72 (25.3)	89 (31.2)	56 (19.6)	5 (1.8)	22 (7.7)	8 (2.8)	59 (20.7)	65 (22.8)	21 (7.4)	6 (2.1)	8 (2.8)	
	活発でない	(N=77)	17 (22.1)	24 (31.2)	17 (22.1)	1 (1.3)	11 (14.3)	2 (2.6)	15 (19.5)	18 (23.4)	4 (5.2)	3 (3.9)	4 (5.2)	
	わからない	(N=47)	13 (27.7)	10 (21.3)	7 (14.9)	0 (0.0)	3 (6.4)	3 (6.4)	9 (19.1)	10 (21.3)	0 (0.0)	6 (12.8)	4 (8.5)	
町会の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	14 (17.3)	15 (18.5)	10 (12.3)	1 (1.2)	6 (7.4)	0 (0.0)	17 (21.0)	24 (29.6)	4 (4.9)	7 (8.6)	2 (2.5)	
	50～100世帯 未満	(N=219)	64 (29.2)	62 (28.3)	34 (15.5)	5 (2.3)	17 (7.8)	5 (2.3)	37 (16.9)	57 (26.0)	13 (5.9)	5 (2.3)	8 (3.7)	
	100～150世帯 未満	(N=216)	49 (22.7)	60 (27.8)	40 (18.5)	1 (0.5)	12 (5.6)	7 (3.2)	47 (21.8)	67 (31.0)	7 (3.2)	8 (3.7)	2 (0.9)	
	150～200世帯 未満	(N=115)	28 (24.3)	37 (32.2)	26 (22.6)	2 (1.7)	10 (8.7)	4 (3.5)	37 (32.2)	23 (20.0)	7 (6.1)	3 (2.6)	6 (5.2)	
	200世帯以上	(N=139)	47 (33.8)	59 (42.4)	37 (26.6)	5 (3.6)	17 (12.2)	5 (3.6)	33 (23.7)	23 (16.5)	9 (6.5)	4 (2.9)	6 (4.3)	

(9) 町会活動の現状についての考え

- ・ 町会長アンケートでは、「課題もあるがまあまあ満足している」が62.9%と最も多く、ついで「満足していない」が13.6%、「わからない」が12.2%、「活発に活動しており満足している」が6.2%となっている。
- ・ 市民アンケートでは、「活発に活動しており満足している」が16.1%で、町会長・自治振興委員アンケートより9.9ポイント高くなっており、「満足していない」の割合は町会長・自治振興委員アンケートよりも低くなっている。また、「わからない」が25.3%で、町会長・自治振興委員アンケートより13.1%高くなっている。



(注) 市民の割合は、町会に加入している回答者のみで算出。

- 祭りや行事の状況別にみると、「伝統的な祭り・行事がない」地域と「新しい催しがない」地域で「満足していない」の割合が高くなっている。一方、「新しい催しがある」地域では、「課題もあるがまあまあ満足している」の割合が高い。
- 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「活発に活動しており満足している」と「課題もあるがまあまあ満足している」の割合が高く、活発でない地域ほど「満足していない」の割合が高くなっている。
- 町会の世帯数別では、世帯数が多いほど「課題もあるがまあまあ満足している」の割合が高くなる傾向がみられる。

(上段:人, 下段:%)

			活 満 足 し て お り	あ 課 題 も あ る が ま あ ま	満 足 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		(N=806)	50 (6.2)	507 (62.9)	110 (13.6)	98 (12.2)	41 (5.1)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事 がある	(N=540)	39 (7.2)	361 (66.9)	57 (10.6)	53 (9.8)	30 (5.6)
	伝統的な祭り・行事 がない	(N=194)	7 (3.6)	105 (54.1)	43 (22.2)	33 (17.0)	6 (3.1)
	新しい催しがある	(N=103)	7 (6.8)	74 (71.8)	12 (11.7)	4 (3.9)	6 (5.8)
	新しい催しがない	(N=125)	3 (2.4)	65 (52.0)	28 (22.4)	23 (18.4)	6 (4.8)
	わからない	(N=21)	1 (4.8)	7 (33.3)	3 (14.3)	9 (42.9)	1 (4.8)
住民同士 の交流	とても活発	(N=60)	20 (33.3)	33 (55.0)	2 (3.3)	4 (6.7)	1 (1.7)
	やや活発	(N=296)	16 (5.4)	229 (77.4)	20 (6.8)	13 (4.4)	18 (6.1)
	あまり活発でない	(N=285)	9 (3.2)	172 (60.4)	49 (17.2)	42 (14.7)	13 (4.6)
	活発でない	(N=77)	0 (0.0)	27 (35.1)	29 (37.7)	17 (22.1)	4 (5.2)
	わからない	(N=47)	2 (4.3)	21 (44.7)	5 (10.6)	16 (34.0)	3 (6.4)
町会の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	4 (4.9)	42 (51.9)	11 (13.6)	19 (23.5)	5 (6.2)
	50～100世帯未満	(N=219)	17 (7.8)	137 (62.6)	32 (14.6)	26 (11.9)	7 (3.2)
	100～150世帯未満	(N=216)	15 (6.9)	137 (63.4)	29 (13.4)	28 (13.0)	7 (3.2)
	150～200世帯未満	(N=115)	5 (4.3)	78 (67.8)	15 (13.0)	12 (10.4)	5 (4.3)
	200世帯以上	(N=139)	8 (5.8)	96 (69.1)	19 (13.7)	11 (7.9)	5 (3.6)

(10) 町会活動の運営にあたって、特に気を配っていること（自由回答）

① 住民との対話・コミュニケーション・・・74件

- ・配布物について、できるだけ手渡しをしたいため数回訪問することがある。
- ・回覧板などを配る時、郵便受けなどに突っ込んでおくのではなく、留守でない限り手渡しし、挨拶するように心がけている。普段から挨拶の励行を心がけている。
- ・普段、道で出会った班長と情報交換したり、溝や川の清掃の際に町会内を見回り、意見や要望などを聞くようにしている。
- ・高齢者の一人暮らしが多いので、会長が訪問している
- ・新旧の親睦と融和に最も気を配っている。
- ・他から転入されて町会に新しく加入された方の考え方と昔から住んでいる方との間に考え方に異がある時、十分話し合い、協議をして、物事を解決するようにしている。
- ・中国残留邦人等の世帯がおられるので、コミュニケーションが必要な方がいるため、中国語を話す人に班長をやってもらい、中国語を必要とする人への意思伝達をしてもらっている。

② 情報の伝達・・・58件

- ・自治振興委員より受領したちらしを周知するため、班の数コピーしている（回覧板用）。
- ・回覧板には必ず日付を書いて回している。
- ・自治振興委員会の定例会の内容を別途報告書として作成して配布している。
- ・町会での集会は行いたいと思っているが、年齢の差が大きくなり全体集会は難しいので、適時町会報（各戸配布）を流している。
- ・市政だよりや回覧を早く渡して、町会の皆さんに早く知らせること。
- ・配布物の直接の手渡しで情報収集、一人暮らしの高齢者宅への声かけ！
- ・何よりも情報の共有が必要であると考えている。町会の役員と班長とが毎回合同の会議を開催し、班長の意見を可能な限り取り上げるようにしている。町会ニュース（隔月程度発刊）を作成し、会員への情報伝達を心がけている。世代間の交流が一層進めばと常々思っている。

③ 活動・行事への参加者確保・・・43件

- ・高齢者層が多いので、各種活動に参加人員を確保することが大変難しい。
- ・高齢者が多くなり市民スポーツ祭などの行事に参加する人が少なくなり、これから先を案じている。
- ・町会活動はあくまでも自発的なボランティア活動なので、強制することができない。
- ・若年者の参加。老人会、女性会、子ども会の協力を得て行事を遂行。
- ・高齢者世帯が増え、行事等も60歳以上の方々でほとんど運営している。子ども会・ジュニア会の役員に声かけをして出来るだけ協力してもらおうようにしているが無

関心な方々が大半。

- ・地域活動への積極的な参加が不足。（声をかければ参加してくれる家庭もあるが、仕事を持っている人、高齢者が多い）

④ 役員の確保・・・32件

- ・役員が持ち回り制になっているので次の役員の確保が難しい。
- ・班長の指名に困っている、高齢者の方が多い。
- ・班長をされた次の年に町会をやめたり、班長が回ってくる年に町会をやめたりしている。
- ・班長になった方の負担をなるべく減らす。（集会の数を減らしたり時間を短めにしたりする）
- ・高齢者の一人暮らしの家庭には持ち回りの町会の役員をお願いしていない。しかし、町会の役員をすることによって今までおつきあいのなかった方と顔見知りになるので、本来なら参加して頂けたらよいと思う。
- ・運営に当たっての役員が同じ人になることが多く、新しい人が参加してくれないため、持ち回り制にして選出している。

⑤ 情報の把握と取り扱い・・・32件

- ・町会の運営にあたって町会名簿が10年前に改訂され、そのままになっていたが、町会の総会において町会員の承認を得て、今年4月に新しい名簿を作成した。これにより町会内の人員構成もよくわかり、今後町会運営に役立てると思っている。
- ・個人情報の取り扱いに気を配っている。
- ・個人、各家庭のプライバシーを守ること。
- ・高齢者の増加で敬老金の支出が年々増えている。一人暮らし高齢者が多くなっており、万一の場合の連絡先を知らせてもらっている。個人情報の取り扱いは会長のみで、役員といえども知らせていない。
- ・一人暮らし高齢者世帯の把握が難しい（プライバシーの関係もあるので）

⑥ 役員間の連携・コミュニケーション・・・25件

- ・役員全員の賛成で物事（町会内要望・希望）を決定し、会員の苦情が目に見えて少なくなった。
- ・会議においては、年齢や考え方の違いでいろいろな意見が出されるが時間で切らずにできるだけ十分に意見を出してもらい、他人の意見も十分に聞いてもらってから進めるように注意している。
- ・役員を大切にする。事があれば町会ぐるみでと思っている。
- ・班長・役員が消極的にやるのではなく自主参加できる環境づくり、班長・役員の負担が少なくなる運営。
- ・各班長になるべく同じように参加してもらうようにしている。

⑦ 会費等お金の取り扱い・・・22件

- ・ 町会費を上手く運営し、会員の皆さんにどういう形で還元できるか？住宅ぐるみのイベント（夏祭り）、毎日曜日に高齢者向けの喫茶店（集会所）を開いたり、自主防災組織活動に進んで参加してもらい、全体で向かうようにしている。
- ・ 住民の高齢化に伴って高齢者への支出が増えている。反対に、子ども会への支出とのバランスが問題になってくると思われる。
- ・ 町会費の分だけ会員に還元すること。会員の要求についてきちんと取り上げ、解決するため尽くすこと。

⑧ 高齢者の安全確保・安否確認・・・13件

- ・ 高齢者が多いため健康の状態が一番気がかり。高齢者の一人暮らしの方にできるだけ声をかけるように心がけている。
- ・ 配布物の直接の手渡しで情報収集、一人暮らしの高齢者宅への声かけ！
- ・ 高齢者75才以上の一人暮らし及び高齢者世帯のための「救急医療情報シート」を作成し、その周辺の人の声かけ運動から始めて、何かあった場合、家族の方に救急連絡をしている。

⑨ 要望への迅速な対応・・・10件

- ・ 苦情などがあればすぐに対応すること。
- ・ 町会内でのいろいろな問題の電話に対しての対応をできるだけ早く解決できるようにしている。

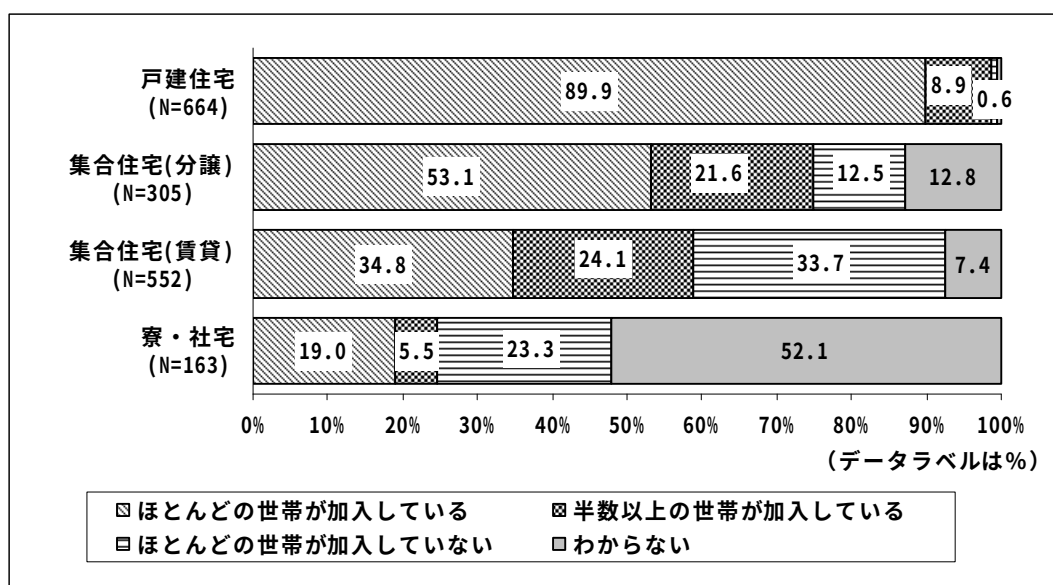
⑩ その他・・・85件

- ・ 防犯など安全・安心なまちづくり。
- ・ 独断専行にならないように心がけている。 等

3. 町会への加入状況について

(1) 住宅の種類ごとの加入状況の特徴

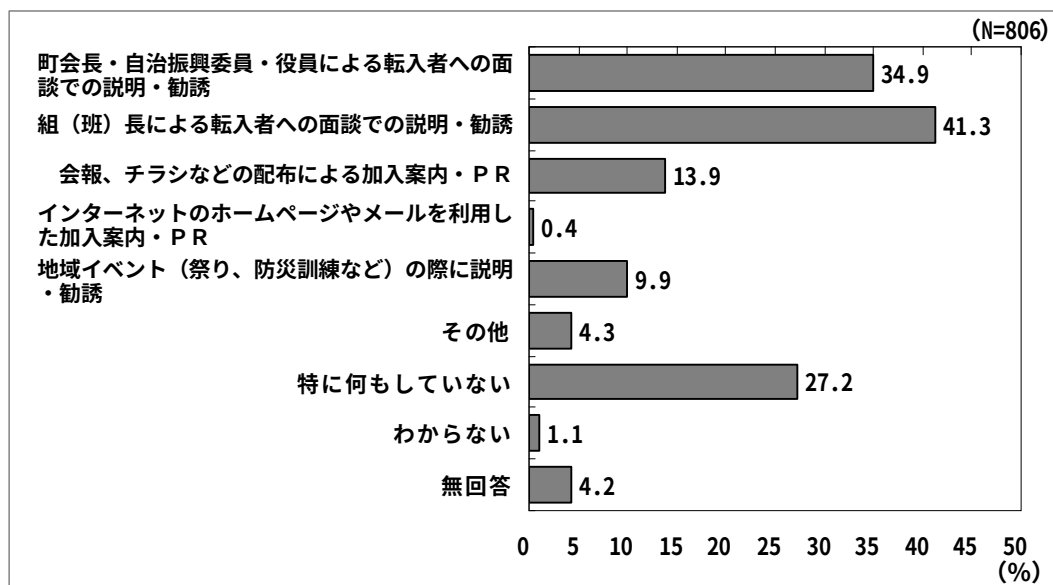
- ・ 戸建住宅では、「ほとんどの世帯が加入している」が89.9%で最も多い。
- ・ 集合住宅（分譲）でも、「ほとんどの世帯が加入している」が53.1%で最も多く、ついで「半数以上の世帯が加入している」が21.6%となっている。
- ・ 集合住宅（賃貸）では、「ほとんどの世帯が加入している」が34.8%で最も多いものの、ついで多いのが「ほとんどの世帯が加入していない」で33.7%となっている。
- ・ 寮・社宅では、「わからない」が52.1%で最も多く、ついで「ほとんどの世帯が加入していない」が23.3%となっている。



(注)割合は、「該当する住宅がない」と無回答を除いて算出。

(2) 町会への加入促進のための取り組みについて（複数回答）

- ・ 取り組みについては、「組（班）長による転入者への面談での説明・勧誘」が41.3%で最も多く、ついで「町会長・自治振興委員・役員による転入者への面談での説明・勧誘」が34.9%、「会報、チラシなどの配布による加入案内・PR」が13.9%となっている。一方で、「特に何もしていない」が27.2%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「入居者は自動的に加入する仕組みになっている」「入居時に町会加入について説明している」「（集合住宅の場合）オーナーや管理人に勧誘を依頼している」である。



- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では、取り組みを実施している割合が高くなっているが、「伝統的な祭り・行事がない」地域と「新しい催しがない」地域では、「特に何もしていない」の割合が高い。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど取り組みを実施している割合が高くなっているが、活発でない地域では「特に何もしていない」の割合が高くなっている。

(上段:人, 下段:%)

			町会・自治振興委員・役員の説明・勧誘	組（班）長による転入者への面談での説明・勧誘	会報・チラシなどの配布による加入案内・P R	インターネットのホームページやメールを利用した加入案内・P R	地域イベント（祭り、防災訓練など）の際に説明・勧誘	その他	特に何もしていない	わからない	無回答	
全体			(N=806)	281 (34.9)	333 (41.3)	112 (13.9)	3 (0.4)	80 (9.9)	35 (4.3)	219 (27.2)	9 (1.1)	34 (4.2)
祭りや行事	伝統的な祭り・行事がある	(N=540)	199 (36.9)	226 (41.9)	86 (15.9)	1 (0.2)	63 (11.7)	19 (3.5)	133 (24.6)	5 (0.9)	27 (5.0)	
	伝統的な祭り・行事がない	(N=194)	55 (28.4)	79 (40.7)	18 (9.3)	1 (0.5)	11 (5.7)	8 (4.1)	66 (34.0)	2 (1.0)	5 (2.6)	
	新しい催しがある	(N=103)	47 (45.6)	58 (56.3)	21 (20.4)	0 (0.0)	15 (14.6)	5 (4.9)	15 (14.6)	0 (0.0)	5 (4.9)	
	新しい催しがない	(N=125)	38 (30.4)	47 (37.6)	14 (11.2)	1 (0.8)	7 (5.6)	6 (4.8)	45 (36.0)	0 (0.0)	4 (3.2)	
	わからない	(N=21)	2 (9.5)	3 (14.3)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	2 (9.5)	11 (52.4)	2 (9.5)	1 (4.8)	
住民同士の交流	とても活発	(N=60)	26 (43.3)	29 (48.3)	12 (20.0)	0 (0.0)	13 (21.7)	1 (1.7)	9 (15.0)	1 (1.7)	1 (1.7)	
	やや活発	(N=296)	122 (41.2)	139 (47.0)	50 (16.9)	2 (0.7)	46 (15.5)	18 (6.1)	51 (17.2)	2 (0.7)	16 (5.4)	
	あまり活発でない	(N=285)	85 (29.8)	110 (38.6)	41 (14.4)	1 (0.4)	15 (5.3)	11 (3.9)	96 (33.7)	3 (1.1)	8 (2.8)	
	活発でない	(N=77)	19 (24.7)	23 (29.9)	6 (7.8)	0 (0.0)	1 (1.3)	3 (3.9)	33 (42.9)	0 (0.0)	3 (3.9)	
	わからない	(N=47)	11 (23.4)	13 (27.7)	2 (4.3)	0 (0.0)	2 (4.3)	1 (2.1)	21 (44.7)	3 (6.4)	4 (8.5)	

- 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」と回答した人は、「町会長・自治振興委員・役員及び組（班）長による面談での説明・勧誘」に取り組んでいる割合が高くなっている。
- 町会長の年代別にみると、年代が下がるほど「特に何もしていない」の割合が高くなっている。

			(上段:人, 下段:%)								
			町会長・自治振興委員・役員による転入者への面談・説明・勧誘	組(班)長による転入者への面談での説明・勧誘	会報、チラシなどの配布による加入案内・PR	インターネットのホームページやメールを利用した加入案内・PR	訓練地域イベント(祭り、防災など)の際に説明・勧誘	その他	特に何もしていない	わからない	無回答
全体		(N=806)	281 (34.9)	333 (41.3)	112 (13.9)	3 (0.4)	80 (9.9)	35 (4.3)	219 (27.2)	9 (1.1)	34 (4.2)
町会の役割	ますます大きくなると思う	(N=247)	118 (47.8)	125 (50.6)	44 (17.8)	2 (0.8)	35 (14.2)	13 (5.3)	41 (16.6)	2 (0.8)	5 (2.0)
	あまり変わらないと思う	(N=439)	138 (31.4)	177 (40.3)	57 (13.0)	1 (0.2)	37 (8.4)	19 (4.3)	137 (31.2)	1 (0.2)	15 (3.4)
	わからない	(N=90)	18 (20.0)	27 (30.0)	7 (7.8)	0 (0.0)	2 (2.2)	2 (2.2)	37 (41.1)	6 (6.7)	3 (3.3)
年代	20代・30代	(N=36)	7 (19.4)	10 (27.8)	1 (2.8)	1 (2.8)	0 (0.0)	1 (2.8)	19 (52.8)	1 (2.8)	1 (2.8)
	40代	(N=87)	16 (18.4)	26 (29.9)	2 (2.3)	0 (0.0)	3 (3.4)	4 (4.6)	41 (47.1)	3 (3.4)	2 (2.3)
	50代	(N=115)	34 (29.6)	47 (40.9)	12 (10.4)	0 (0.0)	5 (4.3)	6 (5.2)	37 (32.2)	1 (0.9)	3 (2.6)
	60代	(N=324)	124 (38.3)	138 (42.6)	53 (16.4)	1 (0.3)	30 (9.3)	10 (3.1)	78 (24.1)	3 (0.9)	16 (4.9)
	70代以上	(N=238)	98 (41.2)	111 (46.6)	42 (17.6)	1 (0.4)	39 (16.4)	14 (5.9)	42 (17.6)	1 (0.4)	12 (5.0)

(3) 説明・加入案内・P R・勧誘にあたっての工夫や効果があった取り組み
(自由回答)

① 町会長・班長による説明

- ・引っ越しをしてこられると、時間を置かず、班長と役員がペアで訪問する。
- ・隣組班長から加入の説明（概略）を行い、詳細は会長・役員が説明する。
- ・会報、加入ちらしを持参し、説明する。

② 資料・加入ちらしの配布

- ・町会の現況、活動の状況などを記載した加入案内を作成し、個別に勧誘している。
- ・町会の規約、事業報告書、収支決算書等の書類の内容を説明している。
- ・町会加入のメリットを記載した資料を作成して勧誘している。

③ 規定・義務づけ

- ・会則で入会を義務づけている。
- ・町会への加入は強制にしている。

④ 集合住宅のオーナーや管理会社との連携

- ・転入者がある場合、管理人からの勧誘をお願いしている。
- ・賃貸マンションのオーナーとの連絡体制を強化した。

⑤ 防災の観点からの勧誘

- ・転入者には必ず小学校区防災マップを持って説明に行く。
- ・防災組織の立ち上げに際して、呼びかけを行う。

⑥ 町会費の値下げ

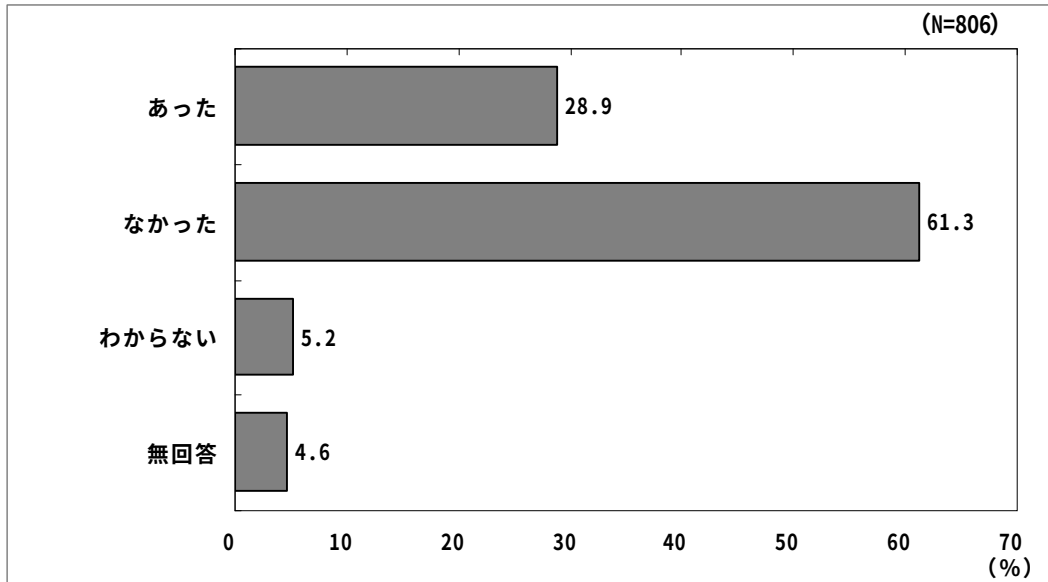
- ・負担が小さくなるよう、町会費を値下げした。
- ・ワンルームマンションの管理会社と話し合い、町会費を半額にした。

⑦ イベント等を通じた勧誘

- ・地域のイベント開催時に町会のP Rを行っている。
- ・各世代に応じた楽しいイベントを紹介しつつ、町会加入を促している。

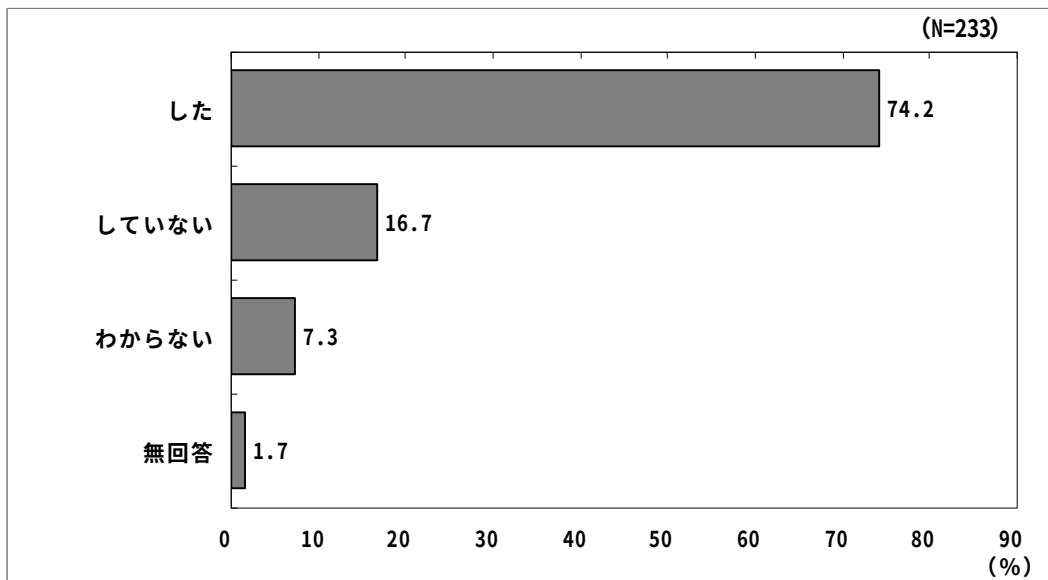
(4) 町会区域内での集合住宅の建設や住宅地の開発について（平成20年度以降）

- ・ 「なかった」が61.3%で最も多く、ついで「あった」が28.9%となっている。



(5) （建設や開発があった町会について）完成前や入居直後の加入の働きかけ

- ・ 「した」が74.2%で最も多く、ついで「していない」が16.7%となっている。



(6) 町会加入の働きかけの成果や、働きかけをしなかった理由（自由回答）

① 成果があった取り組み

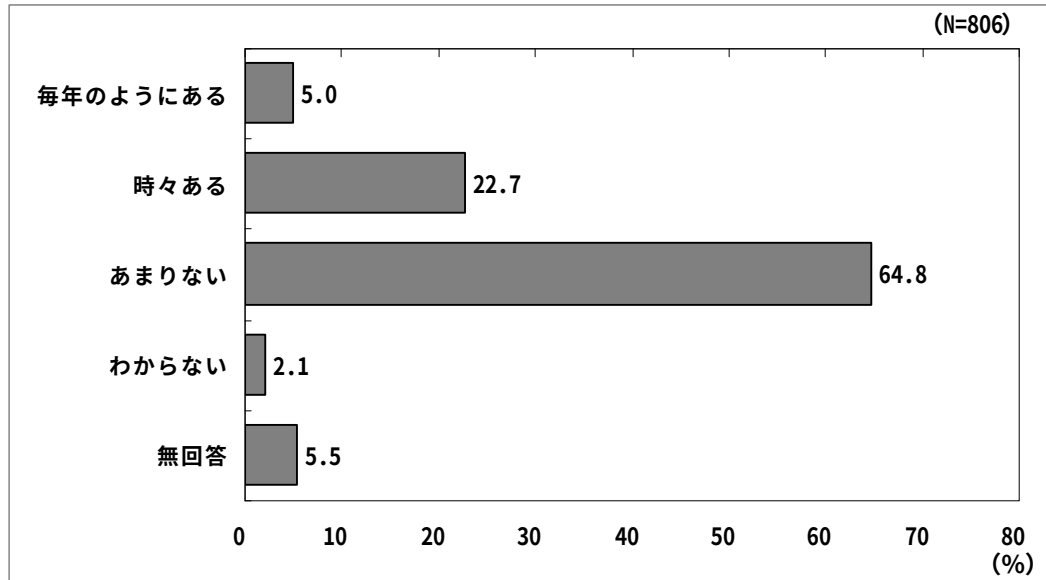
- ・ 住宅建設の段階で施主やオーナーに働きかけた。
- ・ 集合住宅の建設が決定した際、建築主に「町会会規」を渡し、加入をお願いした。
- ・ 建設前に、販売会社に参加と町会行事の説明を行った。
- ・ 集合住宅のオーナーと連携することで、オーナーが積極的に勧誘してくれた。
- ・ ワンルームマンションは出入りが激しいため、戸別ではなくマンションとして町会に加入してもらった。
- ・ 事前に不動産業者に話を聞き、町会加入のメリットを紹介した町会加入パンフレットを配布し、後日加入確認をしている。
- ・ 集合住宅の管理会社との間で、入居の契約時に町会加入を条件とする旨の取り決めをした。
- ・ 町会の規約で加入を義務としていることを説明した。

② 働きかけなかった理由

- ・ 建設中・開発中でまだ入居者がいないため。
- ・ 新規建設などの情報を事前に把握できないため。
- ・ 町会加入は自由であり、自主性に任せているため。
- ・ 前任者が働きかけを行っていなかったため。

(7) 町会を退会するケース（町会外への転居を除く）について

- ・ 「あまりない」が64.8%で最も多く、ついで「時々ある」が22.7%、「毎年のようにある」が5.0%となっている。



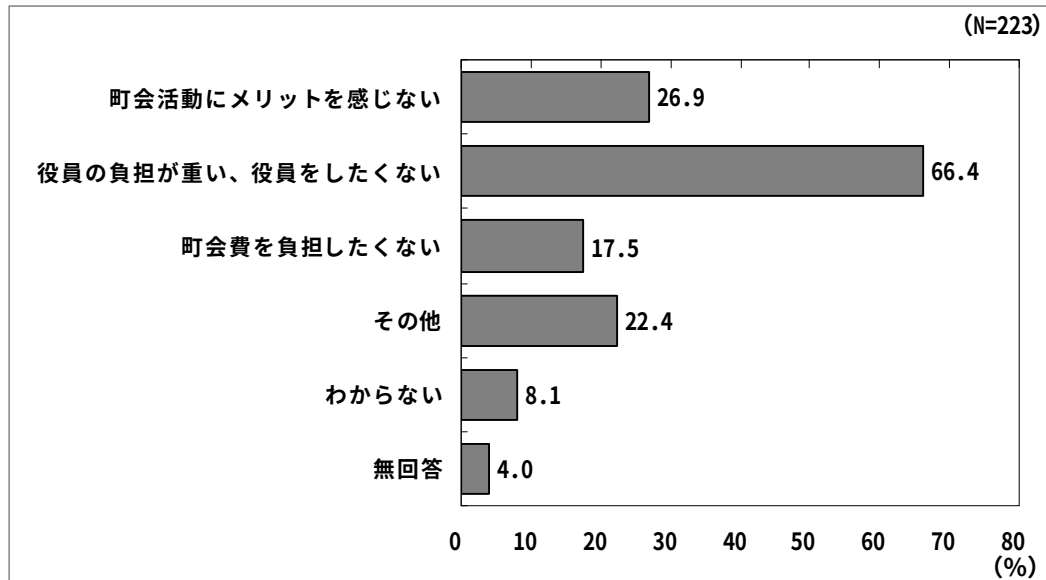
- 住民同士の交流の状況別にみると、活発な地域ほど「あまりない」の割合が高くなっている。
- 町会の世帯数では、世帯数が多いほど「毎年のようにある」の割合が高く、少ないほど「あまりない」の割合が高くなっている。
- 町会費別では、「200円未満」の町会では「あまりない」の割合が高い。

(上段:人, 下段:%)

			毎年 のよう にある	時々 ある	あま りな い	わか らな い	無 回 答
全体			40 (5.0)	183 (22.7)	522 (64.8)	17 (2.1)	44 (5.5)
住民同士の 交流	とても活発	(N=60)	1 (1.7)	13 (21.7)	42 (70.0)	3 (5.0)	1 (1.7)
	やや活発	(N=296)	12 (4.1)	72 (24.3)	189 (63.9)	4 (1.4)	19 (6.4)
	あまり活発でない	(N=285)	14 (4.9)	62 (21.8)	188 (66.0)	6 (2.1)	15 (5.3)
	活発でない	(N=77)	7 (9.1)	18 (23.4)	48 (62.3)	1 (1.3)	3 (3.9)
	わからない	(N=47)	3 (6.4)	12 (25.5)	25 (53.2)	3 (6.4)	4 (8.5)
町会の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	2 (2.5)	7 (8.6)	64 (79.0)	1 (1.2)	7 (8.6)
	50～100世帯未満	(N=219)	6 (2.7)	47 (21.5)	154 (70.3)	5 (2.3)	7 (3.2)
	100～150世帯未満	(N=216)	8 (3.7)	48 (22.2)	149 (69.0)	5 (2.3)	6 (2.8)
	150～200世帯未満	(N=115)	7 (6.1)	30 (26.1)	70 (60.9)	3 (2.6)	5 (4.3)
	200世帯以上	(N=139)	14 (10.1)	42 (30.2)	72 (51.8)	3 (2.2)	8 (5.8)
町会費	200円未満	(N=166)	7 (4.2)	32 (19.3)	119 (71.7)	1 (0.6)	7 (4.2)
	200～300円未満	(N=239)	10 (4.2)	55 (23.0)	164 (68.6)	4 (1.7)	6 (2.5)
	300～400円未満	(N=194)	14 (7.2)	51 (26.3)	116 (59.8)	4 (2.1)	9 (4.6)
	400～1000円未満	(N=110)	5 (4.5)	28 (25.5)	68 (61.8)	2 (1.8)	7 (6.4)
	1000円以上	(N=37)	2 (5.4)	6 (16.2)	28 (75.7)	0 (0.0)	1 (2.7)

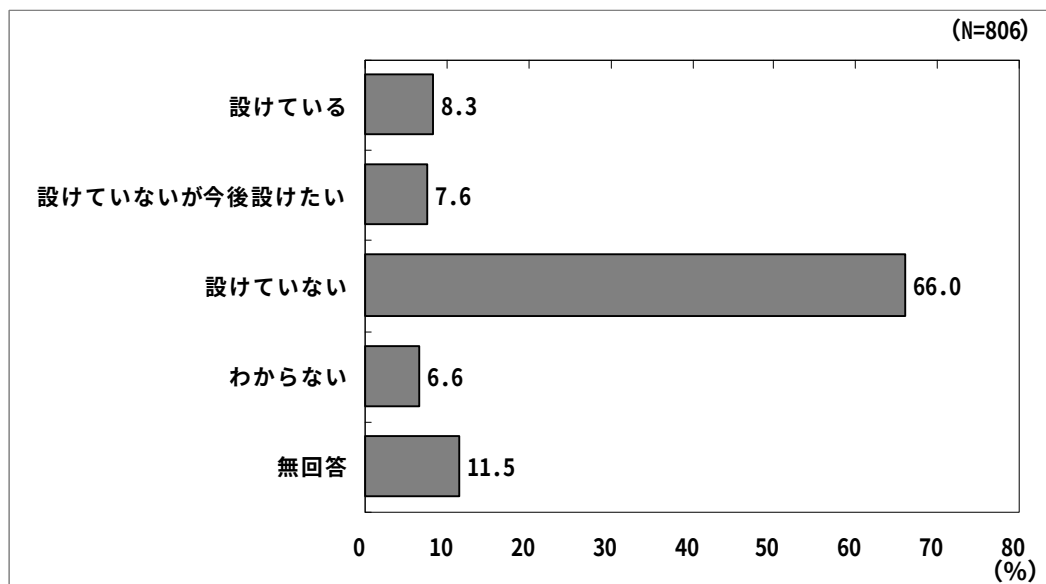
(8) (退会が「毎年のようにある」、「時々ある」町会について) 退会理由(複数回答)

- ・ 「役員の負担が重い、役員をしたくない」66.4%で最も多く、ついで「町会活動にメリットを感じない」が26.9%となっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「高齢のため」「一人暮らしのため」である。



(9) 町会からの退会を防ぐための負担軽減策について

- ・ 「設けていない」が66.0%で最も多く、ついで「設けている」が8.3%、「設けていないが今後設けたい」が7.6%となっている。



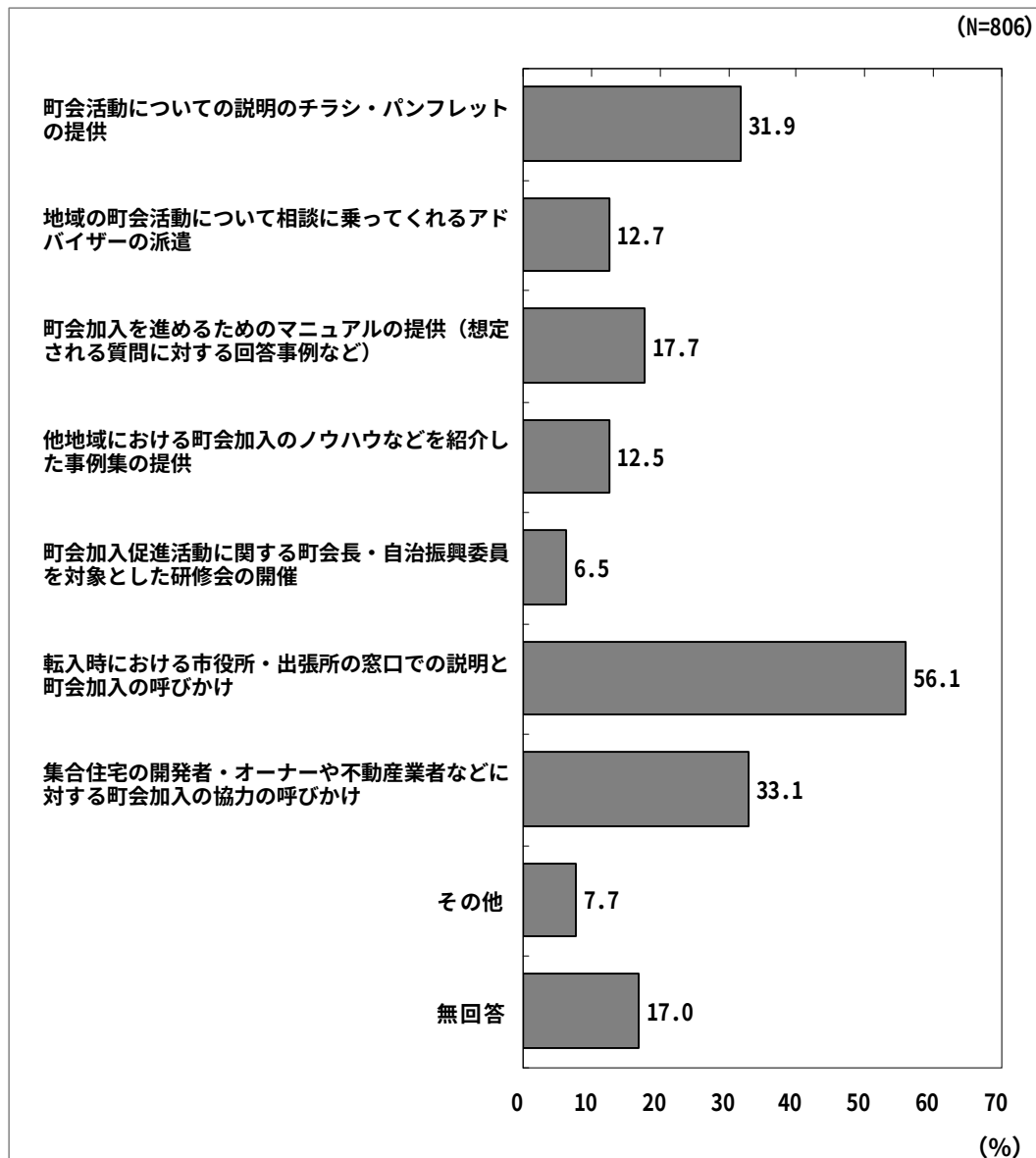
(10) 負担軽減策の対象と内容（自由回答）

① 主な負担軽減策

- ・ 世帯の状況に応じて役員の負担を軽減している。
- ・ 高齢者に対する役員の負担を軽減している。
- ・ 世帯の状況に応じて町会費を減額している。
- ・ 町会費の引き下げを行った。
- ・ 無理な依頼は控える。

(11) 加入促進活動を活発にするために行政へ求める支援（複数回答）

- ・ 「転入時における市役所・出張所の窓口での説明と町会加入の呼びかけ」が56.1%で最も多く、ついで「集合住宅の開発者・オーナーや不動産業者などに対する町会加入の協力の呼びかけ」が33.1%、「町会活動についての説明のチラシ・パンフレットの提供」が31.9%となっている。
- ・ 「その他」の内容は、「町会加入のメリットをPRする」「町会加入者と非加入者との格差を設ける（指定ごみ袋を有料にするなど）」が多く、その他、「町会の役割についての行政からのPR」「条例等の法的措置をとる」「マンション等の建設時の許可条件に町会加入を入れる」「なぜ加入しないかの調査」「地域の町会役員、班長とのコミュニケーション」などが挙げられている。一方、「加入促進の必要性を感じない」との回答もある。



- ・ 町会の世帯数別にみると、世帯数が多いほど、「転入時における市役所・出張所の窓口での説明と町会加入の呼びかけ」と「集合住宅の開発者・オーナーや不動産会社などに対する町会加入の協力の呼びかけ」の割合が高くなっている。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」で「町会活動についての説明のチラシ・パンフレットの提供」と「転入時における市役所・出張所の窓口での説明と町会加入の呼びかけ」、「集合住宅の開発者・オーナーや不動産会社などに対する町会加入の協力の呼びかけ」の割合が高い。
- ・ 町会長の年代別では、年代が上がるほど「集合住宅の開発者・オーナーや不動産会社などに対する町会加入の協力の呼びかけ」の割合が高くなっている。

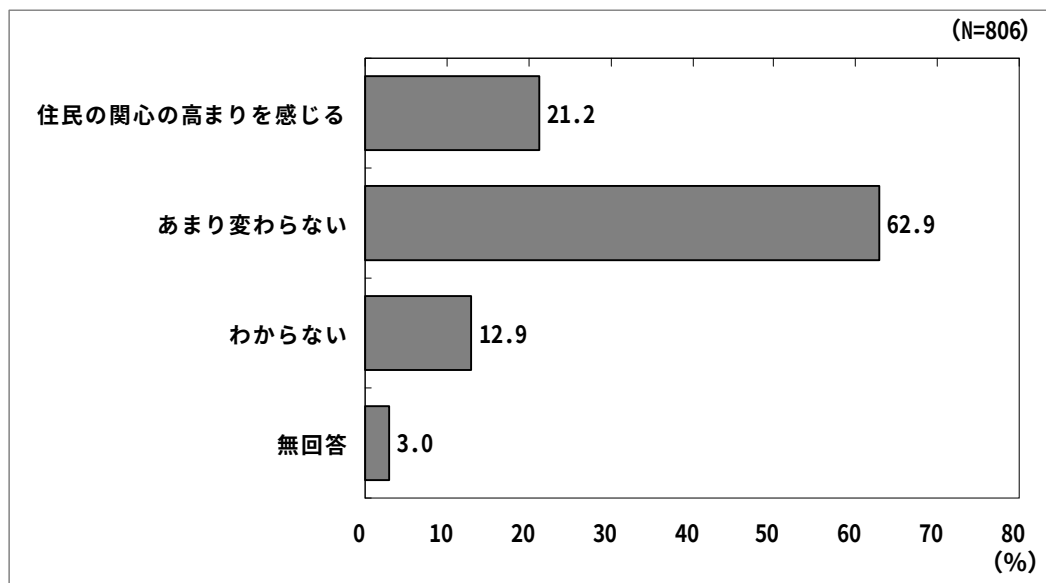
			シ・ ン・ パ ン フ レ ッ ト の 説 明 の チ ラ	遺 乗 地 域 の 町 会 活 動 に つ い て の 相 談 に	ア ル の 提 供 （ 想 定 さ れ る 質 問 に 対 す る 回 答 事 例 な ど ）	町 会 加 入 を 進 め る た め の マ ニ ュ エ ッ ト	他 地 域 に お け る 町 会 加 入 の 提 案	長 研 修 会 の 開 催	町 会 加 入 促 進 活 動 に 関 す る 町 会 委 員 を 対 象 と し た	び の 窓 口 で の 説 明 と 町 会 加 入 の 呼 び か け	転 入 時 に お け る 市 役 所 ・ 出 張 所	動 産 業 者 な ど に 対 す る 町 会 加 入 の 協 力 の 呼 び か け	集 合 住 宅 の 開 発 者 ・ 所 有 者 や 不 動 産 業 者 な ど に 対 す る 町 会 加 入 の 協 力 の 呼 び か け	そ の 他	無 回 答
全体			(N=806)	257 (31.9)	102 (12.7)	143 (17.7)	101 (12.5)	52 (6.5)	452 (56.1)	267 (33.1)	62 (7.7)	137 (17.0)			
町会 の 世帯数	50世帯未満	(N=81)	17 (21.0)	8 (9.9)	4 (4.9)	4 (4.9)	2 (2.5)	36 (44.4)	16 (19.8)	7 (8.6)	18 (22.2)				
	50～100世帯未満	(N=219)	75 (34.2)	29 (13.2)	46 (21.0)	30 (13.7)	15 (6.8)	118 (53.9)	64 (29.2)	13 (5.9)	35 (16.0)				
	100～150世帯未満	(N=216)	64 (29.6)	24 (11.1)	42 (19.4)	27 (12.5)	18 (8.3)	122 (56.5)	75 (34.7)	17 (7.9)	35 (16.2)				
	150～200世帯未満	(N=115)	39 (33.9)	12 (10.4)	18 (15.7)	16 (13.9)	7 (6.1)	68 (59.1)	47 (40.9)	6 (5.2)	18 (15.7)				
	200世帯以上	(N=139)	54 (38.8)	26 (18.7)	29 (20.9)	24 (17.3)	9 (6.5)	98 (70.5)	57 (41.0)	16 (11.5)	16 (11.5)				
町会 の 役割	ますます大きくなる と思う	(N=247)	92 (37.2)	38 (15.4)	52 (21.1)	43 (17.4)	27 (10.9)	162 (65.6)	112 (45.3)	25 (10.1)	21 (8.5)				
	あまり変わらないと 思う	(N=439)	140 (31.9)	54 (12.3)	77 (17.5)	49 (11.2)	20 (4.6)	238 (54.2)	127 (28.9)	33 (7.5)	74 (16.9)				
	わからない	(N=90)	20 (22.2)	9 (10.0)	11 (12.2)	6 (6.7)	2 (2.2)	46 (51.1)	23 (25.6)	4 (4.4)	19 (21.1)				
年代	20代・30代	(N=36)	6 (16.7)	9 (25.0)	4 (11.1)	4 (11.1)	2 (5.6)	22 (61.1)	9 (25.0)	3 (8.3)	4 (11.1)				
	40代	(N=87)	25 (28.7)	11 (12.6)	17 (19.5)	8 (9.2)	1 (1.1)	44 (50.6)	20 (23.0)	5 (5.7)	10 (11.5)				
	50代	(N=115)	41 (35.7)	16 (13.9)	15 (13.0)	13 (11.3)	4 (3.5)	62 (53.9)	33 (28.7)	14 (12.2)	20 (17.4)				
	60代	(N=324)	105 (32.4)	32 (9.9)	62 (19.1)	40 (12.3)	16 (4.9)	182 (56.2)	110 (34.0)	21 (6.5)	59 (18.2)				
	70代以上	(N=238)	80 (33.6)	34 (14.3)	45 (18.9)	36 (15.1)	29 (12.2)	141 (59.2)	95 (39.9)	19 (8.0)	39 (16.4)				

4. これからの町会活動の活発化に向けて

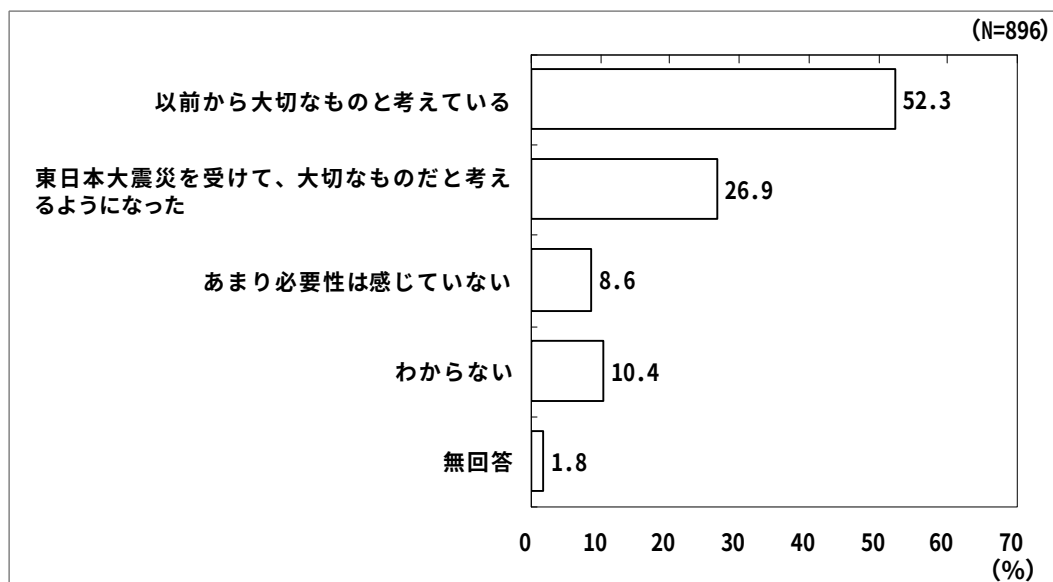
(1) 東日本大震災をきっかけとした住民の町会活動への関心の変化について

- ・ 「あまり変わらない」が62.9%で最も多く、ついで「住民の関心の高まりを感じる」が21.2%となっている。
- ・ 市民アンケートでは、近隣の方とのつきあいについて、東日本大震災を受けて大切だと思うようになった人が26.9%となっている。

【町会長・自治振興委員】



(参考) 【市民】



(注) 市民アンケートでは、「東日本大震災の発生を受けて、近隣の方とのつきあいについて、どのように考えていますか」と尋ねている。

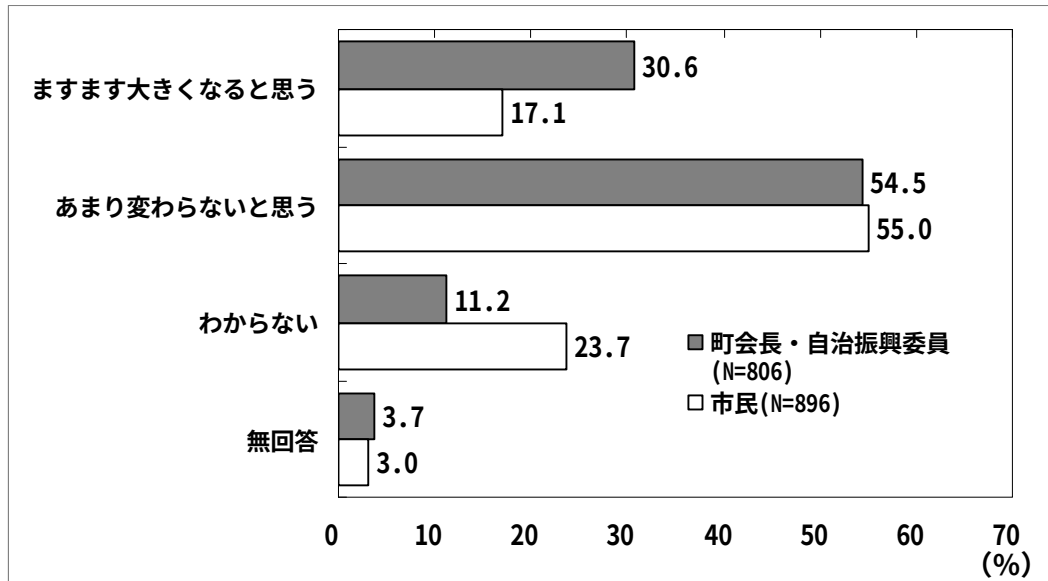
- 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では「住民の関心の高まりを感じる」の割合が高いが、「新しい催しがない」地域では「あまり変わらない」の割合が高い。
- 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「住民の関心の高まりを感じる」の割合が高く、活発でない地域ほど「あまり変わらない」の割合が高い傾向がみられる。

(上段:人, 下段:%)

			住民の 関心の 高まり を感じる	あまり 変わらない	わ か ら な い	無 回 答
全体		(N=806)	171 (21.2)	507 (62.9)	104 (12.9)	24 (3.0)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事 がある	(N=540)	121 (22.4)	338 (62.6)	60 (11.1)	21 (3.9)
	伝統的な祭り・行事 がない	(N=194)	35 (18.0)	127 (65.5)	32 (16.5)	0 (0.0)
	新しい催しがある	(N=103)	31 (30.1)	63 (61.2)	9 (8.7)	0 (0.0)
	新しい催しがない	(N=125)	14 (11.2)	95 (76.0)	16 (12.8)	0 (0.0)
	わからない	(N=21)	1 (4.8)	11 (52.4)	8 (38.1)	1 (4.8)
住民同士 の交流	とても活発	(N=60)	24 (40.0)	32 (53.3)	3 (5.0)	1 (1.7)
	やや活発	(N=296)	76 (25.7)	180 (60.8)	30 (10.1)	10 (3.4)
	あまり活発でない	(N=285)	54 (18.9)	187 (65.6)	37 (13.0)	7 (2.5)
	活発でない	(N=77)	6 (7.8)	54 (70.1)	14 (18.2)	3 (3.9)
	わからない	(N=47)	4 (8.5)	25 (53.2)	15 (31.9)	3 (6.4)

(2) 今後の町会が担う役割について

- ・ 「あまり変わらないと思う」が54.5%と最も多く、ついで「ますます大きくなると思う」が30.6%となっている。
- ・ 市民アンケート結果と比較すると、「あまり変わらないと思う」が最も多いという点は同じだが、「ますます大きくなると思う」は町会長・自治振興委員で多く、市民では「わからない」が多い。



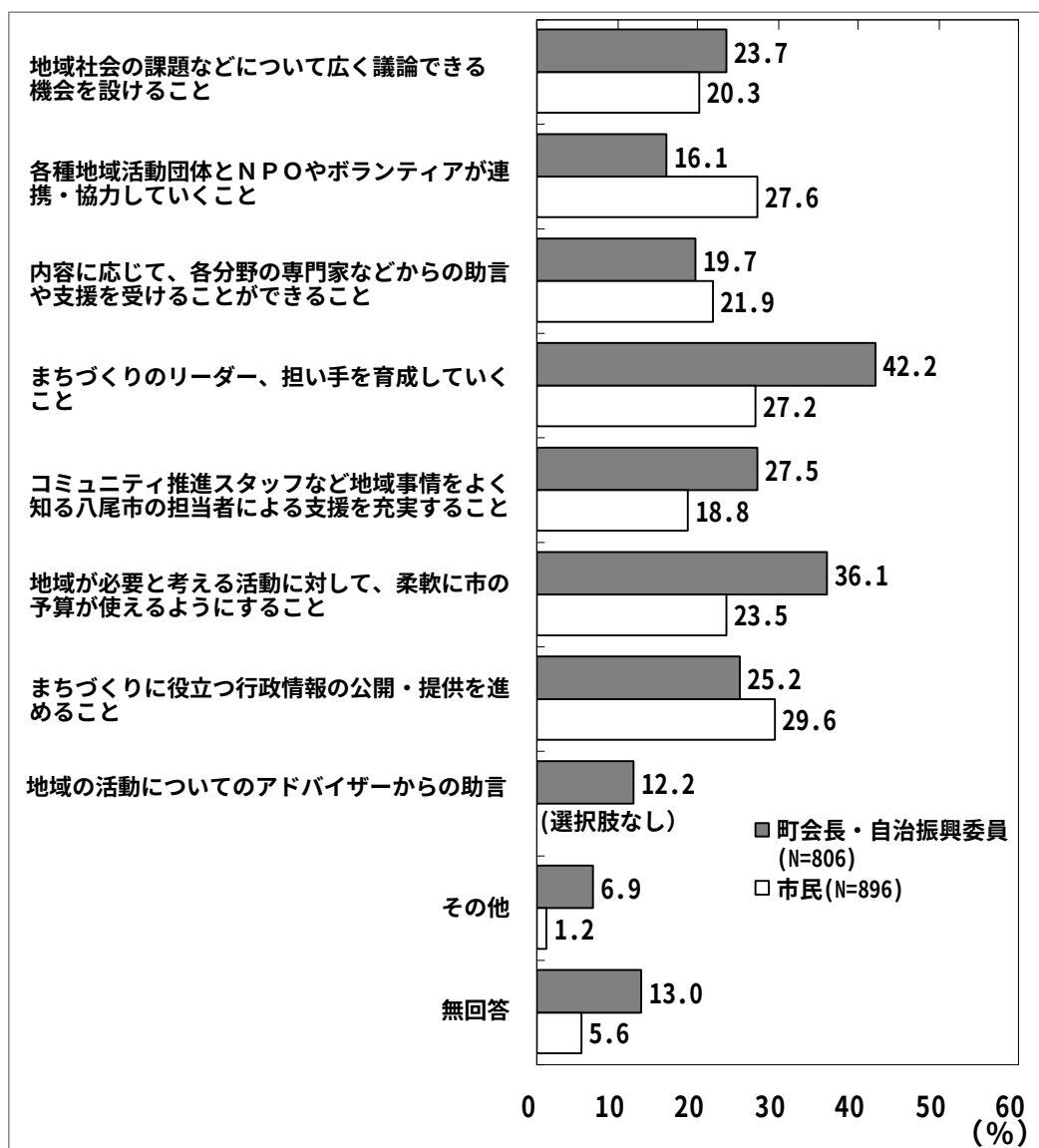
- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域で「ますます大きくなると思う」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「ますます大きくなると思う」の割合が高くなる傾向がみられる。

(上段:人, 下段:%)

			と 思 う ま す ま す 大 き く な る	思 あ う ま り 変 わ ら な い と	わ か ら な い	無 回 答
全体		(N=806)	247 (30.6)	439 (54.5)	90 (11.2)	30 (3.7)
祭りや 行事	伝統的な祭り・行事 がある	(N=540)	161 (29.8)	299 (55.4)	57 (10.6)	23 (4.3)
	伝統的な祭り・行事 がない	(N=194)	61 (31.4)	110 (56.7)	22 (11.3)	1 (0.5)
	新しい催しがある	(N=103)	41 (39.8)	51 (49.5)	8 (7.8)	3 (2.9)
	新しい催しがない	(N=125)	36 (28.8)	73 (58.4)	16 (12.8)	0 (0.0)
	わからない	(N=21)	4 (19.0)	10 (47.6)	5 (23.8)	2 (9.5)
住民同士 の交流	とても活発	(N=60)	31 (51.7)	22 (36.7)	4 (6.7)	3 (5.0)
	やや活発	(N=296)	107 (36.1)	156 (52.7)	23 (7.8)	10 (3.4)
	あまり活発でない	(N=285)	72 (25.3)	174 (61.1)	28 (9.8)	11 (3.9)
	活発でない	(N=77)	18 (23.4)	44 (57.1)	12 (15.6)	3 (3.9)
	わからない	(N=47)	7 (14.9)	20 (42.6)	17 (36.2)	3 (6.4)

(3) 町会活動を活発にするために必要なことについて（複数回答）

- ・ 「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」が42.2%で最も多く、ついで「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」が36.1%、「コミュニティ推進スタッフなど地域事情をよく知る八尾市の担当者による支援を充実すること」が27.5%、「まちづくりに役立つ行政情報の公開・提供を進めること」が25.2%、「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」が23.7%となっている。
- ・ 市民アンケート結果と比較すると、市民アンケートでは「各種地域活動団体とNPOやボランティアが連携・協力していくこと」が町会長・自治振興委員アンケートよりも11.5%高くなっているが、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」は15.0%、「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」が12.6%低くなっている。
- ・ 「その他」の主なものは、「地域住民の交流の活発化」「住民の意識改革」、「役員負担の軽減」「行政が現場を知ること」である。



町会活動を活発にするために必要なことについて（つづき）

- ・ 祭りや行事の状況別にみると、「新しい催しがある」地域では、「各種地域活動団体とNPOやボランティアが連携・協力していくこと」「内容に応じて、各分野の専門家などからの助言や支援を受けることができること」「コミュニティ推進スタッフなど地域事情をよく知る八尾市の担当者による支援を充実すること」の割合が高い。
- ・ 一方、「新しい催しがない」地域では、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」の割合が高くなっている。
- ・ 住民同士の交流の状況別では、活発な地域ほど「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高い。

			(上段：人、下段：%)															
			地域 社会の 課題な どにつ いて広 く	各 種 地 域 活 動 団 体 と N P O や ボ コ ラ	と ン テ ィ ア が 連 携 ・ 協 力 し て い く こ と	内 容 に 応 じ て 、 各 分 野 の 専 門 家 な ど か ら の 助 言 や 支 援 を 受 け る こ と	育 成 し て い く こ と	ま ち づ く の リ ー ダ ー 、 担 い 手 を	域 事 情 を よ く 知 る 八 尾 市 の 担 当 者 地	コ ミ ュ ニ ティ 推 進 ス タ フ な ど	に す る こ と	地 域 が 必 要 と 考 え る 活 動 に 対 し う	開 ・ 提 供 を 進 め る こ と	ま ち づ く に 役 立 つ 行 政 情 報 の 公	ザ ー か ら の 助 言	地 域 の 活 動 に つ い て の ア ド バ イ	そ の 他	無 回 答
全体			(N=806)	191 (23.7)	130 (16.1)	159 (19.7)	340 (42.2)	222 (27.5)	291 (36.1)	203 (25.2)	98 (12.2)	56 (6.9)	105 (13.0)					
祭りや 行事	伝統的な祭り・ 行事がある	(N=540)	138 (25.6)	86 (15.9)	110 (20.4)	221 (40.9)	154 (28.5)	209 (38.7)	142 (26.3)	63 (11.7)	31 (5.7)	69 (12.8)						
	伝統的な祭り・ 行事がない	(N=194)	45 (23.2)	33 (17.0)	31 (16.0)	87 (44.8)	51 (26.3)	60 (30.9)	47 (24.2)	23 (11.9)	20 (10.3)	27 (13.9)						
	新しい催しが ある	(N=103)	28 (27.2)	23 (22.3)	30 (29.1)	48 (46.6)	34 (33.0)	41 (39.8)	30 (29.1)	12 (11.7)	2 (1.9)	11 (10.7)						
	新しい催しが ない	(N=125)	31 (24.8)	20 (16.0)	19 (15.2)	66 (52.8)	35 (28.0)	45 (36.0)	30 (24.0)	23 (18.4)	11 (8.8)	10 (8.0)						
	わからない	(N=21)	1 (4.8)	3 (14.3)	7 (33.3)	9 (42.9)	10 (47.6)	4 (19.0)	3 (14.3)	4 (19.0)	1 (4.8)	4 (19.0)						
	住民同士の 交流	とても活発	(N=60)	17 (28.3)	10 (16.7)	13 (21.7)	22 (36.7)	15 (25.0)	28 (46.7)	11 (18.3)	6 (10.0)	6 (10.0)	4 (6.7)					
	やや活発	(N=296)	85 (28.7)	60 (20.3)	70 (23.6)	146 (49.3)	87 (29.4)	133 (44.9)	85 (28.7)	36 (12.2)	15 (5.1)	30 (10.1)						
	あまり活発で ない	(N=285)	62 (21.8)	45 (15.8)	57 (20.0)	121 (42.5)	86 (30.2)	85 (29.8)	74 (26.0)	37 (13.0)	12 (4.2)	43 (15.1)						
	活発でない	(N=77)	11 (14.3)	7 (9.1)	10 (13.0)	22 (28.6)	15 (19.5)	17 (22.1)	13 (16.9)	10 (13.0)	15 (19.5)	14 (18.2)						
	わからない	(N=47)	8 (17.0)	3 (6.4)	6 (12.8)	12 (25.5)	9 (19.1)	10 (21.3)	10 (21.3)	6 (12.8)	3 (6.4)	10 (21.3)						

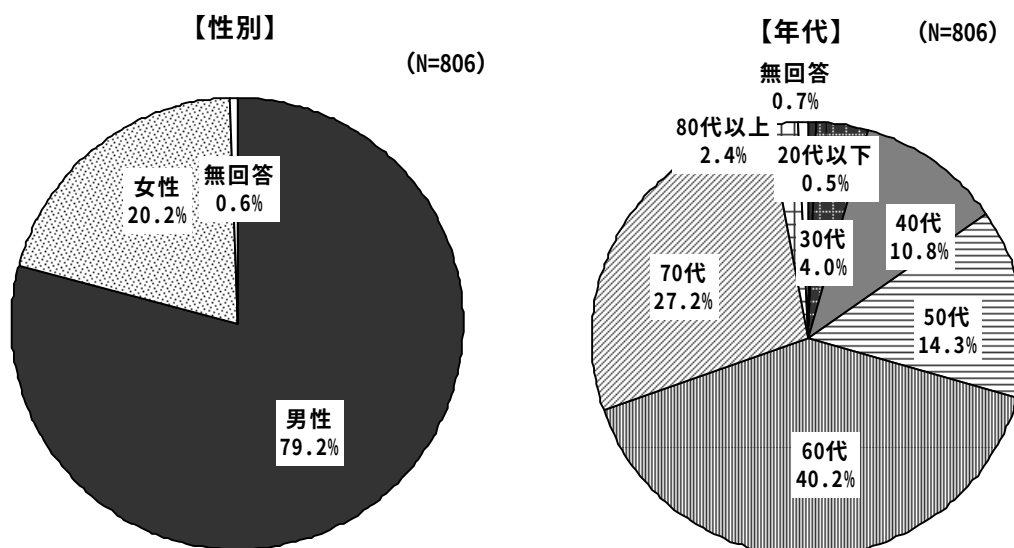
- ・ 町会活動を活発にするために必要なことについて、町会の世帯数の規模別にみると、世帯数が多いほど「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ 今後の町会が担う役割についての考え方別にみると、「ますます大きくなると思う」では、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高くなっている。
- ・ 町会長の年代別にみると、年代が上がるほど、「地域社会の課題などについて広く議論できる機会を設けること」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」の割合が高くなっている。

			(上段:人, 下段:%)											
			議論できる機会を設けることについて広く	地域社会の課題などについて広く	各種地域活動団体とNPOやボランティアが連携・協力していくこと	内容に際して、各分野の専門家などからの助言や支援を受けること	まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと	地域事情をよく知る八尾市の担当者による支援を充実すること	コミュニケーション推進スタッフなど地域による支援を充実すること	地域が必要と考える活動に對する柔軟に市の予算が使えるようにすること	まちづくりに役立つ行政情報の公開・提供を進めること	地域の活動についてのアドバイザからの助言	その他	無回答
全体			(N=806)	191 (23.7)	130 (16.1)	159 (19.7)	340 (42.2)	222 (27.5)	291 (36.1)	203 (25.2)	98 (12.2)	56 (6.9)	105 (13.0)	
町会の世帯数	50世帯未満	(N=81)	12 (14.8)	10 (12.3)	13 (16.0)	32 (39.5)	19 (23.5)	18 (22.2)	19 (23.5)	6 (7.4)	5 (6.2)	13 (16.0)		
	50～100世帯未満	(N=219)	56 (25.6)	33 (15.1)	45 (20.5)	92 (42.0)	61 (27.9)	77 (35.2)	48 (21.9)	35 (16.0)	15 (6.8)	30 (13.7)		
	100～150世帯未満	(N=216)	44 (20.4)	36 (16.7)	41 (19.0)	86 (39.8)	62 (28.7)	73 (33.8)	55 (25.5)	23 (10.6)	16 (7.4)	28 (13.0)		
	150～200世帯未満	(N=115)	28 (24.3)	17 (14.8)	24 (20.9)	50 (43.5)	32 (27.8)	44 (38.3)	40 (34.8)	14 (12.2)	6 (5.2)	10 (8.7)		
	200世帯以上	(N=139)	45 (32.4)	29 (20.9)	33 (23.7)	69 (49.6)	46 (33.1)	71 (51.1)	34 (24.5)	18 (12.9)	11 (7.9)	11 (7.9)		
	町会の役割	ますます大きくなると思う	(N=247)	93 (37.7)	57 (23.1)	61 (24.7)	142 (57.5)	86 (34.8)	125 (50.6)	74 (30.0)	41 (16.6)	16 (6.5)	8 (3.2)	
あまり変わらないと思う		(N=439)	87 (19.8)	61 (13.9)	80 (18.2)	165 (37.6)	117 (26.7)	143 (32.6)	107 (24.4)	42 (9.6)	35 (8.0)	56 (12.8)		
わからない		(N=90)	8 (8.9)	9 (10.0)	15 (16.7)	30 (33.3)	16 (17.8)	19 (21.1)	21 (23.3)	13 (14.4)	4 (4.4)	21 (23.3)		
年代	20代・30代	(N=36)	3 (8.3)	7 (19.4)	11 (30.6)	17 (47.2)	13 (36.1)	7 (19.4)	3 (8.3)	9 (25.0)	2 (5.6)	2 (5.6)		
	40代	(N=87)	13 (14.9)	11 (12.6)	19 (21.8)	38 (43.7)	19 (21.8)	25 (28.7)	20 (23.0)	12 (13.8)	4 (4.6)	10 (11.5)		
	50代	(N=115)	20 (17.4)	17 (14.8)	24 (20.9)	44 (38.3)	31 (27.0)	42 (36.5)	30 (26.1)	12 (10.4)	12 (10.4)	12 (10.4)		
	60代	(N=324)	78 (24.1)	50 (15.4)	60 (18.5)	125 (38.6)	84 (25.9)	124 (38.3)	88 (27.2)	32 (9.9)	17 (5.2)	48 (14.8)		
	70代以上	(N=238)	76 (31.9)	45 (18.9)	45 (18.9)	116 (48.7)	74 (31.1)	92 (38.7)	62 (26.1)	33 (13.9)	20 (8.4)	28 (11.8)		

5. 回答者の属性

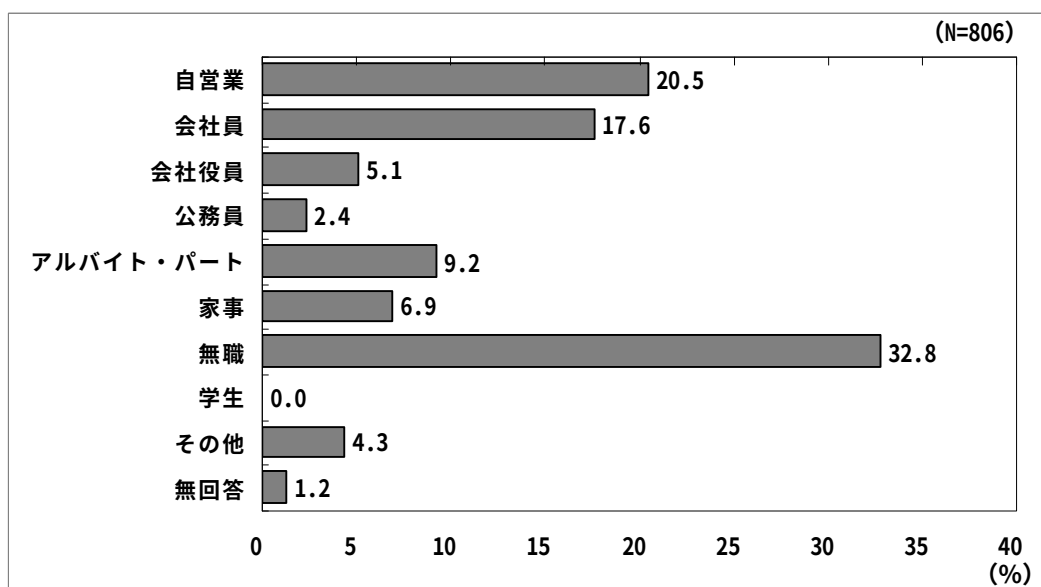
(1) 性別・年代

- ・ 性別は、「男性」が79.2%、「女性」が20.2%で、男性のほうが多い。
- ・ 年代は、「60代」が40.2%で最も多く、ついで「70代」が27.2%、「50代」が14.3%、「40代」が10.8%となっている。



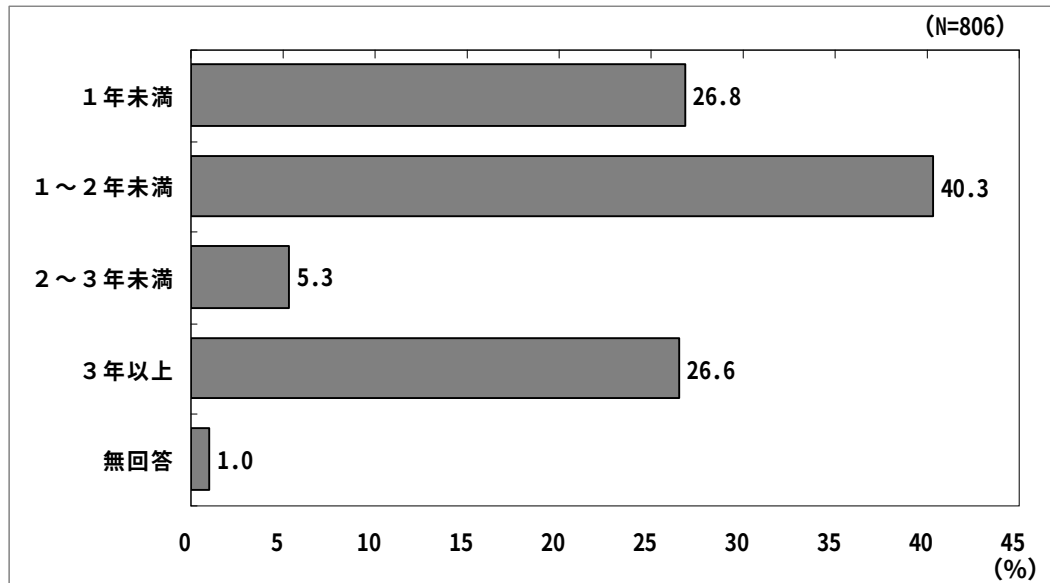
(2) 職業

- ・ 「無職」が32.8%で最も多く、ついで「自営業」が20.5%、「会社員」が17.6%となっている。

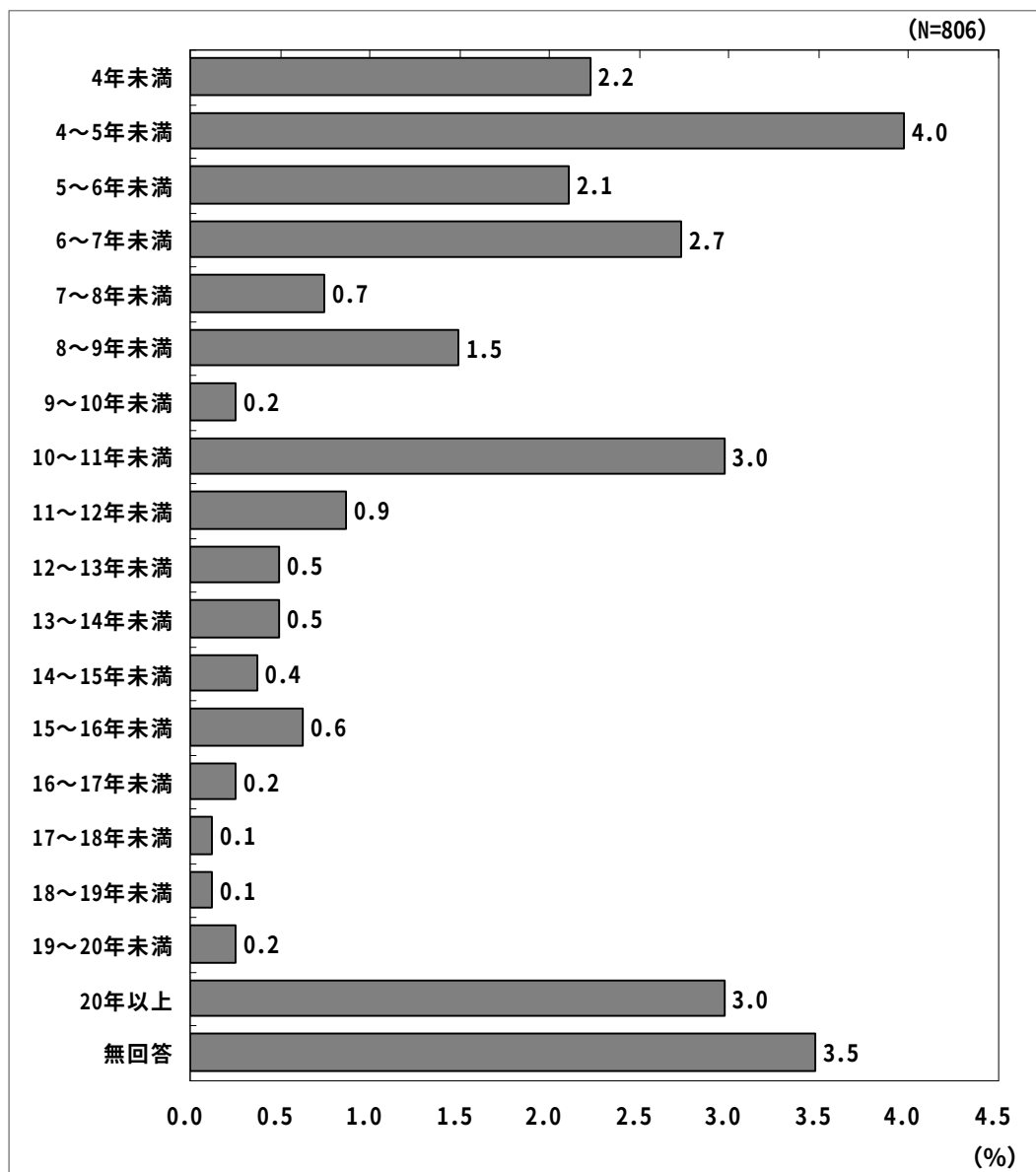


(3) 町会長・自治振興委員に就任してからの年数

- ・ 「1～2年未満」が40.3%で最も多く、ついで「1年未満」が26.8%、「3年以上」が26.6%、「2～3年未満」が5.3%となっている。
- ・ 「3年以上」の内訳では、「4～5年未満」が4.0%で最も多く、ついで「10～11年未満」と「20年以上」がいずれも3.0%、「6～7年未満」が2.7%となっている。

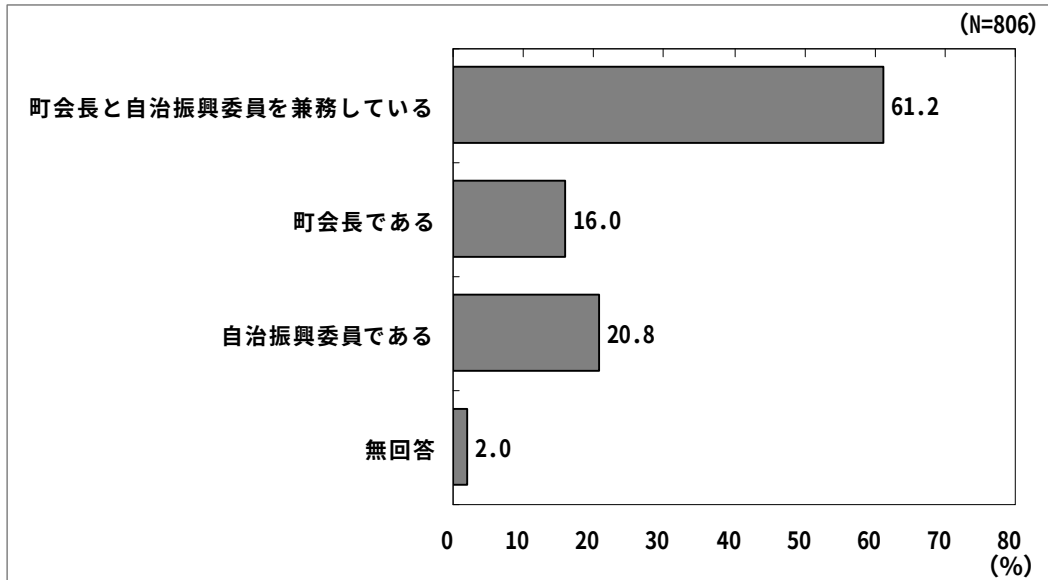


【「3年以上」の内訳】



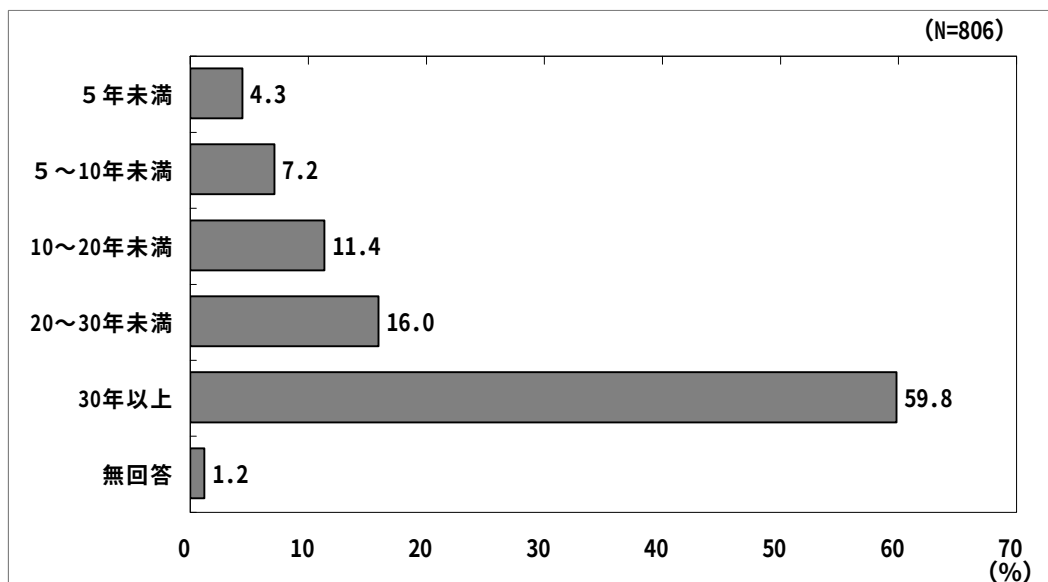
(4) 町会長と自治振興委員の就任状況について

- 「町会長と自治振興委員を兼務している」が61.2%で最も多く、ついで「自治振興委員である」が20.8%、「町会長である」が16.0%となっている。



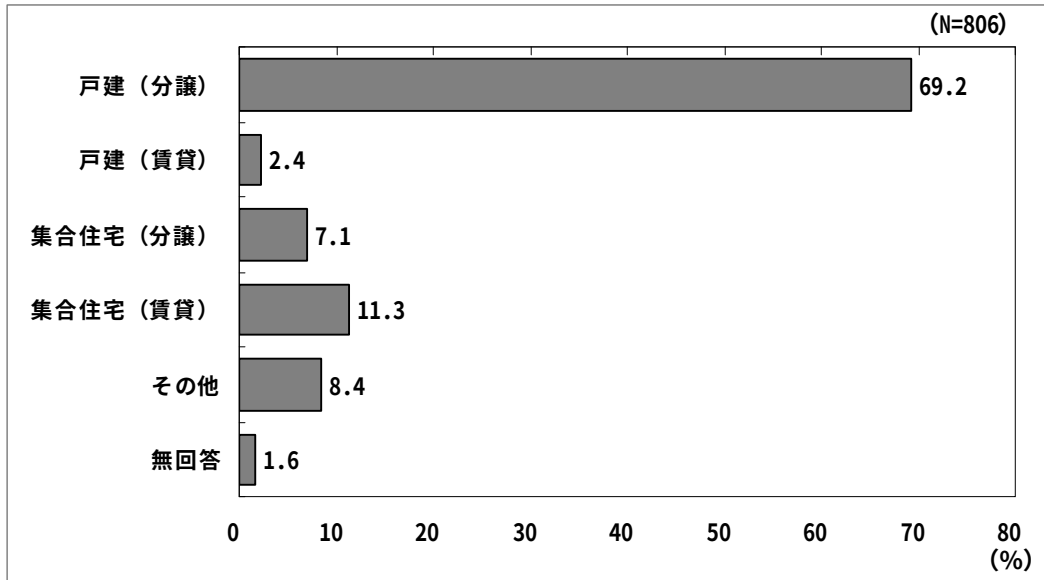
(5) 現在の地域（小学校区）での居住年数について

- 「30年以上」が59.8%で最も多く、ついで「20～30年未満」が16.0%、「10～20年未満」が11.4%、「5～10年未満」が7.2%、「5年未満」が4.3%となっている。



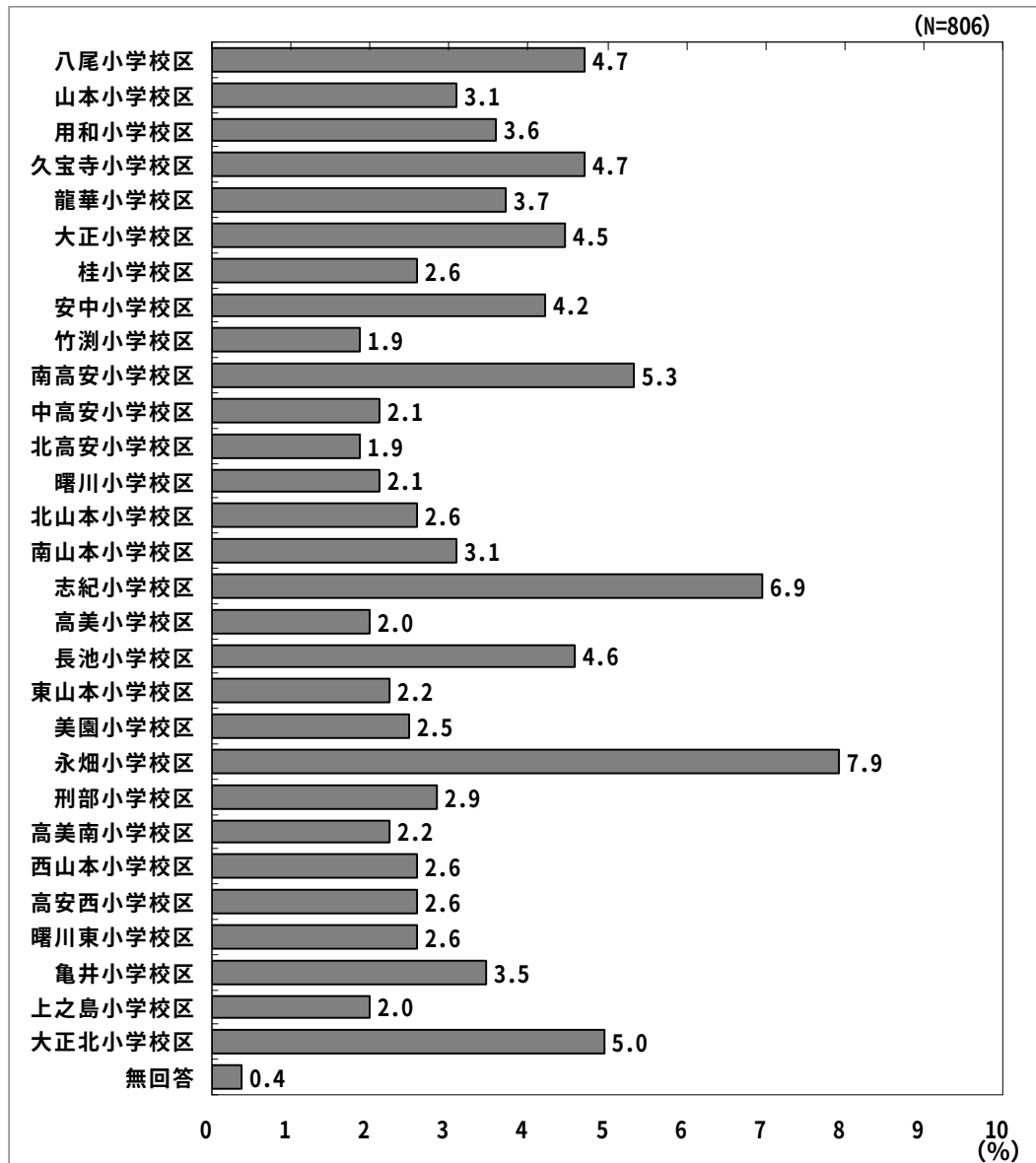
(6) 現在の住居の種類について

- ・ 「戸建（分譲）」が69.2%で最も多く、ついで「集合住宅（賃貸）」が11.3%、「集合住宅（分譲）」が7.1%、「戸建（賃貸）」が2.4%となっている。



(7) お住まいの小学校区について

- 「永畑小学校区」が7.9%で最も多く、ついで「志紀小学校区」が6.9%、「南高安小学校区」が5.3%、「大正北小学校区」が5.0%となっている。



(8) 町会活動のあり方や、町会への加入促進活動についての意見（自由回答）

① 行政との協働や行政への要望に関すること（75件）

- ・ 転入時、窓口における町会の説明や勧誘をしてほしい。
- ・ 市の窓口指定ごみ袋を取りに来た人が町会に加入していない場合、その理由を尋ねるアンケートを実施してはどうか。
- ・ 開発業者が市役所の建築指導担当課に開発計画を提出した時、町会加入をその場で説明し、加入を促すように指導することも一つの手段である。
- ・ 町会活動を活発にするための支援をしてほしい。
- ・ 基盤ができていない町会に対しては、市の担当者が直接アドバイスしてほしい。
- ・ 各町会における有効な取り組みの具体例を、町会へフィードバックしてほしい。
- ・ 集会所の確保を支援してほしい（地域の公共施設の紹介、空き家の借り上げなど）。
- ・ コミュニティ推進スタッフに協力してほしい。
- ・ 行事に対して行政からの支援をお願いしたい。
- ・ 市からの依頼や配布物が多い。
- ・ 行政からの情報伝達方法は、回覧板方式だけではなく、パソコン、インターネット、携帯電話（特にスマートフォン）をうまく活用すべき。
- ・ 校区と町会の範囲が一致しないことで不便を感じることがある。
- ・ 住民からの要望への回答が遅いため、早急に対応してほしい。

② 町会加入の必要性やその理解促進に関すること（69件）

- ・ 加入促進のためには、メリット・デメリットを明確にし、理解してもらうことが必要。
- ・ 町会活動のメリットが市政だよりと指定ごみ袋の配布だけと思っている人が多い。
- ・ 町会が何をしているか知らない人が多いため、もっとPRすることが必要。
- ・ 町会加入のメリットや町会費、町会の催し物、市の施設の見学案内などをお知らせするちらしを作成して加入促進に努めている。
- ・ 長年その地域に住んでいる人は加入が当たり前だと思っているが、特に賃貸の集合住宅に住む若い人は長く住むことを考えていないようで、加入者が少ない。
- ・ 傾向として、新しく開発された区画の世帯は若い世代の世帯が集まるので、町会加入せず、その中でのかきあいをされているが、それでも不自由はない。
- ・ 町会に加入していて良かった、安心して生活できると感じてもらうことが課題。
- ・ 難しいことだが、みんなで支え合っているという意識を誰もが共有できれば、変わることができると思う。

③ 地域の少子高齢化に関すること（59件）

- ・ 地域の高齢化が進み、町会活動への参加者が少なくなっている。
- ・ 一人暮らし高齢者が増えてきており、一人暮らし高齢者の町会加入率も約50%程度である。

- ・高齢者の一人暮らしや二人暮らしが増え、今後ますます民生委員等との連携や町会内でのフォローが必要。
- ・民生委員や地域包括支援センターと連携し、一人暮らし高齢者への対応を実施している。
- ・地域が高齢化しており、活気が必要と考えている。
- ・町会を退会して高齢者クラブに入る人もいる。
- ・地域活動の中心がシルバー世代だが、後々の事を考えれば課題である。
- ・地域コミュニティは大切だが、そのための活動は高齢者には負担が大きいのではないか。
- ・昔ながらの行事を維持するだけでなく、高齢化、少子化の時代にあった行事への取り組みが必要。
- ・新興住宅地には若い世代が入居し、世代間格差があるので、今後は若い人と高齢者をつなぐような町会活動をもっと増やすとよいと思う。
- ・高齢化が進む中、高齢者の役員免除などにより、役員選出に支障が出る。
- ・一人暮らし高齢者の孤独死についての対応を考えてほしい。
- ・高齢化が進んでいるため、今後は子どもたちのことを中心に考えていきたい。
- ・子ども会組織がなく（小学校内でも3つぐらい）、町会内には子どもがほとんどいない。
- ・市民スポーツ祭では、児童数の減少により地域の町会対抗等の種目で出場者が整えられなくなり、競技を棄権せざるを得ない方向になりつつある。また、高齢化により参加者が減少しているため、高齢者も参加しやすい種目を考えることも必要ではないか。

④ 役員の負担に関すること（69件）

- ・役員になりたくないから加入しないという人も多い。
- ・会長・副会長・会計の三役は、高齢者には負担が大きいため、定年制にしてほしい。
- ・高齢者は各種活動への参加が難しいため、他の役員に負担がかかる。
- ・順番制で全員が役員に就けば、みんながまちのこと考えられると思うが、役員に当たりたくなくて辞退する人や退会する人もいると思う。
- ・仕事をしながらでは、秋祭り、春のイベント、町会での葬儀、自治会などの兼務、募金活動など、余りにも負担が多すぎる。
- ・町会長として動く時間は平日の午後5時までなので、会社を抜けることが多く、負担だった。
- ・役員の仕事は大変だが、現役員たちがやりやすいように変えていく努力をするべきではないか。
- ・できれば町会長は時間に余裕のある人にしてもらいたい。
- ・配布物が多いことが負担で役員を受けてもらえない。
- ・子どもがまだ小さく、帰ってから世話をしなければならないので、定例会がもう少しスムーズに進行するようにしてほしい。資料を事前配布すればよいのではな

いか。

- ・町会長が何もかも引き受けなければならない傾向があるので、班長と仕事が分担できるような環境になってほしい。
- ・市からどんどん仕事を振られるので、役員の負担が大きくなり、なり手がいない。

⑤ 住民同士の交流促進に関すること（38件）

- ・垣根を作らず、新しい住民に対しては古くからの住民から接近することが必要。
- ・隣人同士が仲良くなれば、町会全体のつながりや絆がより強力になると思う。そうすれば町会への加入が組でまとまることになり、町会活動への参加もしやすくなる。
- ・昔の隣組はいきすぎだが、近所の人の顔と住んでいる所がわかる程度のおつきあいができればと思う。
- ・町会長になって、共働きや若い夫婦（子どもがいる）でも、地域とつながりを持ちたい人がいるということがわかった。
- ・転入者とのふれあいの場がない。
- ・東日本大震災後、地域のつながりの大切さがクローズアップされることが多く、改めて日頃からのつきあいの重要性を認識している。
- ・昔は向こう三軒両隣の近所づきあいがあったが、最近は地域での連帯意識が希薄化し、またプライバシー意識や個人情報保護により、人と人とのつながりが無関心・無関係になったと思う。
- ・町会活動は会釈、挨拶、声の掛け合いから進めるべき。4回、5回目位から、相手も応えるようになる。
- ・町会といっても一世帯一世帯が基本となっているのだから、隣近所とのつきあいを良くすることが大事。清掃活動やごみ拾いなど、コミュニケーションが取りやすい活動を考えていったらどうか。
- ・地域の人たちがいろいろな問題点を相談できる場所であること、地域の人たちが助け合い進めていくこと、地域の人たちが団結することが大切。
- ・人間関係が町会加入促進のキーワードであり、町会活動とともに大人と大人、子どもと大人、子どもと子どもとの関係を第一義に住民の絆を大切にしたい。

⑥ 町会活動への関心や参加意欲に関すること（30件）

- ・行事があるたびに参加をお願いするが、「用事があるので」と言われる。
- ・町会活動にあまり関心がない地域で、役員に負担がかかるため積極的に動けない。
- ・「古くから住んでいる人たちが多い地域での町会活動が煩わしいので引っ越ししてきた」と言われた。
- ・町会活動にも明確な目的やテーマを持たせることができれば、人々の関心が高まるのではないか。地域防災や環境問題など関心度の高いテーマを取り上げていくことが効果的だと思う。
- ・今の状況で町会に関心を持っている方が少ないので、まずは関心を持ってもらえるようにしないとと思いますが、よい方法がわからない。

- ・町会活動が活発な地域ほど美しい気がする。ごみ・騒音など、いろんな面で心遣いを感じる。
- ・町会活動の悩みは無関心層が多いこと。今年度、活性化の起爆剤とするため、多数で多様なサークルを立ち上げるべくアンケート（現状の問題点と解決策を問う）を行い、その結果を踏まえて実現していこうと考えている。
- ・自分が役員でない時にも協力してくれるよう意識啓発が必要と感じられる。
- ・子ども会に加入している親の活動は活発だが、高齢者世帯は町会活動にあまり興味がない。
- ・高齢化が著しく進み、町会を支えるべき40代、50代が少なくなったうえ、無関心、無責任な方が多く、今後（10年後）町会組織自体が成り立っていくのか不安。

⑦ 担い手の確保に関すること（22件）

- ・小売店主の方が多く、役員（町会長）のなり手がいない。まちづくりのリーダーの育成に力を入れてほしい。
- ・今後住民の方々のお世話をする役員育成が課題。
- ・町会設立以来町会活動と携わっているが、特に後継者の育成が問題。
- ・町会長の任期は2年間で持ち回りであるが、若い年齢の方に会長になってもらえる、そんな世代交代の時かと思う。
- ・時間の余裕のある人（年齢的には60～75歳程度か、自営業の人）が適任だと思う。活動のリーダーシップを持っている人を探し出す。こんな活動をしたらいいと思う人は多数いるが、リーダーになる人がいない。
- ・高齢者が増え、何年も役員を続けなければならない。さすがに負担である。かといって80歳以上の人にやってくれとも言えない。
- ・高齢になるまで務め、もう後任に譲りたいが、後任者が見当たらず悩んでいる。
- ・地域の中で役を受けてくれる若い人が出てこない。
- ・若い世代への役員継承（高齢者世帯の役員を免除）ができない。
- ・強いリーダーシップでまとめていける担い手が育ってほしい。

⑧ 役員の選出方法や任期に関すること（21件）

- ・町会長は3～4年程度務めることが望ましい。
- ・毎年交替される町会は加入活動が出来ていないと聞いているので、最低でも2～4年間は留任するように勧めていくように呼びかけることが必要と思われる。
- ・ある程度の修業、経験は必要だと思う。リーダーの養成は難しい問題。
- ・ここ数年はこれまで1年交替。持ち回りだと役員選出の前に町会を抜けてしまう（今年も10軒ぐらい抜けた）。
- ・役員の任期が短いので活動時間が少ない。
- ・役員は、できる限り持ち回り制で。町会への全員参加が望ましい。
- ・役員の代替わりは課題だが、抽選や持ち回りによる選出については疑問。また任期についても最低2年は必要だが、会則で1年と規定されている所が数箇所ある。
- ・班長、会計が6ヶ月で交替。コミュニケーションがしづらい。

- ・くじ引きで町会長が当たる町会は、古くから住んでおられる方が長年、町会長をやっておられる地域と比べて、活動の基盤すらないように感じる。
- ・地域の信頼ある方に長期（3～5年）やってもらうようにできたらよいと思う。
- ・1年交代の役員で、前年度と変化なく1年を終えてしまう。

⑨ 町会加入者/非加入者の差異化に関すること（20件）

- ・町会加入者と非加入者のメリット・デメリットの明確化をさらに強めてほしい。
- ・町会加入していないといろいろな市からのサービス（市政だよりや指定ごみ袋の配布）等で不利になるように、あえて差別化をはかれないと解決しない。
- ・町会に加入していない人の指定ごみ袋は有料にする。
- ・奇抜な提案だとは思いますが、指定ごみ袋は町会に入らないともらえないと制限してみても。市民税を町会加入世帯には軽減してみても。
- ・町会未加入者が町会経由のサービスを役所から直接に受けるのであれば、別途負担頂かなければ町会側の不公平感が大きくなると考えられる。

⑩ 町会加入の強制に関すること（18件）

- ・町会へは必ず加入するものだとな法的な働きかけを行う。
- ・分譲住宅の場合、開発業者が入居者に町会加入を条件としてはどうか。
- ・府営住宅は町会への加入が契約の条件になっている。マンションなどでも契約の条件の中に町会への加入を入れてはどうかと思う。
- ・建築確認時に町会加入義務を付ける等行政で検討すべき。
- ・開発業者、オーナー、不動産業者、大家よりの勧誘、または家賃に含めての町会費の徴収。
- ・「子ども会に入りたい」と言われた時は「町会に入って頂くのが条件」と説明している。
- ・入居に際し、加入の案内と義務付けをしている。
- ・マンション入居にあたり町会加入を義務付けている。

⑪ 町会費に関すること（18件）

- ・工場は人が居住していない所が多く、町会費を徴収するのに組（班）長が苦勞している。
- ・町会費を払わなくても運営できる仕組みができないものかと思う。
- ・生活保護を受けている人は町会費を払えない。
- ・ワンルームマンション、文化住宅の町会加入が極めて悪い。町会費（月300円）の負担が困難だとして加入を拒んでいる。
- ・会計に余裕があるので、ここ2～3年町会費を集めていない。年2,400円支払って指定ごみ袋の自宅配布だけでは…という意見もある。
- ・何をどのように使われているかが分からない。町会費250円も決して安くない。
- ・一人暮らし高齢者には町会費は負担が大きい。
- ・町会費が負担となって町会加入をためらわれる場合があると思う。町会活動費の

公的援助を増額してほしい。

- ・年会費4,800円は一人暮らしや子どもの多い家庭には負担大かもしれないが、今のところ誰も反対はない。
- ・高齢の方で町会費を支払えない場合が多いので、減免できれば気軽に加入してもらえるのではないか。
- ・町会費ゼロ化へ…活動する上では運営費（会館の電気・水道代や、町会独自の配布物の費用（紙代、コピー代など）がどうしても必要となるため、これらは市の負担とし、会費ゼロとして頂きたい。
- ・年金生活者にとって年3,600円の町会費は大きな負担。

⑫ 防犯・防災に関すること（16件）

- ・何か災害が起こったときに、防災活動がスムーズに機能するのか少し心配。
- ・非常時、町会として助け合えるよう日頃から活動を行っている。
- ・震災時にどう対応すればよくわからないので、マニュアルがあれば助かる。避難先や避難通路については、意外と中学校や小学校の場所や通路を知らない方も多いかも。
- ・エレベーターで小学生が狙われる事件が数回発生したため、昨年度住民がお金を出し合い、エレベーター内が見える防犯カメラを設置した。
- ・防災対策訓練を兼ねたイベントを年2回ほど、住民の親睦を兼ねて実施している。
- ・本町会では補助を活用して、順次LED防犯灯に変更している。町会にある防犯灯をLEDに変えるのに120万円ほどかかったが、10年間の取り替えいらずと聞いている。すると1年で12万円の支出であり、それで道路が明るく防犯が進むなら、コストは安いと思う。

⑬ 大きな問題はない、現状のままでよい（14件）

- ・長く住んでおられる方々が多いのであまり揉め事がない点が良いと思う。
- ・問題があれば、定例会で意見交換するので、これで良いと思われる。

⑭ 個人情報に関すること（11件）

- ・業者から賃貸マンションの個人情報を教えられないとの回答があり、何度家を訪ねても会えない場合が多い。
- ・情報がないと動けないので、70歳以上のリストなど情報がほしいが、個人情報だとして出しながらない人もいる。
- ・個人情報ということで、町会加入者のことについて市が教えてくれない。
- ・社会全般、個人情報の保護にあまりにも過敏になりすぎている。当町会のように戸別住宅の多い地域で防災活動を積極的に進めるためには、どこに一人住まいの高齢者がいるのか、どこに寝たきりの人がいるのかなどの情報は、隣近所全員が共有すべき。
- ・個人情報の取り扱いがわかりにくい。
- ・高齢者や体の不自由な人の情報は、民生委員には下りてくるが、町会長には下り

てこない。行政も、守秘義務といって教えてくれない。そんな状態では、何かあった時に町会で動けない。

- ・ 安否確認について、最低限の情報すら集めにくい。個人情報の問題もあるが、安否情報は別次元ではないか。行政より一定の情報を下ろしてもらえないか。

⑮ 集会場所に関すること（7件）

- ・ 地区集会所の運営について、葬祭での利用が減っているのに維持管理費が必要。何らかの補助はないのか。
- ・ 活動拠点となる集会所などの場がないため、交流機会が少ない。これらの確保のための支援策を望む。
- ・ 集会所建設のお金がない。住民総意を取るにも町会費が上げられないため、市からの援助がほしい。
- ・ 集会場が現在住宅地の中にあり、近隣からうるさいとの苦情が出るため、移転が必要。

⑯ その他（95件）

- ・ 多種多様な職業、事情の異なる住民が集合している中で画一化した活動は困難を極めることから、一步一步個々の住民に適合した活動を進めていくことが大切。
- ・ 社会の変化に町会という組織がついていっていない。旧態依然のままではいけない。改革が必要。
- ・ 各地域で、子ども会、女性会、老人会などが開催されている。それぞれの活動内容を代表者が集まって話し合いをもてば、新しいアイデアが生まれるのではないか。
- ・ 高齢者と若い世帯との考えが合わず意見が対立することがある。
- ・ 最近では転入者が会長宅へ挨拶に来るケースが少ないので、いつ転入したかわからない時もある。
- ・ 当町会は住民が少なすぎるので、他町会との合併の可能性を考えてほしい。
- ・ 地区福祉委員会活動と町会活動が重複。
- ・ 各年代により考え方が異なるので、無理のない活動、各年代に合った町会活動が望まれる。
- ・ 町会と自治振興委員会の交流が少ない。
- ・ 法人格のある町会としてのあり方。
- ・ 自治振興委員の活動継続のための制度の見直しや町会運営組織を検討すること（市の側も側面から指導してほしい）。
- ・ 町会活動がよりよく活動するためには、地区自治振興委員の協力と支援が必要。
- ・ 他の地域の活動状況がわかったら参考になり、先進的な取り組みをしているところから刺激を受けることもある。お互いに情報交換ができる仕組みをつくっていかねばと思う。
- ・ 若い人の多くはサラリーマンであり、平日の委員会やパトロールなどの活動に参加することが困難である。活動に町会長1人だけでなく、気軽に他の人に手伝っ

てもらえる関係をつくることになる。それと共に、できるだけ行事は土曜・日曜などの休日に行うようにして頂きたい。

町会活動に関するアンケート調査
【市民】

<<目次>>

I. 調査の概要	99
1. 調査の目的	99
2. 調査の方法	99
(1) 調査対象	99
(2) 調査方法	99
(3) 調査の実施状況	99
(4) 調査期間	99
(5) 回収状況	99
II. 集計結果	100
1. お住まいの地域（町会）の特徴について	100
(1) お住まいの地域（町会）の特徴	100
2. 近隣の方とのおつきあいの状況について	103
(1) 近隣の方とのおつきあいの程度	103
(2) 大規模な災害が起こった時などの近隣の方との助け合いについて	105
(3) 東日本大震災を受けた近隣とのつきあいについての考えについて	107
3. 町会活動の認知状況について	109
(1) 町会（町内会、自治会など）が結成されていることの認知状況	109
(2) 町会での活動の認知度	111
① 回覧板の回覧や掲示板の管理	112
② 防犯灯の設置・維持管理（電気代の負担など）	113
③ 市政だよりや指定ごみ袋の配布	114
(3) 町会活動に加え、テーマごとに行われている地域活動の認知度	115
4. 町会への加入状況について	117
(1) 町会への加入状況	117
(2) 町会に加入したきっかけ（複数回答）	119
(3) 途中から町会に加入したきっかけ（複数回答）	120
(4) 町会からの情報伝達における課題（複数回答）	121
(5) 町会に加入して良かったと思うこと（複数回答）	123
(6) 町会活動の現状についての考え	125
(7) 町会加入の継続意向について	127
(8) 町会から退会した理由（複数回答）	129
(9) 町会に加入していない理由（複数回答）	131
5. これからの町会活動の活発化に向けて	133
(1) 今後の町会が担う役割について	133
(2) 住民と行政の関係のあり方	135
(3) 様々な地域のまちづくり活動への参加・協力について	137
(4) 高齢者の世帯への配慮についての考え方	139
(5) 町会活動をより良くしていくために必要な活動（複数回答）	139

(6) 町会加入促進のために必要な行政の取り組み（複数回答）	141
(7) 地域のまちづくり活動を活発にするために必要な取り組み（複数回答）	143
(8) 町会への加入・再加入の意向について	145
6. 回答者の属性.....	147
(1) 性別・年代.....	147
(2) 職業.....	147
(3) 現在の地域（小学校区）での居住年数について	148
(4) 現在の住居の種類について	148
(5) お住まいの小学校区について	149
(6) これからの町会活動のあり方などについて（自由回答）	150

■ 解説 ■

＜町会長・自治振興委員アンケート＞とは・・・

八尾市における町会活動や町会加入促進活動の現状と課題を把握し、町会のあり方について検討を行う際の参考資料とするため、八尾市町会長・自治振興委員808人を対象に、調査を行ったものです。（有効回答率：99.8%）

※クロス集計表の表記について

クロス集計の結果を示す表については、全体の割合より 10 ポイント以上大きい値を**白抜字**、5 ポイント以上大きい値を**黒字**で表している。

なお、回答者数（N数）が少ない場合は、コメントしていない場合がある。

I. 調査の概要

1. 調査の目的

八尾市における町会活動や町会加入状況の現状と課題を把握し、今後の町会活動のあり方について検討を行う際の参考資料とする。

2. 調査の方法

(1) 調査対象

八尾市在住の20歳以上の男女2,000人。（無作為抽出）

(2) 調査方法

郵送による配布・回収。

(3) 調査の実施状況

状況	件数	備考
配布数	2,000	
有効回答数	896	有効回答率：44.8%

(4) 調査期間

平成23年9月22日～平成23年10月5日

(5) 回収状況

「N＝」は、当該質問の回答者数を表しており、パーセントを算出する時の母数である。なお、集計に当たっては、小数点第2位以下を四捨五入しているため、パーセントの合計は必ずしも100%にならない場合もある。

また、複数回答の質問では、パーセントの合計は100%を超える。

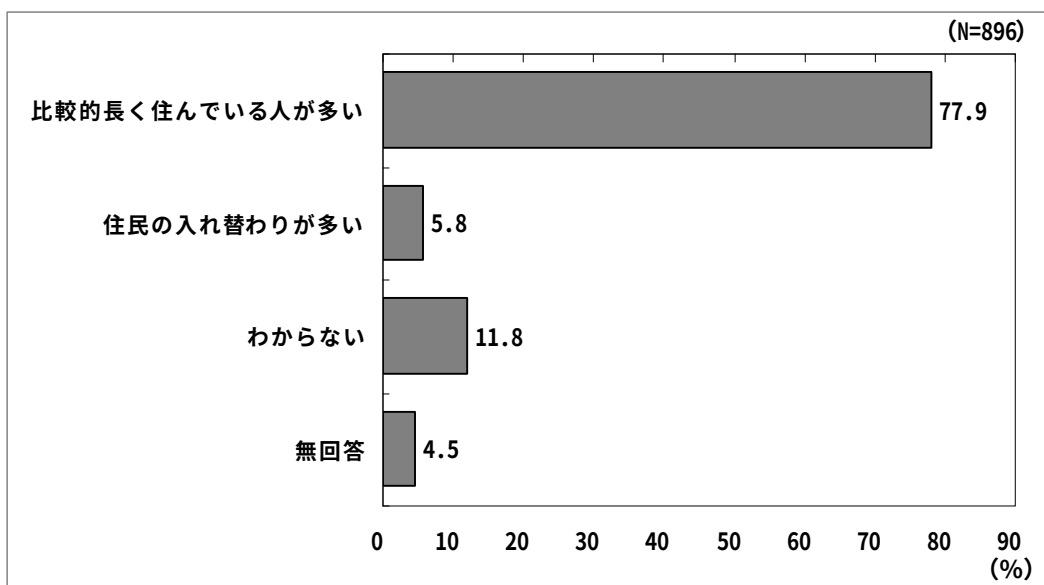
Ⅱ. 集計結果

1. お住まいの地域（町会）の特徴について

（１） お住まいの地域（町会）の特徴

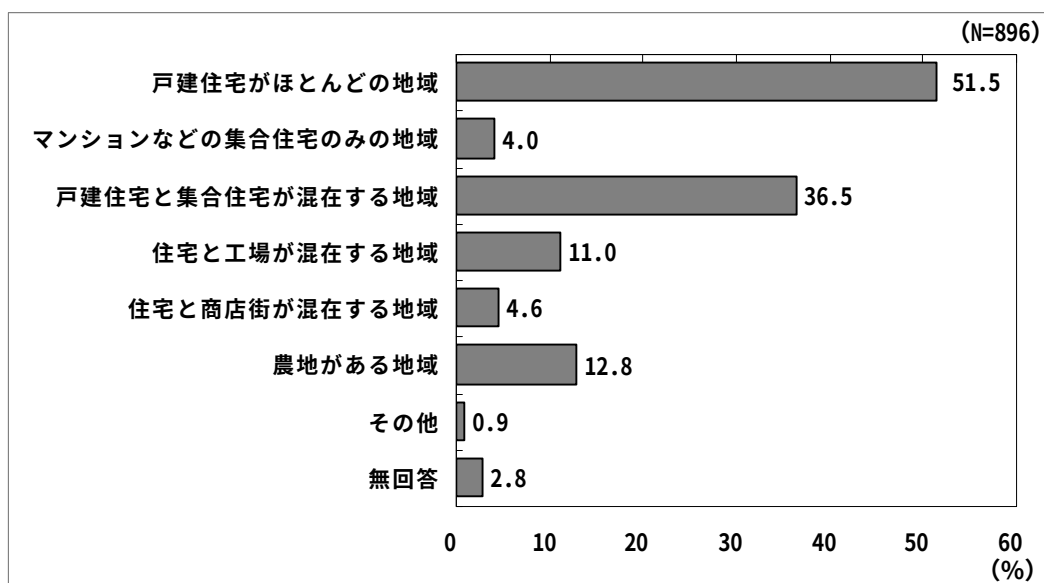
a) 住民の居住年数の特徴

- ・「比較的長く住んでいる人が多い」が77.9%で最も多い。



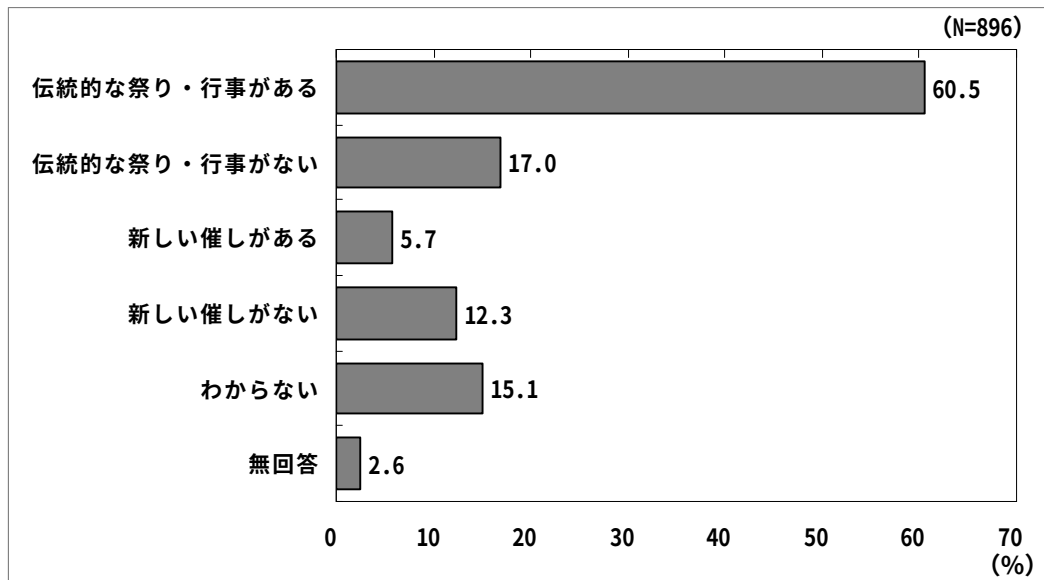
b) 地域の特徴（複数回答）

- ・「戸建住宅がほとんどの地域」が51.5%で最も多く、ついで、「戸建住宅と集合住宅が混在する地域」が36.5%となっている。
- ・その他として、「戸建住宅・集合住宅・農地が混在」、「田畑が宅地化して戸建住宅が増えている」という回答があった。



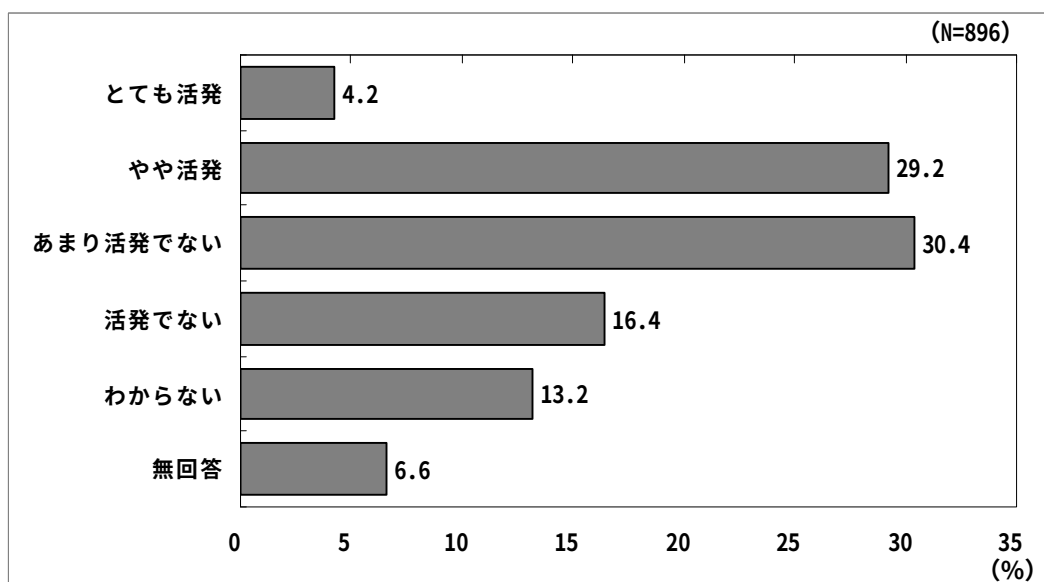
c) 祭りや行事（複数回答）

- ・「伝統的な祭り・行事がある」が60.5%で最も多く、ついで「伝統的な祭り・行事がない」が17.0%、「わからない」が15.1%、「新しい催しがない」が12.3%となっている。



d) 住民同士の交流

- ・「あまり活発でない」が30.4%で最も多く、ついで「やや活発」が29.2%、「活発でない」が16.4%、「わからない」が13.2%となっている。



- 居住形態別でみると「集合住宅（賃貸）」では、住民同士の交流が「活発でない」が比較的多くなっている。
- 町会の加入状況別にみると、町会に「以前から加入していない」人は、住民同士の交流が「活発でない」の回答割合が他の属性より高い。

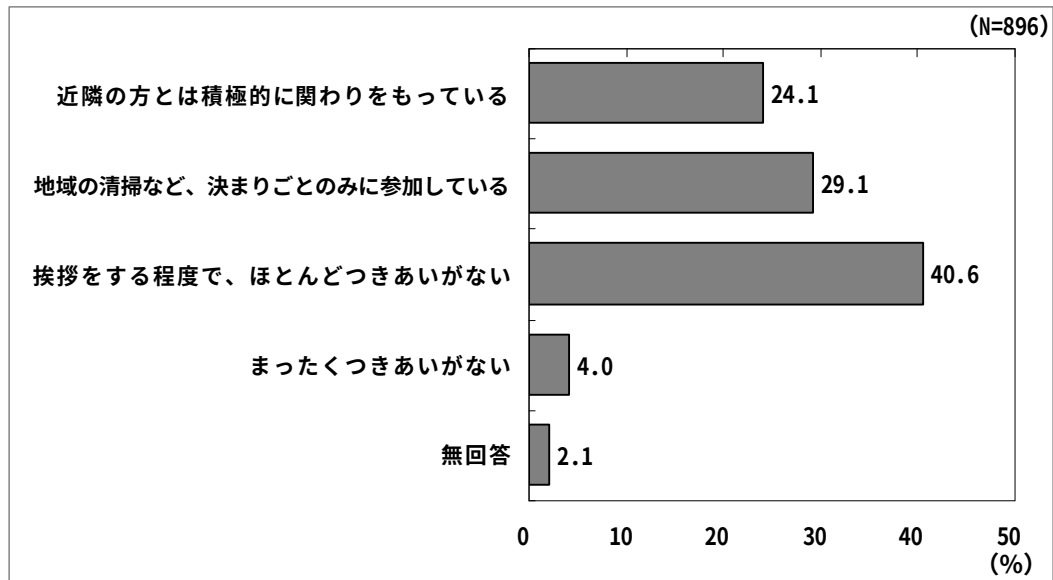
(上段: 回答者数、下段: %)

			とても 活発	やや 活発	あまり 活発で ない	活 発 で ない	わ か ら な い	無 回 答
全体		(N=896)	38 (4.2)	262 (29.2)	272 (30.4)	147 (16.4)	118 (13.2)	59 (6.6)
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	24 (4.4)	185 (33.6)	175 (31.8)	80 (14.5)	48 (8.7)	39 (7.1)
	戸建(賃貸)	(N=38)	1 (2.6)	11 (28.9)	12 (31.6)	5 (13.2)	8 (21.1)	1 (2.6)
	集合住宅(分譲)	(N=81)	4 (4.9)	22 (27.2)	23 (28.4)	13 (16.0)	15 (18.5)	4 (4.9)
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	5 (3.0)	25 (15.2)	44 (26.7)	39 (23.6)	42 (25.5)	10 (6.1)
	その他	(N=39)	2 (5.1)	11 (28.2)	13 (33.3)	9 (23.1)	2 (5.1)	2 (5.1)
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	34 (4.6)	242 (32.6)	235 (31.6)	104 (14.0)	78 (10.5)	50 (6.7)
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	0 (0.0)	7 (18.9)	7 (18.9)	12 (32.4)	6 (16.2)	5 (13.5)
	以前から加入していない	(N=97)	2 (2.1)	11 (11.3)	23 (23.7)	28 (28.9)	32 (33.0)	1 (1.0)

2. 近隣の方とおつきあいの状況について

(1) 近隣の方とおつきあいの程度

- ・「挨拶をする程度で、ほとんどつきあいがない」が40.6%で最も多く、ついで「地域の清掃など、決まりごとのみに参加している」が29.1%、「近隣の方とは積極的に関わりをもっている」が24.1%となっている。

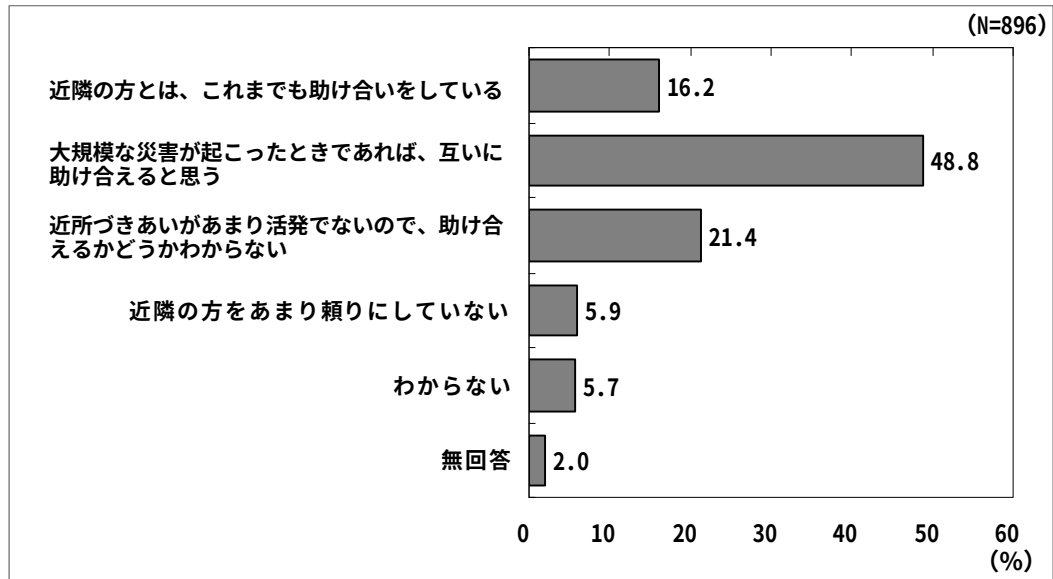


- 年代別、職業別、居住形態別にみると、「20代」「30代」の若年層、「会社員」「アルバイト・パート」、「戸建（賃貸）」「集合住宅（分譲・賃貸）」では「挨拶をする程度でほとんどつきあいがいい」の回答割合が他の属性より高い。また、年代が上がるにつれて、積極的に関わりを持つ人が増えている傾向がみられる。
- 町会の加入状況別にみると、「以前から加入していない」人は「挨拶をする程度で、ほとんどつきあいがいい」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)				
			るに近 関隣 わの方 をと もは つ積 て極 いの	しま地 てり域 いごの ると の掃 みな にど 参、 加決	なほ挨 いと 拶んを どす つき 程 あ度 いで、	なま いた くつ きあ いが	無 回 答
全体		(N=896)	216 (24.1)	261 (29.1)	364 (40.6)	36 (4.0)	19 (2.1)
性別	男性	(N=367)	66 (18.0)	110 (30.0)	164 (44.7)	19 (5.2)	8 (2.2)
	女性	(N=525)	148 (28.2)	151 (28.8)	198 (37.7)	17 (3.2)	11 (2.1)
年代	20代	(N=66)	6 (9.1)	10 (15.2)	42 (63.6)	7 (10.6)	1 (1.5)
	30代	(N=140)	29 (20.7)	24 (17.1)	80 (57.1)	6 (4.3)	1 (0.7)
	40代	(N=144)	32 (22.2)	39 (27.1)	64 (44.4)	8 (5.6)	1 (0.7)
	50代	(N=137)	30 (21.9)	45 (32.8)	53 (38.7)	7 (5.1)	2 (1.5)
	60代	(N=213)	49 (23.0)	81 (38.0)	68 (31.9)	7 (3.3)	8 (3.8)
	70代	(N=139)	50 (36.0)	47 (33.8)	38 (27.3)	1 (0.7)	3 (2.2)
	80代以上	(N=56)	20 (35.7)	15 (26.8)	18 (32.1)	0 (0.0)	3 (5.4)
職業	自営業	(N=78)	26 (33.3)	22 (28.2)	26 (33.3)	3 (3.8)	1 (1.3)
	会社員	(N=198)	21 (10.6)	52 (26.3)	105 (53.0)	17 (8.6)	3 (1.5)
	会社役員	(N=18)	6 (33.3)	5 (27.8)	7 (38.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
	公務員	(N=36)	8 (22.2)	10 (27.8)	15 (41.7)	3 (8.3)	0 (0.0)
	アルバイト・パート	(N=132)	26 (19.7)	31 (23.5)	69 (52.3)	4 (3.0)	2 (1.5)
	家事	(N=176)	60 (34.1)	61 (34.7)	48 (27.3)	4 (2.3)	3 (1.7)
	無職	(N=216)	60 (27.8)	69 (31.9)	74 (34.3)	4 (1.9)	9 (4.2)
	学生	(N=13)	2 (15.4)	4 (30.8)	7 (53.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
	その他	(N=20)	4 (20.0)	7 (35.0)	8 (40.0)	1 (5.0)	0 (0.0)
	その他	(N=20)	4 (20.0)	7 (35.0)	8 (40.0)	1 (5.0)	0 (0.0)
居住形態	戸建（分譲）	(N=551)	163 (29.6)	188 (34.1)	180 (32.7)	9 (1.6)	11 (2.0)
	戸建（賃貸）	(N=38)	7 (18.4)	8 (21.1)	21 (55.3)	1 (2.6)	1 (2.6)
	集合住宅（分譲）	(N=81)	9 (11.1)	21 (25.9)	45 (55.6)	4 (4.9)	2 (2.5)
	集合住宅（賃貸）	(N=165)	17 (10.3)	28 (17.0)	98 (59.4)	19 (11.5)	3 (1.8)
	その他	(N=39)	13 (33.3)	12 (30.8)	12 (30.8)	1 (2.6)	1 (2.6)
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	204 (27.5)	246 (33.1)	265 (35.7)	11 (1.5)	17 (2.3)
	以前は加入していなかったが、途中から加入したが、以前は加入していたが、今は加入していない	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	2 (5.4)	4 (10.8)	28 (75.7)	2 (5.4)	1 (2.7)
	以前から加入していない	(N=97)	7 (7.2)	4 (4.1)	64 (66.0)	21 (21.6)	1 (1.0)

(2) 大規模な災害が起こった時などの近隣の方との助け合いについて

・「大規模な災害が起こったときであれば、互いに助け合えると思う」が48.8%で最も多く、ついで「近所づきあいがあまり活発でないので、助け合えるかどうか分からない」が21.4%となっている。



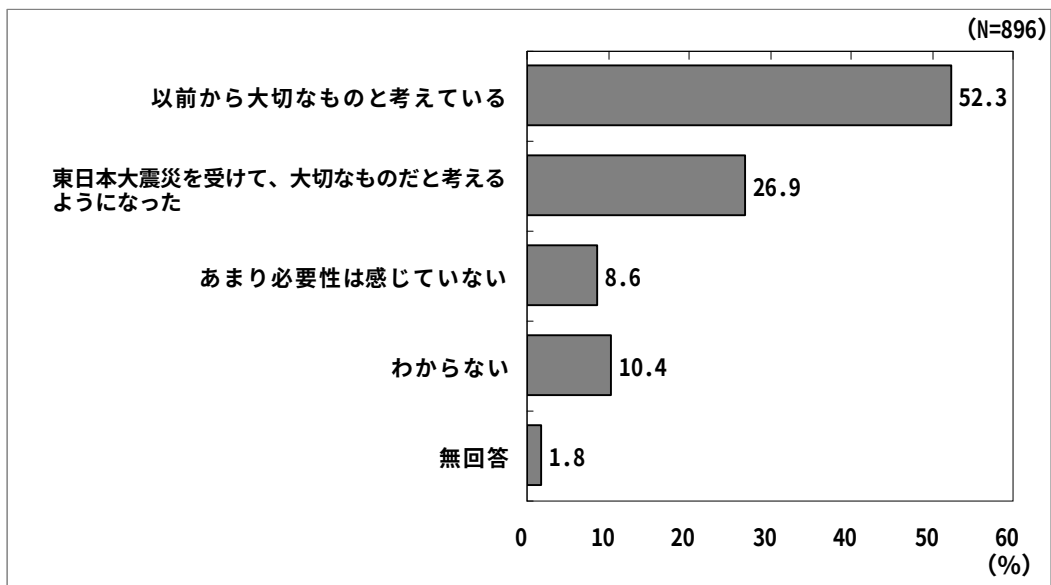
- ・ 職業別にみると、「自営業」「公務員」は、「大規模な災害が起こったときであれば、互いに助け合えると思う」の回答割合が他の属性より高い。
- ・ 居住形態別にみると、「集合住宅（分譲・賃貸）」では、「近所づきあいがないので、助け合えるかどうかわからない」の回答割合が他の属性より高い。
- ・ 町会の加入状況別にみると、町会に「以前から加入していない」人は、「近所づきあいがないので、助け合えるかどうかわからない」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)						
			も近 助隣 けの方 え合 ると思 うは、 これ まで	大規 模な 災害 が起 こつ た	近所 でな いあ いが あま り活 き	近所 の方 をあ まり 頼り に	わ から ない	無 回 答	
全体			(N=896)	145 (16.2)	437 (48.8)	192 (21.4)	53 (5.9)	51 (5.7)	18 (2.0)
職業	自営業	(N=78)	14 (17.9)	46 (59.0)	8 (10.3)	3 (3.8)	5 (6.4)	2 (2.6)	
	会社員	(N=198)	14 (7.1)	103 (52.0)	50 (25.3)	13 (6.6)	16 (8.1)	2 (1.0)	
	会社役員	(N=18)	5 (27.8)	7 (38.9)	4 (22.2)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	4 (11.1)	24 (66.7)	6 (16.7)	1 (2.8)	1 (2.8)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	15 (11.4)	65 (49.2)	32 (24.2)	6 (4.5)	12 (9.1)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	42 (23.9)	77 (43.8)	32 (18.2)	17 (9.7)	5 (2.8)	3 (1.7)	
	無職	(N=216)	44 (20.4)	100 (46.3)	45 (20.8)	9 (4.2)	10 (4.6)	8 (3.7)	
	学生	(N=13)	3 (23.1)	8 (61.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	4 (20.0)	4 (20.0)	9 (45.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	109 (19.8)	296 (53.7)	85 (15.4)	29 (5.3)	21 (3.8)	11 (2.0)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	3 (7.9)	20 (52.6)	8 (21.1)	1 (2.6)	4 (10.5)	2 (5.3)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	7 (8.6)	34 (42.0)	27 (33.3)	7 (8.6)	4 (4.9)	2 (2.5)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	12 (7.3)	60 (36.4)	62 (37.6)	13 (7.9)	17 (10.3)	1 (0.6)	
	その他	(N=39)	8 (20.5)	21 (53.8)	5 (12.8)	2 (5.1)	2 (5.1)	1 (2.6)	
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	138 (18.6)	390 (52.5)	129 (17.4)	35 (4.7)	34 (4.6)	17 (2.3)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	1 (2.7)	11 (29.7)	18 (48.6)	5 (13.5)	1 (2.7)	1 (2.7)	
	以前から加入していない	(N=97)	2 (2.1)	31 (32.0)	39 (40.2)	11 (11.3)	14 (14.4)	0 (0.0)	

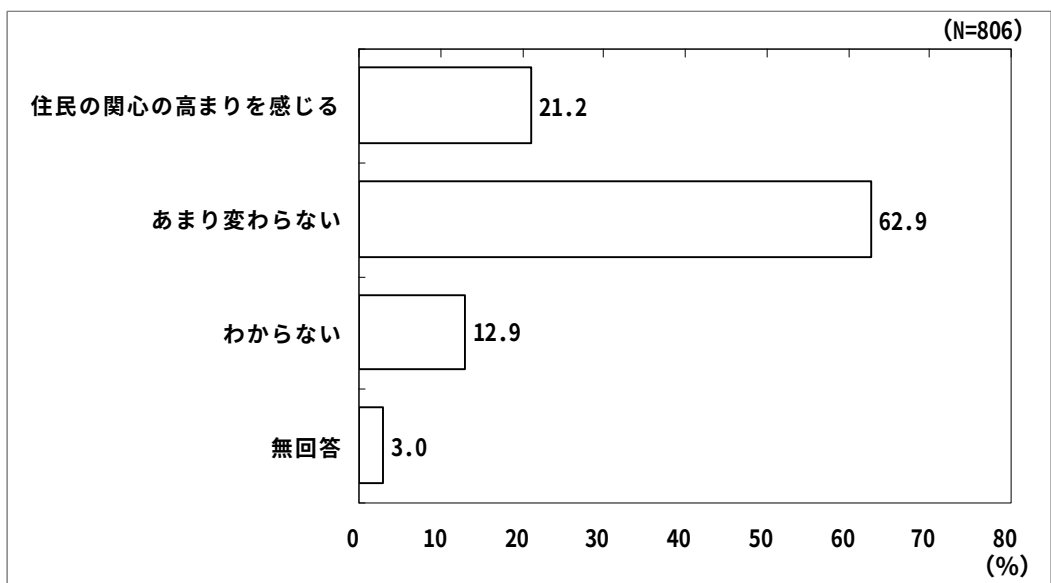
(3) 東日本大震災を受けた近隣とのつきあいについての考えについて

- ・ 「以前から大切なものと考えている」が52.3%で最も多く、ついで「東日本大震災を受けて、大切なものだと考えるようになった」が26.9%となっている。
- ・ 町会長・自治振興委員アンケートでは、東日本大震災をきっかけとした住民の町会活動への関心の変化について、住民の関心の高まりを感じるとの回答が21.2%となっている。

【市民】



(参考) 【町会長・自治振興委員】



(注)町会長・自治振興委員アンケートでは、「東日本大震災をきっかけとして、住民の町会活動への関心に変化はありますか」と尋ねている。

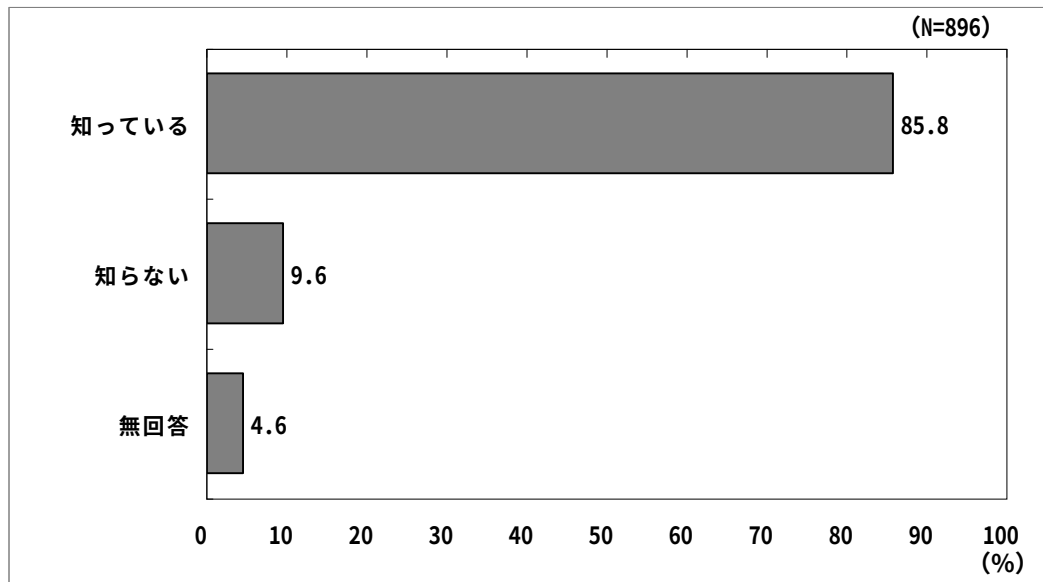
- 年代別にみると、「20代」では「以前から大切なものと考えている」と回答した人の割合が、他の属性より低い。
- 町会の加入状況別にみると、「以前から加入していない」人は、「あまり必要性は感じていない」「わからない」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段: 回答者数、下段: %)					
			え以前から大切なものと考えている	う大切なものだと考えて、東日本大震災を受けて、になった	なあまり必要性は感じていない	わからない	無回答	
全体			(N=896)	469 (52.3)	241 (26.9)	77 (8.6)	93 (10.4)	16 (1.8)
年代	20代	(N=66)	27 (40.9)	18 (27.3)	9 (13.6)	11 (16.7)	1 (1.5)	
	30代	(N=140)	64 (45.7)	40 (28.6)	11 (7.9)	24 (17.1)	1 (0.7)	
	40代	(N=144)	71 (49.3)	40 (27.8)	12 (8.3)	20 (13.9)	1 (0.7)	
	50代	(N=137)	72 (52.6)	37 (27.0)	14 (10.2)	13 (9.5)	1 (0.7)	
	60代	(N=213)	114 (53.5)	56 (26.3)	23 (10.8)	14 (6.6)	6 (2.8)	
	70代	(N=139)	84 (60.4)	40 (28.8)	4 (2.9)	8 (5.8)	3 (2.2)	
	80代以上	(N=56)	37 (66.1)	10 (17.9)	3 (5.4)	3 (5.4)	3 (5.4)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	299 (54.3)	151 (27.4)	36 (6.5)	55 (10.0)	10 (1.8)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	18 (47.4)	13 (34.2)	3 (7.9)	3 (7.9)	1 (2.6)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	44 (54.3)	20 (24.7)	7 (8.6)	8 (9.9)	2 (2.5)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	69 (41.8)	46 (27.9)	26 (15.8)	23 (13.9)	1 (0.6)	
	その他	(N=39)	27 (69.2)	6 (15.4)	4 (10.3)	1 (2.6)	1 (2.6)	
町会の加入状況	加入している	(N=743)	410 (55.2)	206 (27.7)	50 (6.7)	62 (8.3)	15 (2.0)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	16 (43.2)	8 (21.6)	4 (10.8)	8 (21.6)	1 (2.7)	
	以前から加入していない	(N=97)	34 (35.1)	23 (23.7)	20 (20.6)	20 (20.6)	0 (0.0)	

3. 町会活動の認知状況について

(1) 町会（町内会、自治会など）が結成されていることの認知状況

- ・「知っている」が85.8%で最も多く、ついで「知らない」が9.6%となっている。



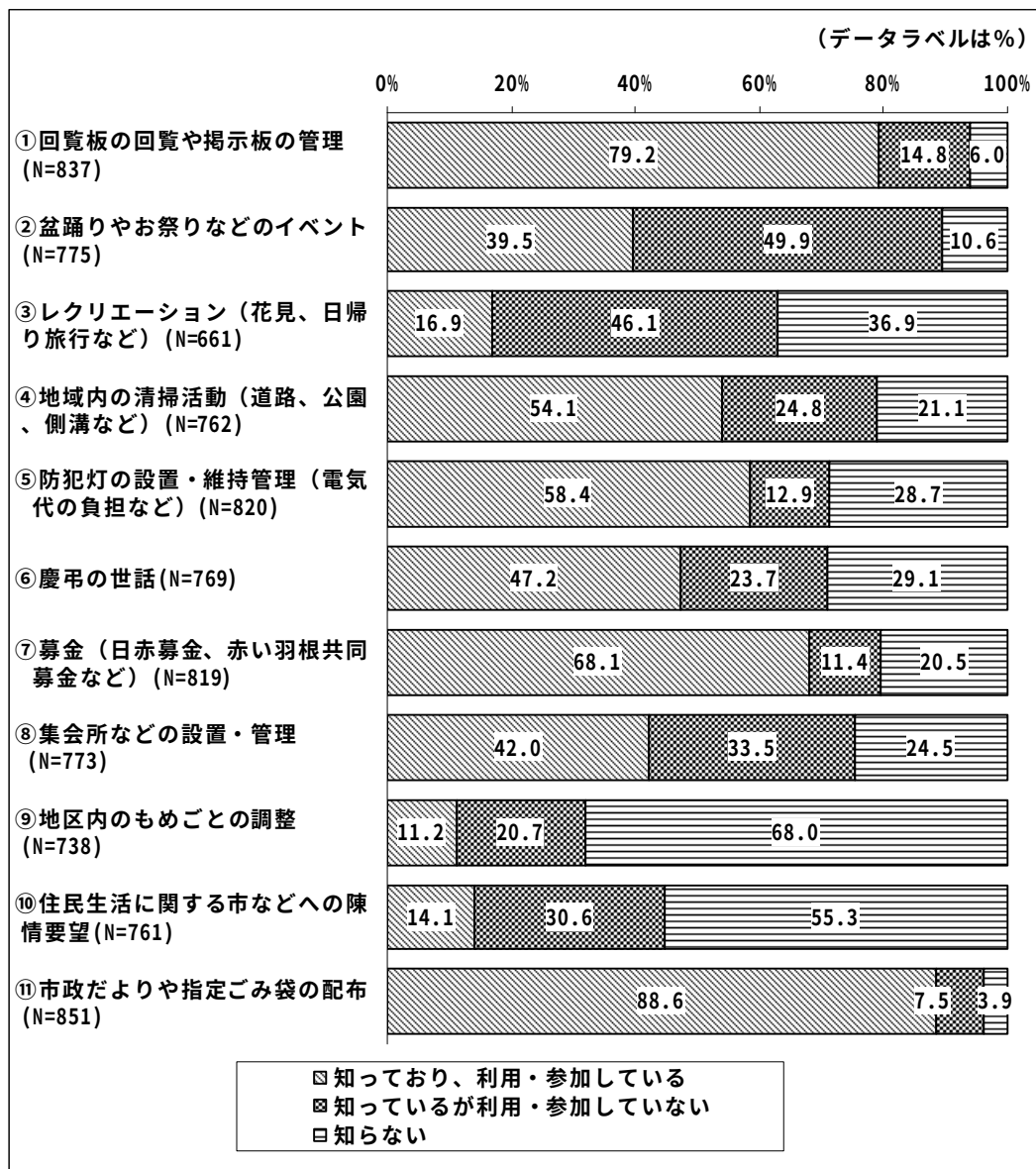
- ほとんどの年代や職業、居住形態で「知っている」と回答した人が多くなっている。
- 「20代」「会社員」「集合住宅（賃貸）」では、「知らない」の回答割合が他の属性より高い。
- 町会の加入状況別にみると、「以前から加入していない」人は「知らない」の回答割合が他の属性より高い。

(上段:回答者数、下段:%)

			知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体			(N=896)		
			769 (85.8)	86 (9.6)	41 (4.6)
年代	20代	(N=66)	45 (68.2)	20 (30.3)	1 (1.5)
	30代	(N=140)	123 (87.9)	16 (11.4)	1 (0.7)
	40代	(N=144)	121 (84.0)	18 (12.5)	5 (3.5)
	50代	(N=137)	123 (89.8)	10 (7.3)	4 (2.9)
	60代	(N=213)	190 (89.2)	9 (4.2)	14 (6.6)
	70代	(N=139)	118 (84.9)	10 (7.2)	11 (7.9)
	80代以上	(N=56)	48 (85.7)	3 (5.4)	5 (8.9)
職業	自営業	(N=78)	70 (89.7)	3 (3.8)	5 (6.4)
	会社員	(N=198)	162 (81.8)	29 (14.6)	7 (3.5)
	会社役員	(N=18)	18 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	公務員	(N=36)	34 (94.4)	2 (5.6)	0 (0.0)
	アルバイト・パート	(N=132)	110 (83.3)	16 (12.1)	6 (4.5)
	家事	(N=176)	160 (90.9)	11 (6.3)	5 (2.8)
	無職	(N=216)	178 (82.4)	21 (9.7)	17 (7.9)
	学生	(N=13)	12 (92.3)	1 (7.7)	0 (0.0)
	その他	(N=20)	17 (85.0)	2 (10.0)	1 (5.0)
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	500 (90.7)	23 (4.2)	28 (5.1)
	戸建(賃貸)	(N=38)	32 (84.2)	4 (10.5)	2 (5.3)
	集合住宅(分譲)	(N=81)	71 (87.7)	6 (7.4)	4 (4.9)
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	111 (67.3)	48 (29.1)	6 (3.6)
	その他	(N=39)	35 (89.7)	3 (7.7)	1 (2.6)
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	673 (90.6)	35 (4.7)	35 (4.7)
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	35 (94.6)	1 (2.7)	1 (2.7)
	以前から加入していない	(N=97)	46 (47.4)	47 (48.5)	4 (4.1)

(2) 町会での活動の認知度

- ・ 地域活動の認知度（「知っており、利用・参加している」と「知っているが利用・参加していない」の合計）が最も高かったのは、「市政だよりや指定ごみ袋の配布」で96.1%（88.6%+7.5%）、ついで「回覧板の回覧や掲示板の管理」で94.0%（79.2%+14.8%）、「盆踊りやお祭りなどのイベント」で89.4%（39.5%+49.9%）となっている。
- ・ 地域活動の参加状況が最も高かったのは、「市政だよりや指定ごみ袋の配布」で88.6%、ついで「回覧板の回覧や掲示板の管理」で79.2%、「募金（日赤募金、赤い羽根共同募金など）」で68.1%となっている。
- ・ 「盆踊りやお祭りなどのイベント」や「レクリエーション」は認知度に比べて参加状況が低い。



(注) 割合は、「地元では該当する活動をしていない」と無回答を除いて算出。

①回覧板の回覧や掲示板の管理

- どの年代や職業、居住形態でも「知っており、利用・参加している」と回答した人が多くなっている。
- 「20代」「集合住宅（賃貸）」では、「知っているが利用・参加していない」「知らない」の回答割合が他の属性より高い。
- 町会の加入状況別にみると、「以前から加入していない」人は「利用していない」「知らない」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段: 回答者数、下段: %)					
			用知 ・ 参 加 お し り 、 利 用 す る	用知 ・ 参 加 し る が 利 な い	知 ら な い	活 動 を し て い な い 地 元 で は 該 当 す る	無 回 答	
全体			(N=896)	663 (74.0)	124 (13.8)	50 (5.6)	26 (2.9)	33 (3.7)
年代	20代	(N=66)	32 (48.5)	16 (24.2)	17 (25.8)	1 (1.5)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	97 (69.3)	26 (18.6)	14 (10.0)	2 (1.4)	1 (0.7)	
	40代	(N=144)	105 (72.9)	21 (14.6)	8 (5.6)	7 (4.9)	3 (2.1)	
	50代	(N=137)	103 (75.2)	18 (13.1)	6 (4.4)	7 (5.1)	3 (2.2)	
	60代	(N=213)	174 (81.7)	17 (8.0)	3 (1.4)	8 (3.8)	11 (5.2)	
	70代	(N=139)	110 (79.1)	15 (10.8)	1 (0.7)	1 (0.7)	12 (8.6)	
	80代以上	(N=56)	41 (73.2)	11 (19.6)	1 (1.8)	0 (0.0)	3 (5.4)	
職業	自営業	(N=78)	64 (82.1)	8 (10.3)	1 (1.3)	3 (3.8)	2 (2.6)	
	会社員	(N=198)	132 (66.7)	26 (13.1)	27 (13.6)	10 (5.1)	3 (1.5)	
	会社役員	(N=18)	16 (88.9)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	28 (77.8)	5 (13.9)	1 (2.8)	2 (5.6)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	88 (66.7)	31 (23.5)	8 (6.1)	3 (2.3)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	141 (80.1)	15 (8.5)	7 (4.0)	4 (2.3)	9 (5.1)	
	無職	(N=216)	164 (75.9)	29 (13.4)	4 (1.9)	3 (1.4)	16 (7.4)	
	学生	(N=13)	10 (76.9)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	14 (70.0)	2 (10.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	469 (85.1)	55 (10.0)	6 (1.1)	6 (1.1)	15 (2.7)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	28 (73.7)	7 (18.4)	0 (0.0)	1 (2.6)	2 (5.3)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	56 (69.1)	12 (14.8)	8 (9.9)	1 (1.2)	4 (4.9)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	62 (37.6)	43 (26.1)	34 (20.6)	18 (10.9)	8 (4.8)	
	その他	(N=39)	34 (87.2)	2 (5.1)	1 (2.6)	0 (0.0)	2 (5.1)	
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	638 (85.9)	64 (8.6)	13 (1.7)	3 (0.4)	25 (3.4)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	3 (8.1)	23 (62.2)	2 (5.4)	7 (18.9)	2 (5.4)	
	以前から加入していない	(N=97)	11 (11.3)	32 (33.0)	34 (35.1)	16 (16.5)	4 (4.1)	

②防犯灯の設置・維持管理（電気代の負担など）

- 年代別、職業別にみると、「50代」から上の年代、「会社役員」「家事」「無職」では「知っており、利用・参加している」という人が多い。一方、「20代」「30代」「40代」「会社員」は「知らない」が多い。居住形態別にみると、「戸建（賃貸）」「集合住宅（分譲・賃貸）」で「知らない」と回答した人が多い。
- 町会の加入状況別にみると、「以前から加入していない」人は「知らない」と回答した人が多い。

			(上段: 回答者数、下段: %)					
			用知 ・ 参 加 し て お り 、 利 る	い用知 ・ 参 加 し て い る が い 利 な	知 ら な い	活 地 元 を し て は 該 い な い る	無 回 答	
全体			(N=896)	479 (53.5)	106 (11.8)	235 (26.2)	27 (3.0)	49 (5.5)
年代	20代	(N=66)	17 (25.8)	6 (9.1)	40 (60.6)	3 (4.5)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	46 (32.9)	21 (15.0)	68 (48.6)	2 (1.4)	3 (2.1)	
	40代	(N=144)	62 (43.1)	24 (16.7)	48 (33.3)	6 (4.2)	4 (2.8)	
	50代	(N=137)	81 (59.1)	14 (10.2)	33 (24.1)	6 (4.4)	3 (2.2)	
	60代	(N=213)	142 (66.7)	21 (9.9)	26 (12.2)	8 (3.8)	16 (7.5)	
	70代	(N=139)	87 (62.6)	17 (12.2)	16 (11.5)	1 (0.7)	18 (12.9)	
	80代以上	(N=56)	43 (76.8)	3 (5.4)	4 (7.1)	1 (1.8)	5 (8.9)	
職業	自営業	(N=78)	49 (62.8)	9 (11.5)	14 (17.9)	3 (3.8)	3 (3.8)	
	会社員	(N=198)	76 (38.4)	25 (12.6)	82 (41.4)	8 (4.0)	7 (3.5)	
	会社役員	(N=18)	14 (77.8)	0 (0.0)	4 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	17 (47.2)	5 (13.9)	13 (36.1)	1 (2.8)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	61 (46.2)	23 (17.4)	44 (33.3)	2 (1.5)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	110 (62.5)	20 (11.4)	29 (16.5)	4 (2.3)	13 (7.4)	
	無職	(N=216)	134 (62.0)	20 (9.3)	36 (16.7)	5 (2.3)	21 (9.7)	
	学生	(N=13)	5 (38.5)	0 (0.0)	6 (46.2)	2 (15.4)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	8 (40.0)	4 (20.0)	5 (25.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	348 (63.2)	61 (11.1)	108 (19.6)	10 (1.8)	24 (4.4)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	18 (47.4)	3 (7.9)	14 (36.8)	0 (0.0)	3 (7.9)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	25 (30.9)	15 (18.5)	33 (40.7)	2 (2.5)	6 (7.4)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	44 (26.7)	21 (12.7)	76 (46.1)	14 (8.5)	10 (6.1)	
	その他	(N=39)	30 (76.9)	4 (10.3)	2 (5.1)	1 (2.6)	2 (5.1)	
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	460 (61.9)	85 (11.4)	150 (20.2)	9 (1.2)	39 (5.2)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	6 (16.2)	10 (27.0)	13 (35.1)	6 (16.2)	2 (5.4)	
	以前から加入していない	(N=97)	6 (6.2)	8 (8.2)	68 (70.1)	11 (11.3)	4 (4.1)	

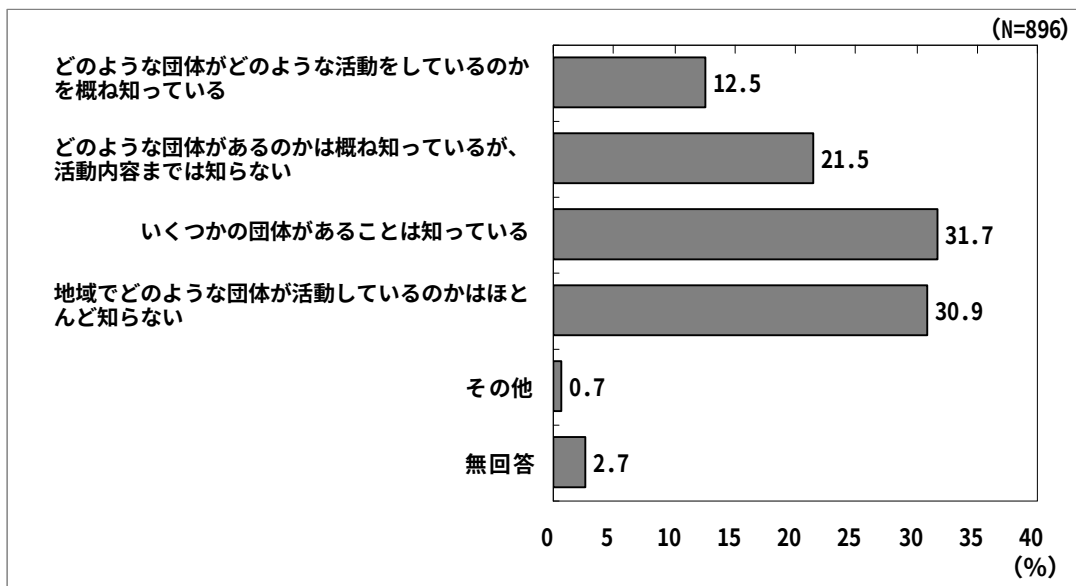
③ 市政だよりや指定ごみ袋の配布

- 年代別にみると、「20代」では「知らない」という回答が多くなっているが、概ね「知っており、利用・参加している」と回答した人が多い。
- 町会の加入状況別にみると、「以前は加入していたが、今は加入していない」人、「以前から加入していない」人は、「利用・参加していない」か、「知らない」と回答した人が多くなっている。

			(上段: 回答者数、下段: %)					
			用知 ・ 参 加 し て お り 、 利 用 す る	い用知 ・ 参 加 し て い る が い 利 用 な い	知 ら な い	活 地 元 で は 該 当 す る こ と な い	無 回 答	
全体			(N=896)	754 (84.2)	64 (7.1)	33 (3.7)	17 (1.9)	28 (3.1)
年代	20代	(N=66)	43 (65.2)	9 (13.6)	14 (21.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	107 (76.4)	22 (15.7)	8 (5.7)	1 (0.7)	2 (1.4)	
	40代	(N=144)	120 (83.3)	11 (7.6)	4 (2.8)	7 (4.9)	2 (1.4)	
	50代	(N=137)	120 (87.6)	9 (6.6)	3 (2.2)	3 (2.2)	2 (1.5)	
	60代	(N=213)	190 (89.2)	7 (3.3)	2 (0.9)	5 (2.3)	9 (4.2)	
	70代	(N=139)	124 (89.2)	3 (2.2)	2 (1.4)	0 (0.0)	10 (7.2)	
	80代以上	(N=56)	49 (87.5)	3 (5.4)	0 (0.0)	1 (1.8)	3 (5.4)	
職業	自営業	(N=78)	67 (85.9)	4 (5.1)	3 (3.8)	1 (1.3)	3 (3.8)	
	会社員	(N=198)	152 (76.8)	20 (10.1)	17 (8.6)	7 (3.5)	2 (1.0)	
	会社役員	(N=18)	16 (88.9)	1 (5.6)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	31 (86.1)	2 (5.6)	2 (5.6)	1 (2.8)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	108 (81.8)	17 (12.9)	4 (3.0)	1 (0.8)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	157 (89.2)	8 (4.5)	3 (1.7)	2 (1.1)	6 (3.4)	
	無職	(N=216)	191 (88.4)	7 (3.2)	2 (0.9)	3 (1.4)	13 (6.0)	
	学生	(N=13)	10 (76.9)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	14 (70.0)	3 (15.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	501 (90.9)	20 (3.6)	9 (1.6)	6 (1.1)	15 (2.7)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	33 (86.8)	1 (2.6)	3 (7.9)	0 (0.0)	1 (2.6)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	60 (74.1)	12 (14.8)	3 (3.7)	1 (1.2)	5 (6.2)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	109 (66.1)	27 (16.4)	17 (10.3)	9 (5.5)	3 (1.8)	
	その他	(N=39)	35 (89.7)	2 (5.1)	0 (0.0)	1 (2.6)	1 (2.6)	
町会 の 加入 状況	加入している	(N=743)	678 (91.3)	30 (4.0)	11 (1.5)	1 (0.1)	23 (3.1)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	16 (43.2)	15 (40.5)	1 (2.7)	5 (13.5)	0 (0.0)	
	以前から加入していない	(N=97)	47 (48.5)	16 (16.5)	21 (21.6)	10 (10.3)	3 (3.1)	

(3) 町会活動に加え、テーマごとに行われている地域活動の認知度

- 「いくつかの団体があることは知っている」が31.7%で最も多く、ついで「地域でどのような団体が活動しているのかはほとんど知らない」が30.9%、「どのような団体があるのかは概ね知っているが、活動内容までは知らない」が21.5%となっている。
- その他として、「ボランティアで元気なお年寄りが多く、色々な活動を行っている」という回答があった。



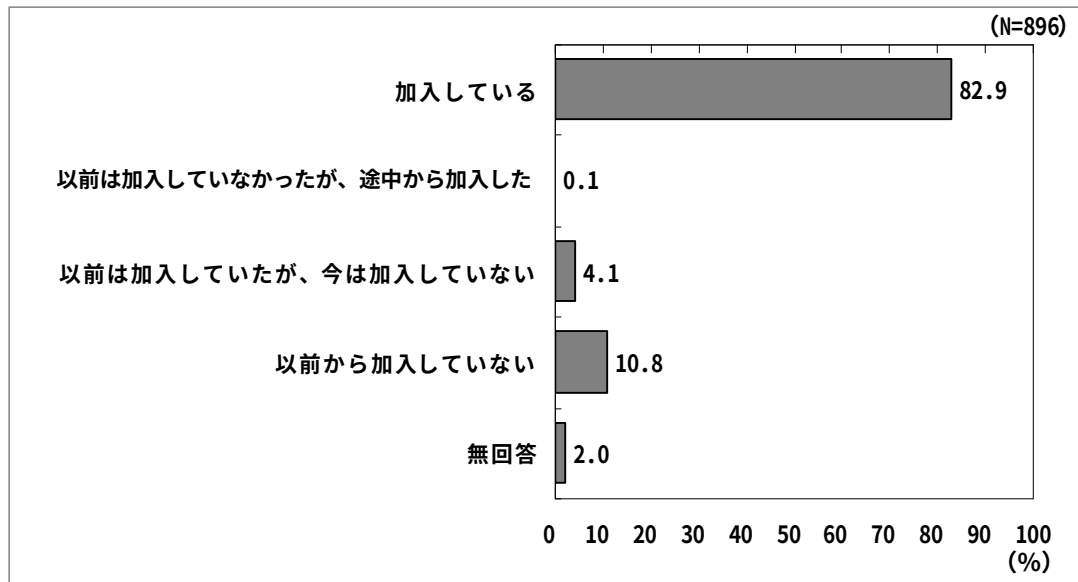
- 年代別、職業別、居住形態別にみると、「20代」「30代」といった若年層、「会社員」「集合住宅（賃貸）」では、「地域でどのような団体が活動しているかほとんど知らない」の回答割合が他の属性より高い。
- 町会の加入状況別にみると、「以前から加入していない」人は、「地域でどのような団体が活動しているかほとんど知らない」と回答した割合が他の属性より高い。

			(上段: 回答者数、下段: %)						
			知活ど つ動の てをよ うい る	ま概ど では知 らな い	知い つく てつ い か る	なし地 いて域 い で る ど の か よ う な 団 体 が 知 ら 動	そ 他	無 回 答	
全体			(N=896)	112 (12.5)	193 (21.5)	284 (31.7)	277 (30.9)	6 (0.7)	24 (2.7)
年代	20代	(N=66)	1 (1.5)	4 (6.1)	24 (36.4)	37 (56.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	6 (4.3)	24 (17.1)	47 (33.6)	59 (42.1)	2 (1.4)	2 (1.4)	
	40代	(N=144)	11 (7.6)	44 (30.6)	41 (28.5)	45 (31.3)	1 (0.7)	2 (1.4)	
	50代	(N=137)	19 (13.9)	31 (22.6)	40 (29.2)	44 (32.1)	1 (0.7)	2 (1.5)	
	60代	(N=213)	48 (22.5)	45 (21.1)	65 (30.5)	44 (20.7)	2 (0.9)	9 (4.2)	
	70代	(N=139)	17 (12.2)	32 (23.0)	53 (38.1)	31 (22.3)	0 (0.0)	6 (4.3)	
	80代以上	(N=56)	10 (17.9)	13 (23.2)	14 (25.0)	16 (28.6)	0 (0.0)	3 (5.4)	
職業	自営業	(N=78)	15 (19.2)	17 (21.8)	21 (26.9)	23 (29.5)	0 (0.0)	2 (2.6)	
	会社員	(N=198)	11 (5.6)	38 (19.2)	56 (28.3)	89 (44.9)	2 (1.0)	2 (1.0)	
	会社役員	(N=18)	2 (11.1)	5 (27.8)	6 (33.3)	5 (27.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	8 (22.2)	12 (33.3)	11 (30.6)	5 (13.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	17 (12.9)	28 (21.2)	36 (27.3)	49 (37.1)	0 (0.0)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	26 (14.8)	43 (24.4)	61 (34.7)	40 (22.7)	2 (1.1)	4 (2.3)	
	無職	(N=216)	27 (12.5)	47 (21.8)	72 (33.3)	56 (25.9)	2 (0.9)	12 (5.6)	
	学生	(N=13)	1 (7.7)	1 (7.7)	9 (69.2)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	4 (20.0)	0 (0.0)	9 (45.0)	6 (30.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	80 (14.5)	144 (26.1)	182 (33.0)	130 (23.6)	2 (0.4)	13 (2.4)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	2 (5.3)	10 (26.3)	10 (26.3)	15 (39.5)	0 (0.0)	1 (2.6)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	6 (7.4)	10 (12.3)	30 (37.0)	32 (39.5)	1 (1.2)	2 (2.5)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	12 (7.3)	19 (11.5)	38 (23.0)	87 (52.7)	3 (1.8)	6 (3.6)	
	その他	(N=39)	8 (20.5)	9 (23.1)	13 (33.3)	8 (20.5)	0 (0.0)	1 (2.6)	
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	106 (14.3)	181 (24.4)	258 (34.7)	173 (23.3)	4 (0.5)	21 (2.8)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	3 (8.1)	3 (8.1)	13 (35.1)	18 (48.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前から加入していない	(N=97)	3 (3.1)	6 (6.2)	7 (7.2)	77 (79.4)	2 (2.1)	2 (2.1)	

4. 町会への加入状況について

(1) 町会への加入状況

- ・「加入している」が82.9%で最も多く、ついで「以前から加入していない」が10.8%となっている。

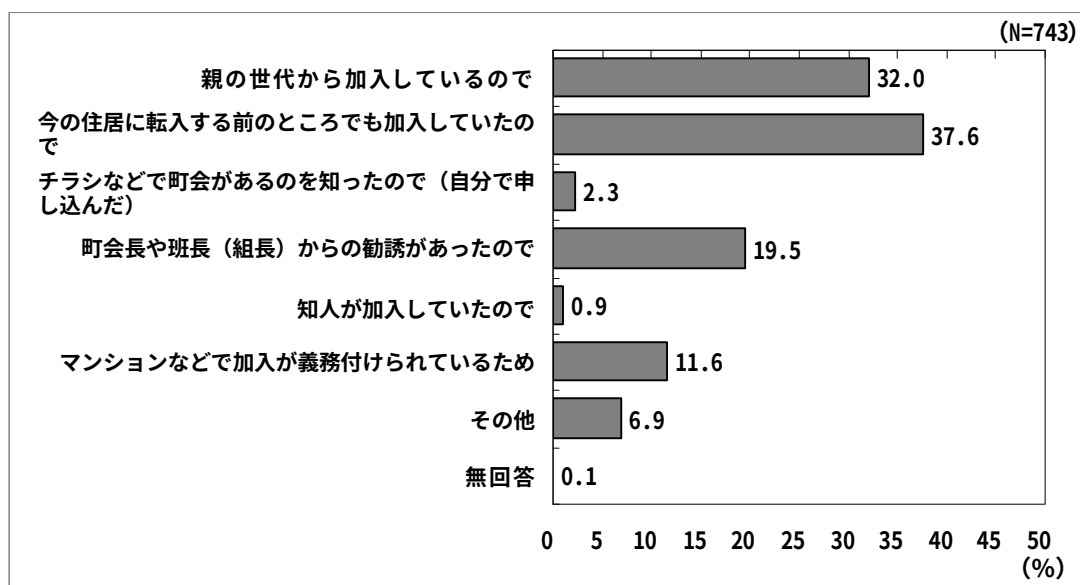


- 年代別にみると、「80代以上」「戸建（分譲）」では「加入している」の回答割合が他の属性より高い。
- 「以前は加入していたが、今は加入していない」人は、「集合住宅（賃貸）」で比較的多く、「以前から加入していない」人は、「20代」「30代」「会社員」「集合住宅（分譲・賃貸）」で多い。

			(上段:回答者数、下段:%)				
			加入 してい る	かな い 以前 は 加入 した 途 中 い	た い が 前 は 加入 して い ない	い 以 前 か ら 加入 して ない	無 回 答
全体		(N=896)	743 (82.9)	1 (0.1)	37 (4.1)	97 (10.8)	18 (2.0)
年代	20代	(N=66)	47 (71.2)	0 (0.0)	3 (4.5)	16 (24.2)	0 (0.0)
	30代	(N=140)	102 (72.9)	0 (0.0)	7 (5.0)	29 (20.7)	2 (1.4)
	40代	(N=144)	114 (79.2)	0 (0.0)	8 (5.6)	18 (12.5)	4 (2.8)
	50代	(N=137)	111 (81.0)	0 (0.0)	5 (3.6)	20 (14.6)	1 (0.7)
	60代	(N=213)	193 (90.6)	0 (0.0)	7 (3.3)	11 (5.2)	2 (0.9)
	70代	(N=139)	122 (87.8)	0 (0.0)	6 (4.3)	3 (2.2)	8 (5.8)
	80代以上	(N=56)	53 (94.6)	1 (1.8)	1 (1.8)	0 (0.0)	1 (1.8)
職業	自営業	(N=78)	66 (84.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (15.4)	0 (0.0)
	会社員	(N=198)	147 (74.2)	0 (0.0)	9 (4.5)	40 (20.2)	2 (1.0)
	会社役員	(N=18)	16 (88.9)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)
	公務員	(N=36)	30 (83.3)	0 (0.0)	3 (8.3)	3 (8.3)	0 (0.0)
	アルバイト・パート	(N=132)	103 (78.0)	0 (0.0)	7 (5.3)	18 (13.6)	4 (3.0)
	家事	(N=176)	157 (89.2)	0 (0.0)	5 (2.8)	13 (7.4)	1 (0.6)
	無職	(N=216)	188 (87.0)	1 (0.5)	9 (4.2)	9 (4.2)	9 (4.2)
	学生	(N=13)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)
	その他	(N=20)	17 (85.0)	0 (0.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	1 (5.0)
居住形態	戸建（分譲）	(N=551)	518 (94.0)	0 (0.0)	12 (2.2)	16 (2.9)	5 (0.9)
	戸建（賃貸）	(N=38)	33 (86.8)	0 (0.0)	2 (5.3)	2 (5.3)	1 (2.6)
	集合住宅（分譲）	(N=81)	58 (71.6)	0 (0.0)	3 (3.7)	17 (21.0)	3 (3.7)
	集合住宅（賃貸）	(N=165)	78 (47.3)	0 (0.0)	20 (12.1)	59 (35.8)	8 (4.8)
	その他	(N=39)	36 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.1)	1 (2.6)

(2) 町会に加入したきっかけ（複数回答）

- 「今の住居に転入する前のところでも加入していたので」が37.6%で最も多く、ついで「親の世代から加入しているので」が32.0%、「町会長や班長（組長）からの勧誘があったので」が19.5%となっている。
- その他として、「加入するのが当たり前だと思っている」「加入している方が、子どもを行事に参加させてあげられる。何かの時に安心だから」「地域のイベントなどに参加して楽しかったので、災害報道などをみて必要性を感じたため」といった回答がある一方、「戸建に引越してきた時点で強制的に加入が決められていた」という回答もあった。



- 年代別、居住形態別にみると、「20代」「集合住宅（分譲・賃貸）」では、町会に加入したきっかけが「マンションなどで加入が義務付けられているため」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)									
			親の世代から加入している	今のところでも加入するつもり	今のところでも加入するつもり	分るで申し知ったので町会へ自分	チのラシなどで町会があ	でか町の長や誘班があつたの	で知人が加入していたの	たがマンシヨンなどで加入する	その他	無回答
全体			(N=743)	238 (32.0)	279 (37.6)	17 (2.3)	145 (19.5)	7 (0.9)	86 (11.6)	51 (6.9)	1 (0.1)	
性別	男性	(N=306)	114 (37.3)	105 (34.3)	9 (2.9)	65 (21.2)	4 (1.3)	27 (8.8)	18 (5.9)	0 (0.0)		
	女性	(N=434)	124 (28.6)	172 (39.6)	8 (1.8)	79 (18.2)	3 (0.7)	59 (13.6)	31 (7.1)	1 (0.2)		
年代	20代	(N=47)	20 (42.6)	7 (14.9)	1 (2.1)	5 (10.6)	1 (2.1)	13 (27.7)	1 (2.1)	0 (0.0)		
	30代	(N=102)	31 (30.4)	29 (28.4)	4 (3.9)	25 (24.5)	0 (0.0)	15 (14.7)	6 (5.9)	0 (0.0)		
	40代	(N=114)	36 (31.6)	37 (32.5)	4 (3.5)	27 (23.7)	2 (1.8)	13 (11.4)	9 (7.9)	0 (0.0)		
	50代	(N=111)	43 (38.7)	38 (34.2)	1 (0.9)	19 (17.1)	2 (1.8)	20 (18.0)	3 (2.7)	0 (0.0)		
	60代	(N=193)	58 (30.1)	85 (44.0)	4 (2.1)	39 (20.2)	0 (0.0)	16 (8.3)	13 (6.7)	0 (0.0)		
	70代	(N=122)	32 (26.2)	61 (50.0)	3 (2.5)	19 (15.6)	1 (0.8)	5 (4.1)	11 (9.0)	1 (0.8)		
	80代以上	(N=53)	18 (34.0)	22 (41.5)	0 (0.0)	11 (20.8)	1 (1.9)	4 (7.5)	7 (13.2)	0 (0.0)		
職業	自営業	(N=66)	25 (37.9)	28 (42.4)	1 (1.5)	9 (13.6)	0 (0.0)	3 (4.5)	4 (6.1)	0 (0.0)		
	会社員	(N=147)	58 (39.5)	38 (25.9)	5 (3.4)	30 (20.4)	3 (2.0)	18 (12.2)	8 (5.4)	0 (0.0)		
	会社役員	(N=16)	6 (37.5)	6 (37.5)	1 (6.3)	4 (25.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	公務員	(N=30)	10 (33.3)	10 (33.3)	1 (3.3)	8 (26.7)	0 (0.0)	6 (20.0)	1 (3.3)	0 (0.0)		
	アルバイト・パート	(N=103)	20 (19.4)	42 (40.8)	2 (1.9)	20 (19.4)	1 (1.0)	20 (19.4)	8 (7.8)	0 (0.0)		
	家事	(N=157)	48 (30.6)	66 (42.0)	1 (0.6)	32 (20.4)	0 (0.0)	12 (7.6)	14 (8.9)	0 (0.0)		
	無職	(N=188)	56 (29.8)	82 (43.6)	5 (2.7)	36 (19.1)	3 (1.6)	17 (9.0)	13 (6.9)	1 (0.5)		
	学生	(N=12)	8 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	その他	(N=17)	4 (23.5)	4 (23.5)	1 (5.9)	5 (29.4)	0 (0.0)	5 (29.4)	1 (5.9)	0 (0.0)		
居住形態	戸建(分譲)	(N=518)	178 (34.4)	209 (40.3)	10 (1.9)	118 (22.8)	4 (0.8)	7 (1.4)	37 (7.1)	1 (0.2)		
	戸建(賃貸)	(N=33)	9 (27.3)	19 (57.6)	1 (3.0)	5 (15.2)	1 (3.0)	3 (9.1)	2 (6.1)	0 (0.0)		
	集合住宅(分譲)	(N=58)	7 (12.1)	10 (17.2)	1 (1.7)	4 (6.9)	1 (1.7)	43 (74.1)	2 (3.4)	0 (0.0)		
	集合住宅(賃貸)	(N=78)	14 (17.9)	25 (32.1)	1 (1.3)	14 (17.9)	0 (0.0)	31 (39.7)	6 (7.7)	0 (0.0)		
	その他	(N=36)	22 (61.1)	8 (22.2)	3 (8.3)	3 (8.3)	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)		

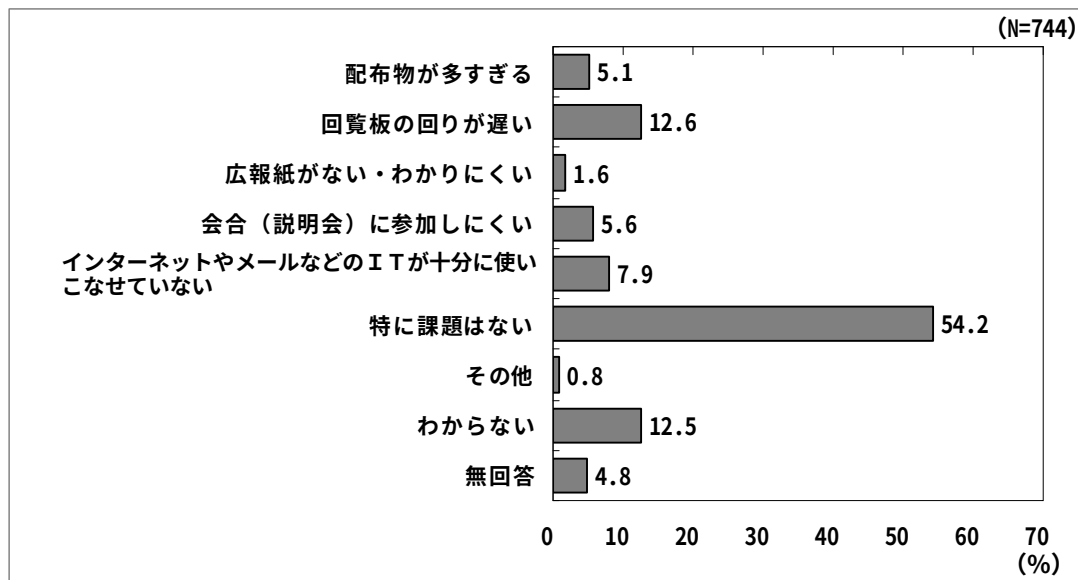
(3) 途中から町会に加入したきっかけ（複数回答）

- 「災害報道などをみて、必要性を感じたので」という回答があった。(N=1)

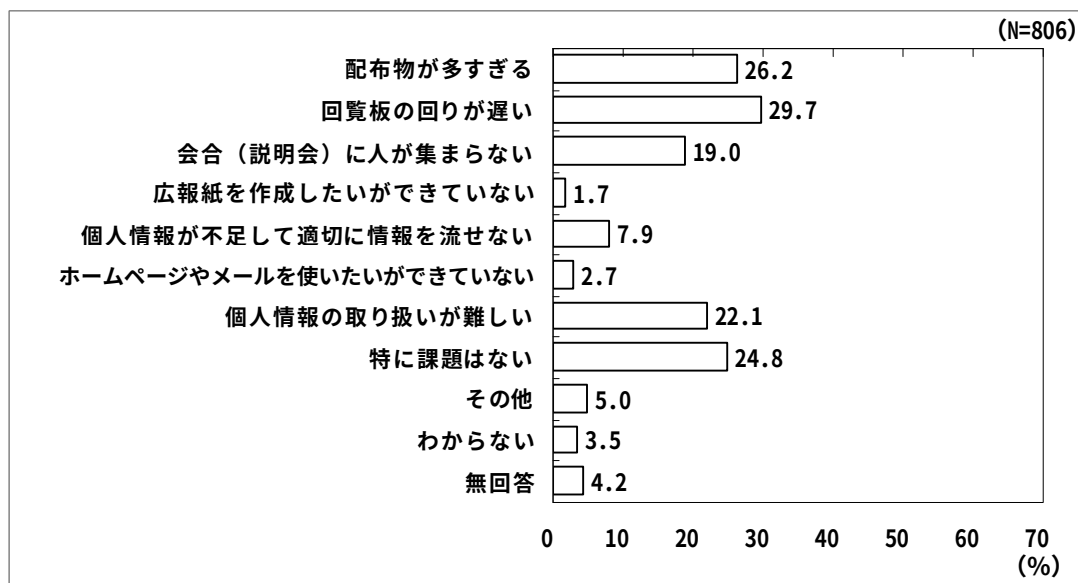
(4) 町会からの情報伝達における課題（複数回答）

- ・ 「特に課題はない」が54.2%で最も多く、ついで「回覧板の回りが遅い」が12.6%、「わからない」が12.5%となっている。
- ・ 町会長・自治振興委員アンケートでは、市民アンケートで割合が高い「特に課題はない」が24.8%となっており、一方で、「回覧板の回りが遅い」が29.7%、ついで「配布物が多すぎる」が26.2%、「個人情報の取り扱いが難しい」が22.1%、「会合（説明会）に人が集まらない」が19.0%となっている。
- ・ その他として、「配布物が各自治会に届くのが遅い」「マンションなので回覧板は掲示板に貼られているだけなので見落としやすい」という回答があった。

【市民】



(参考) 【町会長・自治振興委員】



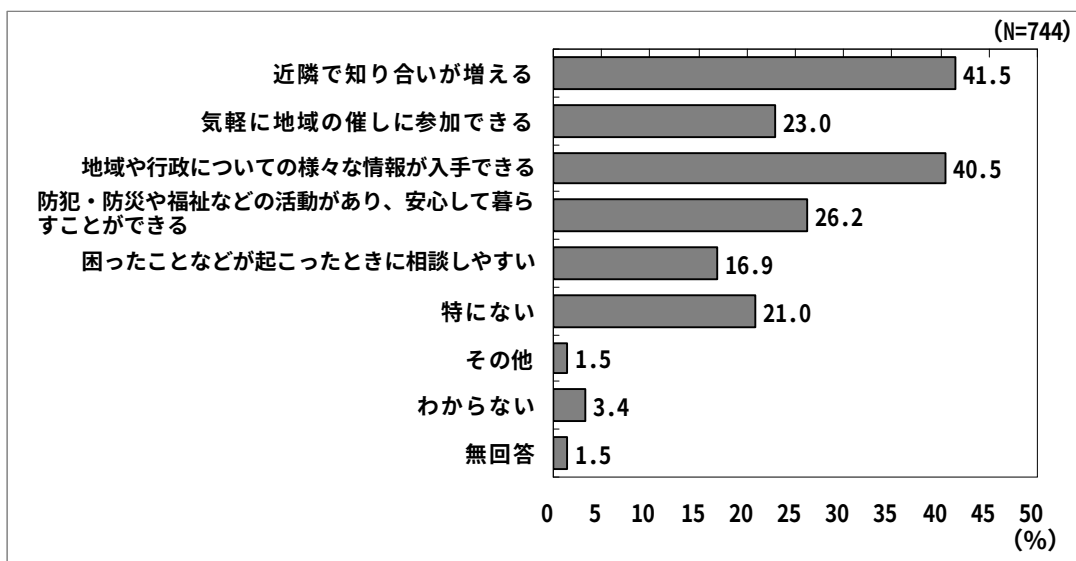
- ・ 職業別、居住形態別にみると、「家事」「集合住宅（賃貸）」では、「回覧板の回りが遅い」の回答割合が他の属性より高い。

(上段:回答者数、下段:%)

			配布物が 多すぎる	回覧板の 回りが遅い	に く 報 紙 が な い ・ わ か り	会 合 （ 説 明 会 ） に 参 加	使 い な ど の こ な の I T が 十 分 に	特 に 課 題 は な い	そ 他	わ か ら な い	無 回 答	
全体			(N=744)	38 (5.1)	94 (12.6)	12 (1.6)	42 (5.6)	59 (7.9)	403 (54.2)	6 (0.8)	93 (12.5)	36 (4.8)
年代	20代	(N=47)	1 (2.1)	4 (8.5)	1 (2.1)	3 (6.4)	6 (12.8)	20 (42.6)	0 (0.0)	15 (31.9)	0 (0.0)	
	30代	(N=102)	0 (0.0)	9 (8.8)	2 (2.0)	6 (5.9)	12 (11.8)	48 (47.1)	3 (2.9)	25 (24.5)	3 (2.9)	
	40代	(N=114)	2 (1.8)	14 (12.3)	3 (2.6)	6 (5.3)	12 (10.5)	60 (52.6)	0 (0.0)	18 (15.8)	2 (1.8)	
	50代	(N=111)	5 (4.5)	15 (13.5)	3 (2.7)	7 (6.3)	9 (8.1)	66 (59.5)	2 (1.8)	9 (8.1)	4 (3.6)	
	60代	(N=193)	14 (7.3)	33 (17.1)	1 (0.5)	10 (5.2)	12 (6.2)	109 (56.5)	0 (0.0)	10 (5.2)	13 (6.7)	
	70代	(N=122)	12 (9.8)	15 (12.3)	1 (0.8)	8 (6.6)	4 (3.3)	68 (55.7)	1 (0.8)	10 (8.2)	10 (8.2)	
	80代以上	(N=54)	4 (7.4)	4 (7.4)	1 (1.9)	2 (3.7)	4 (7.4)	31 (57.4)	0 (0.0)	6 (11.1)	4 (7.4)	
職業	自営業	(N=66)	0 (0.0)	3 (4.5)	0 (0.0)	7 (10.6)	9 (13.6)	43 (65.2)	0 (0.0)	4 (6.1)	4 (6.1)	
	会社員	(N=147)	5 (3.4)	19 (12.9)	3 (2.0)	8 (5.4)	15 (10.2)	76 (51.7)	0 (0.0)	24 (16.3)	4 (2.7)	
	会社役員	(N=16)	2 (12.5)	2 (12.5)	0 (0.0)	3 (18.8)	2 (12.5)	7 (43.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	
	公務員	(N=30)	1 (3.3)	1 (3.3)	1 (3.3)	2 (6.7)	3 (10.0)	19 (63.3)	0 (0.0)	5 (16.7)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=103)	3 (2.9)	9 (8.7)	2 (1.9)	3 (2.9)	5 (4.9)	61 (59.2)	2 (1.9)	18 (17.5)	3 (2.9)	
	家事	(N=157)	8 (5.1)	28 (17.8)	3 (1.9)	8 (5.1)	10 (6.4)	82 (52.2)	1 (0.6)	20 (12.7)	6 (3.8)	
	無職	(N=189)	16 (8.5)	30 (15.9)	3 (1.6)	8 (4.2)	9 (4.8)	102 (54.0)	2 (1.1)	13 (6.9)	16 (8.5)	
	学生	(N=12)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	2 (16.7)	3 (25.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	4 (33.3)	0 (0.0)	
	その他	(N=17)	2 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	2 (11.8)	8 (47.1)	1 (5.9)	3 (17.6)	1 (5.9)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=518)	29 (5.6)	62 (12.0)	8 (1.5)	23 (4.4)	41 (7.9)	291 (56.2)	0 (0.0)	66 (12.7)	21 (4.1)	
	戸建(賃貸)	(N=33)	1 (3.0)	6 (18.2)	1 (3.0)	2 (6.1)	3 (9.1)	15 (45.5)	0 (0.0)	4 (12.1)	3 (9.1)	
	集合住宅(分譲)	(N=58)	3 (5.2)	2 (3.4)	0 (0.0)	6 (10.3)	8 (13.8)	30 (51.7)	2 (3.4)	7 (12.1)	1 (1.7)	
	集合住宅(賃貸)	(N=78)	4 (5.1)	17 (21.8)	3 (3.8)	5 (6.4)	4 (5.1)	33 (42.3)	4 (5.1)	12 (15.4)	5 (6.4)	
	その他	(N=36)	1 (2.8)	5 (13.9)	0 (0.0)	4 (11.1)	3 (8.3)	23 (63.9)	0 (0.0)	2 (5.6)	2 (5.6)	

(5) 町会に加入して良かったと思うこと（複数回答）

- 「近隣で知り合いが増える」が41.5%と最も多く、ついで「地域や行政についての様々な情報が入手できる」が40.5%、「防犯・防災や福祉などの活動があり、安心して暮らすことができる」が26.2%となっている。
- その他として、「指定ごみ袋、市政だよりの配布がある」「近所の人だけでなく同じ地区の人たちとの交流を楽しめる」という回答があった。
- また、「顔見知りになる、挨拶を交わす、よその子どもにも声をかけるといった活動が日常的に行われることで、システムや機材に頼らない本当の防犯になると思う」といった回答もあった。



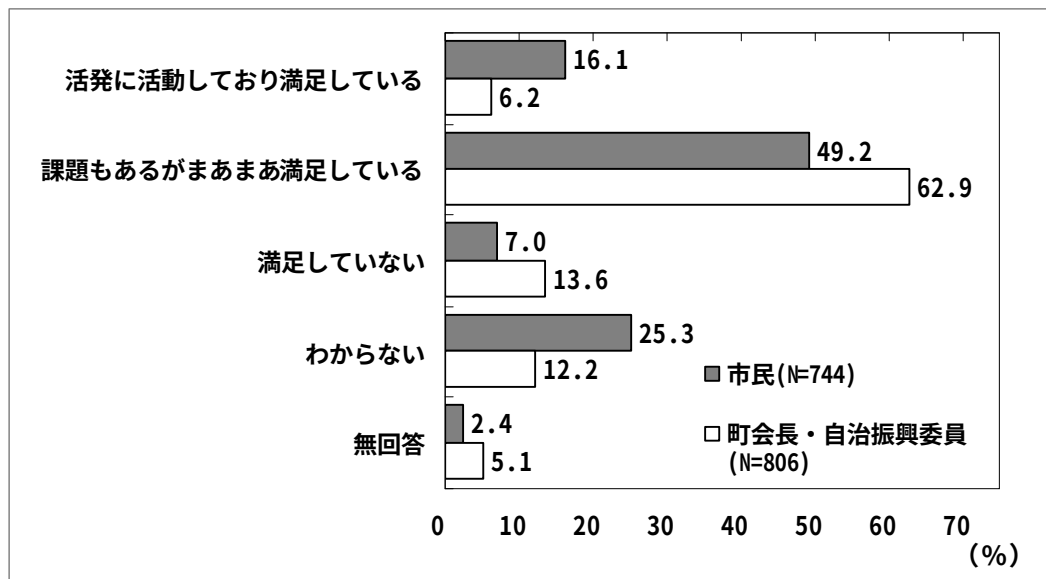
- 年代別、職業別にみると、「80代以上」「自営業」で「防犯・防災や福祉などの活動があり、安心して暮らすことができる」の回答割合が他の属性より高い。
- また、年代が上がるにつれて、「近隣で知り合いが増える」という回答が多くなっている傾向がみられる。

(上段: 回答者数、下段: %)

			増え隣 る 知 り 合 い が	に気 参 加 に で 地 域 の 催 し	入 地 域 や 行 政 情 報 に 報 つ が い	す り な ど の 防 犯 ・ 防 災 や 福 祉 な ど の 活 動 が あ る こ と が あ る こ と	防 犯 ・ 防 災 や 福 祉 な ど の 活 動 が あ る こ と	談 話 し や つ た こ と な ど	起 こ つ た こ と な ど	困 り な い	特 に な い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体			(N=744)	309 (41.5)	171 (23.0)	301 (40.5)	195 (26.2)	126 (16.9)	156 (21.0)	11 (1.5)	25 (3.4)	11 (1.5)		
年代	20代	(N=47)	14 (29.8)	6 (12.8)	11 (23.4)	4 (8.5)	5 (10.6)	14 (29.8)	0 (0.0)	9 (19.1)	0 (0.0)			
	30代	(N=102)	36 (35.3)	26 (25.5)	44 (43.1)	24 (23.5)	22 (21.6)	17 (16.7)	3 (2.9)	8 (7.8)	2 (2.0)			
	40代	(N=114)	42 (36.8)	23 (20.2)	40 (35.1)	23 (20.2)	22 (19.3)	31 (27.2)	3 (2.6)	4 (3.5)	1 (0.9)			
	50代	(N=111)	50 (45.0)	31 (27.9)	52 (46.8)	29 (26.1)	14 (12.6)	22 (19.8)	2 (1.8)	1 (0.9)	1 (0.9)			
	60代	(N=193)	88 (45.6)	48 (24.9)	94 (48.7)	60 (31.1)	34 (17.6)	34 (17.6)	2 (1.0)	1 (0.5)	1 (0.5)			
	70代	(N=122)	53 (43.4)	25 (20.5)	45 (36.9)	33 (27.0)	20 (16.4)	28 (23.0)	1 (0.8)	2 (1.6)	5 (4.1)			
	80代以上	(N=54)	26 (48.1)	12 (22.2)	15 (27.8)	22 (40.7)	9 (16.7)	9 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.9)			
職業	自営業	(N=66)	33 (50.0)	16 (24.2)	27 (40.9)	24 (36.4)	9 (13.6)	9 (13.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)			
	会社員	(N=147)	49 (33.3)	31 (21.1)	53 (36.1)	24 (16.3)	23 (15.6)	41 (27.9)	2 (1.4)	6 (4.1)	3 (2.0)			
	会社役員	(N=16)	6 (37.5)	3 (18.8)	7 (43.8)	1 (6.3)	0 (0.0)	6 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)			
	公務員	(N=30)	11 (36.7)	6 (20.0)	17 (56.7)	10 (33.3)	9 (30.0)	2 (6.7)	0 (0.0)	2 (6.7)	0 (0.0)			
	アルバイト・パート	(N=103)	45 (43.7)	19 (18.4)	38 (36.9)	29 (28.2)	20 (19.4)	23 (22.3)	4 (3.9)	5 (4.9)	0 (0.0)			
	家事	(N=157)	69 (43.9)	41 (26.1)	69 (43.9)	41 (26.1)	30 (19.1)	29 (18.5)	4 (2.5)	4 (2.5)	2 (1.3)			
	無職	(N=189)	83 (43.9)	50 (26.5)	77 (40.7)	61 (32.3)	32 (16.9)	37 (19.6)	1 (0.5)	3 (1.6)	4 (2.1)			
	学生	(N=12)	5 (41.7)	2 (16.7)	4 (33.3)	1 (8.3)	1 (8.3)	4 (33.3)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)			
	その他	(N=17)	6 (35.3)	3 (17.6)	8 (47.1)	4 (23.5)	2 (11.8)	2 (11.8)	0 (0.0)	3 (17.6)	0 (0.0)			
居住形態	戸建(分譲)	(N=518)	222 (42.9)	126 (24.3)	206 (39.8)	134 (25.9)	87 (16.8)	103 (19.9)	9 (1.7)	16 (3.1)	7 (1.4)			
	戸建(賃貸)	(N=33)	13 (39.4)	7 (21.2)	14 (42.4)	8 (24.2)	5 (15.2)	6 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.0)			
	集合住宅(分譲)	(N=58)	17 (29.3)	10 (17.2)	26 (44.8)	20 (34.5)	14 (24.1)	16 (27.6)	1 (1.7)	4 (6.9)	0 (0.0)			
	集合住宅(賃貸)	(N=78)	29 (37.2)	15 (19.2)	30 (38.5)	20 (25.6)	8 (10.3)	20 (25.6)	1 (1.3)	3 (3.8)	1 (1.3)			
	その他	(N=36)	16 (44.4)	7 (19.4)	17 (47.2)	6 (16.7)	6 (16.7)	7 (19.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.8)			

(6) 町会活動の現状についての考え

- ・ 「課題もあるがまあまあ満足している」が49.2%と最も多く、ついで「わからない」が25.3%、「活発に活動しており満足している」が16.1%となっている。
- ・ 町会長・自治振興委員アンケートでは、市民アンケートで割合が高い「活発に活動しており満足している」が6.2%と少なくなっており、一方で、「満足していない」が13.6%で市民アンケートよりも多くなっている。

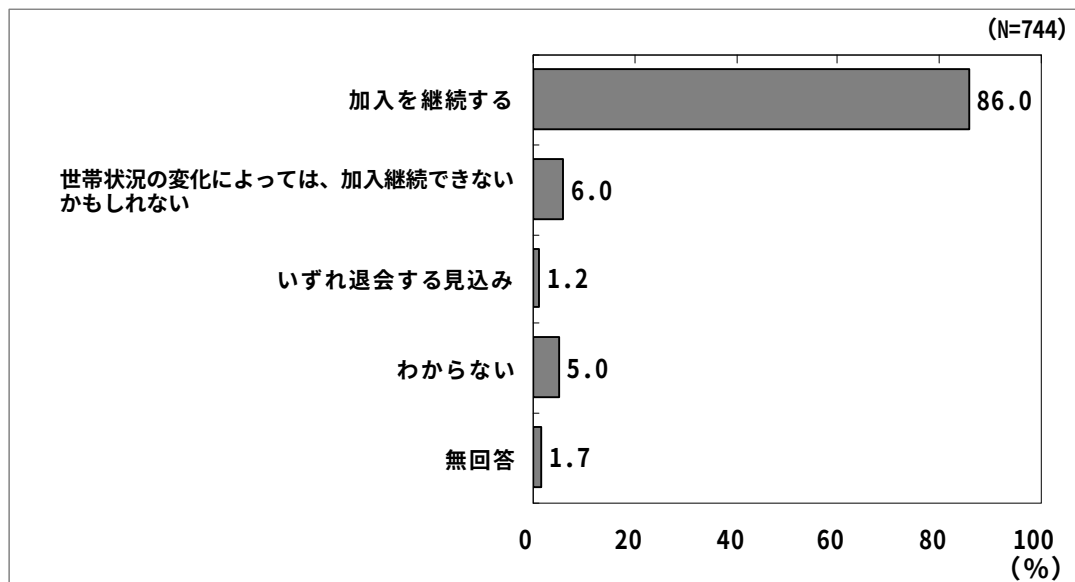


- 年代別、職業別にみると、「80代以上」「自営業」では、「活発に活動しており満足している」の回答割合が他の属性より高い。
- また、年代が上がるにつれて、「課題もあるがまあまあ満足している」という回答が多くなっている傾向がみられる。

			(上段:回答者数、下段:%)				
			り活 満 足 に し て お	ま課 あ題 満も 足あ しる が いま るあ	満 足 し て い ない	わ か ら ない	無 回 答
全体		(N=744)	120 (16.1)	366 (49.2)	52 (7.0)	188 (25.3)	18 (2.4)
性別	男性	(N=306)	54 (17.6)	146 (47.7)	21 (6.9)	79 (25.8)	6 (2.0)
	女性	(N=435)	66 (15.2)	218 (50.1)	31 (7.1)	108 (24.8)	12 (2.8)
年代	20代	(N=47)	2 (4.3)	18 (38.3)	2 (4.3)	25 (53.2)	0 (0.0)
	30代	(N=102)	14 (13.7)	39 (38.2)	9 (8.8)	36 (35.3)	4 (3.9)
	40代	(N=114)	12 (10.5)	51 (44.7)	10 (8.8)	39 (34.2)	2 (1.8)
	50代	(N=111)	22 (19.8)	57 (51.4)	9 (8.1)	22 (19.8)	1 (0.9)
	60代	(N=193)	37 (19.2)	110 (57.0)	13 (6.7)	30 (15.5)	3 (1.6)
	70代	(N=122)	20 (16.4)	68 (55.7)	9 (7.4)	20 (16.4)	5 (4.1)
	80代以上	(N=54)	13 (24.1)	23 (42.6)	0 (0.0)	15 (27.8)	3 (5.6)
職業	自営業	(N=66)	14 (21.2)	33 (50.0)	7 (10.6)	8 (12.1)	4 (6.1)
	会社員	(N=147)	17 (11.6)	66 (44.9)	10 (6.8)	52 (35.4)	2 (1.4)
	会社役員	(N=16)	0 (0.0)	9 (56.3)	4 (25.0)	3 (18.8)	0 (0.0)
	公務員	(N=30)	4 (13.3)	14 (46.7)	0 (0.0)	12 (40.0)	0 (0.0)
	アルバイト・パート	(N=103)	19 (18.4)	43 (41.7)	4 (3.9)	36 (35.0)	1 (1.0)
	家事	(N=157)	28 (17.8)	80 (51.0)	15 (9.6)	31 (19.7)	3 (1.9)
	無職	(N=189)	33 (17.5)	104 (55.0)	10 (5.3)	35 (18.5)	7 (3.7)
	学生	(N=12)	1 (8.3)	7 (58.3)	1 (8.3)	3 (25.0)	0 (0.0)
	その他	(N=17)	3 (17.6)	8 (47.1)	1 (5.9)	5 (29.4)	0 (0.0)
居住形態	戸建(分譲)	(N=518)	87 (16.8)	262 (50.6)	31 (6.0)	128 (24.7)	10 (1.9)
	戸建(賃貸)	(N=33)	2 (6.1)	16 (48.5)	2 (6.1)	12 (36.4)	1 (3.0)
	集合住宅(分譲)	(N=58)	10 (17.2)	23 (39.7)	9 (15.5)	16 (27.6)	0 (0.0)
	集合住宅(賃貸)	(N=78)	12 (15.4)	37 (47.4)	7 (9.0)	22 (28.2)	0 (0.0)
	その他	(N=36)	6 (16.7)	19 (52.8)	3 (8.3)	5 (13.9)	3 (8.3)

(7) 町会加入の継続意向について

- ・「加入を継続する」が86.0%と最も多く、ついで「世帯状況の変化によっては、加入継続できないかもしれない」が6.0%、「わからない」が5.0%となっている。

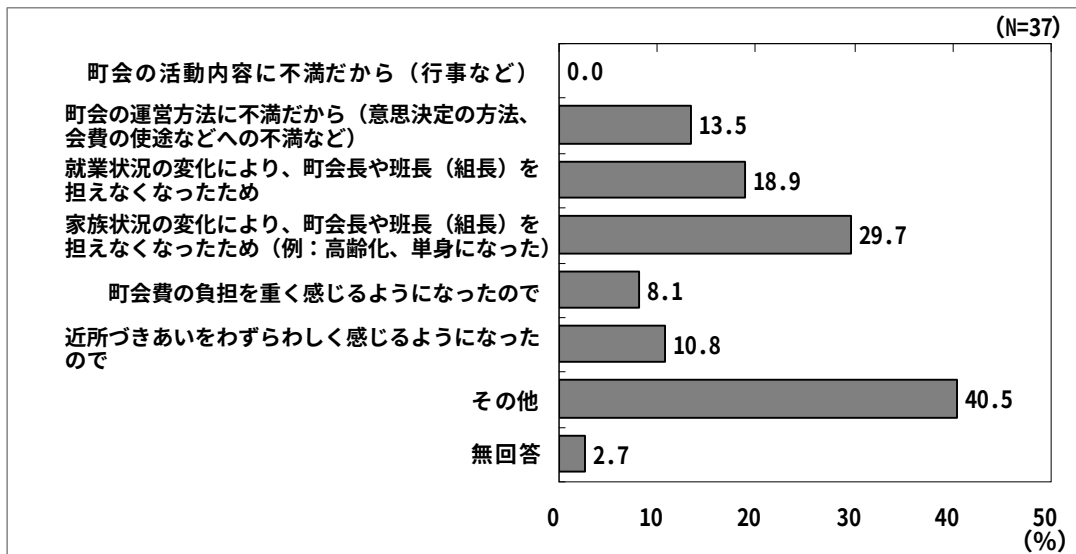


- 年代別、職業別にみると、「60代」「80代以上」「会社役員」「アルバイト・パート」では、「加入を継続する」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)				
			加入を継続する	世帯状況の変化により加入を継続できない	いずれ退会する見込み	わからない	無回答
全体		(N=744)	640 (86.0)	45 (6.0)	9 (1.2)	37 (5.0)	13 (1.7)
年代	20代	(N=47)	32 (68.1)	4 (8.5)	2 (4.3)	8 (17.0)	1 (2.1)
	30代	(N=102)	82 (80.4)	6 (5.9)	1 (1.0)	11 (10.8)	2 (2.0)
	40代	(N=114)	100 (87.7)	8 (7.0)	1 (0.9)	5 (4.4)	0 (0.0)
	50代	(N=111)	97 (87.4)	7 (6.3)	0 (0.0)	5 (4.5)	2 (1.8)
	60代	(N=193)	177 (91.7)	9 (4.7)	1 (0.5)	3 (1.6)	3 (1.6)
	70代	(N=122)	102 (83.6)	11 (9.0)	3 (2.5)	4 (3.3)	2 (1.6)
	80代以上	(N=54)	50 (92.6)	0 (0.0)	1 (1.9)	0 (0.0)	3 (5.6)
職業	自営業	(N=66)	58 (87.9)	2 (3.0)	1 (1.5)	1 (1.5)	4 (6.1)
	会社員	(N=147)	119 (81.0)	12 (8.2)	3 (2.0)	12 (8.2)	1 (0.7)
	会社役員	(N=16)	15 (93.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	0 (0.0)
	公務員	(N=30)	27 (90.0)	1 (3.3)	0 (0.0)	2 (6.7)	0 (0.0)
	アルバイト・パート	(N=103)	94 (91.3)	2 (1.9)	0 (0.0)	6 (5.8)	1 (1.0)
	家事	(N=157)	137 (87.3)	10 (6.4)	1 (0.6)	7 (4.5)	2 (1.3)
	無職	(N=189)	161 (85.2)	16 (8.5)	4 (2.1)	3 (1.6)	5 (2.6)
	学生	(N=12)	11 (91.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)
	その他	(N=17)	14 (82.4)	2 (11.8)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)
居住形態	戸建(分譲)	(N=518)	451 (87.1)	34 (6.6)	6 (1.2)	19 (3.7)	8 (1.5)
	戸建(賃貸)	(N=33)	30 (90.9)	1 (3.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	1 (3.0)
	集合住宅(分譲)	(N=58)	47 (81.0)	3 (5.2)	2 (3.4)	6 (10.3)	0 (0.0)
	集合住宅(賃貸)	(N=78)	61 (78.2)	5 (6.4)	1 (1.3)	8 (10.3)	3 (3.8)
	その他	(N=36)	35 (97.2)	1 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

(8) 町会から退会した理由（複数回答）

- 「その他」が40.5%と最も多く、ついで「家族状況の変化により、町会長や班長（組長）を担えなくなったため」が29.7%、「就業状況の変化により、町会長や班長（組長）を担えなくなったため」が18.9%となっている。
- その他として、「町会加入の必要性を感じていない」といった理由から、「引越し先に町会がない」「居住しているマンション自体が町会を抜けてしまった」という回答もあった。



- ・ 年代別、居住形態別のクロス集計結果は下表の通りである。
- (回答数が少ないためコメントはしていない)

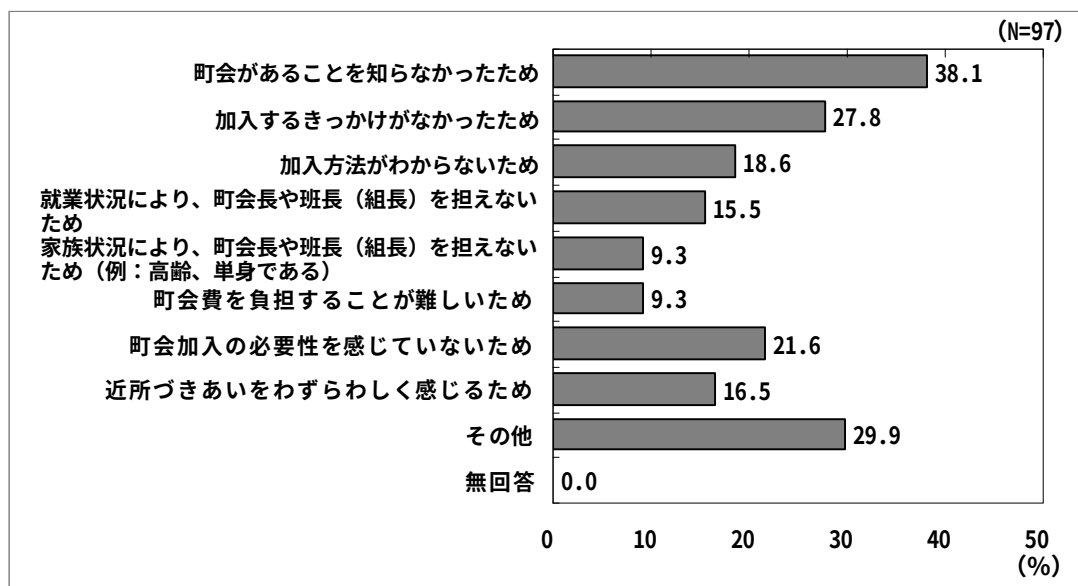
・ 年代別、居住形態別のクロス集計結果は下表の通りである。

(回答数が少ないためコメントはしていない)

[illegible][illegible]

(9) 町会に加入していない理由（複数回答）

- ・ 「町会があることを知らなかったため」が38.1%と最も多く、ついで「その他」が29.9%、「加入するきっかけがなかったため」が27.8%となっている。
- ・ その他として、「引越しを機に入会しなくなった」「賃貸マンションで、いつまで住むかわからない」「いずれ引っ越すため（加入する）メリットが分からない」という回答があった。また、回答者自身は加入したいと思っているが、「居住しているマンションが加入していないため」という回答もあった。



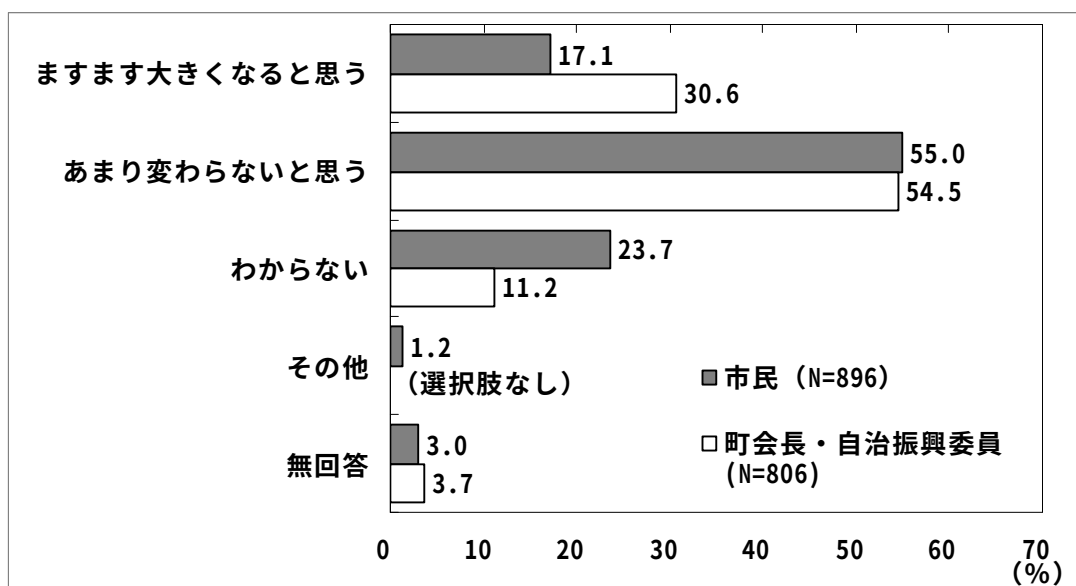
- 年代別、職業別、居住形態別にみると、「20代」「会社員」「集合住宅（賃貸）」では、「町会があることを知らなかったため」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)										
			町会があることを知らなかった	加入するきっかけがなかった	加入方法がわからないため	就業状況により、町会長や班長（組長）を担えないため	家族状況により、町会長や班長（組長）を担えないため （例：高齢、単身である）	町会費を負担することが難しいため	町会加入の必要性を感じていないため	近所づきあいをわずらわしく感じるため	その他	無回答	
全体			(N=97)	37 (38.1)	27 (27.8)	18 (18.6)	15 (15.5)	9 (9.3)	9 (9.3)	21 (21.6)	16 (16.5)	29 (29.9)	0 (0.0)
性別	男性	(N=40)	17 (42.5)	14 (35.0)	9 (22.5)	8 (20.0)	5 (12.5)	3 (7.5)	12 (30.0)	7 (17.5)	10 (25.0)	0 (0.0)	
	女性	(N=57)	20 (35.1)	13 (22.8)	9 (15.8)	7 (12.3)	4 (7.0)	6 (10.5)	9 (15.8)	9 (15.8)	19 (33.3)	0 (0.0)	
年代	20代	(N=16)	10 (62.5)	7 (43.8)	8 (50.0)	3 (18.8)	2 (12.5)	4 (25.0)	7 (43.8)	3 (18.8)	2 (12.5)	0 (0.0)	
	30代	(N=29)	9 (31.0)	6 (20.7)	3 (10.3)	8 (27.6)	3 (10.3)	2 (6.9)	6 (20.7)	5 (17.2)	8 (27.6)	0 (0.0)	
	40代	(N=18)	8 (44.4)	4 (22.2)	3 (16.7)	2 (11.1)	2 (11.1)	3 (16.7)	2 (11.1)	2 (11.1)	6 (33.3)	0 (0.0)	
	50代	(N=20)	8 (40.0)	7 (35.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	6 (30.0)	5 (25.0)	8 (40.0)	0 (0.0)	
	60代	(N=11)	2 (18.2)	3 (27.3)	2 (18.2)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	3 (27.3)	0 (0.0)	
	70代	(N=3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	
	80代以上	(N=0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
職業	自営業	(N=12)	3 (25.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)	4 (33.3)	1 (8.3)	5 (41.7)	0 (0.0)	
	会社員	(N=40)	20 (50.0)	17 (42.5)	10 (25.0)	9 (22.5)	4 (10.0)	3 (7.5)	10 (25.0)	10 (25.0)	10 (25.0)	0 (0.0)	
	会社役員	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=3)	1 (33.3)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=18)	4 (22.2)	4 (22.2)	2 (11.1)	4 (22.2)	3 (16.7)	4 (22.2)	2 (11.1)	2 (11.1)	6 (33.3)	0 (0.0)	
	家事	(N=13)	5 (38.5)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	3 (23.1)	2 (15.4)	4 (30.8)	0 (0.0)	
	無職	(N=9)	3 (33.3)	1 (11.1)	3 (33.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	
	学生	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
居住形態	戸建（分譲）	(N=16)	2 (12.5)	3 (18.8)	0 (0.0)	2 (12.5)	2 (12.5)	0 (0.0)	5 (31.3)	2 (12.5)	8 (50.0)	0 (0.0)	
	戸建（賃貸）	(N=2)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	
	集合住宅（分譲）	(N=17)	5 (29.4)	4 (23.5)	4 (23.5)	2 (11.8)	0 (0.0)	1 (5.9)	3 (17.6)	2 (11.8)	6 (35.3)	0 (0.0)	
	集合住宅（賃貸）	(N=59)	29 (49.2)	20 (33.9)	13 (22.0)	11 (18.6)	7 (11.9)	7 (11.9)	13 (22.0)	11 (18.6)	13 (22.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	

5. これからの町会活動の活発化に向けて

(1) 今後の町会が担う役割について

- ・ 「あまり変わらないと思う」が55.0%と最も多く、ついで「わからない」が23.7%、「ますます大きくなると思う」が17.1%となっている。
- ・ 町会長・自治振興委員アンケートと比較すると、「ますます大きくなると思う」は町会長・自治振興委員で多く、市民では「わからない」が多い。
- ・ その他として、「役割は今後減っていくのではないか」という回答があった。また、「役割を担うことが望ましいが、引き受けてくれる方がおらず、難しい」という回答もあった。

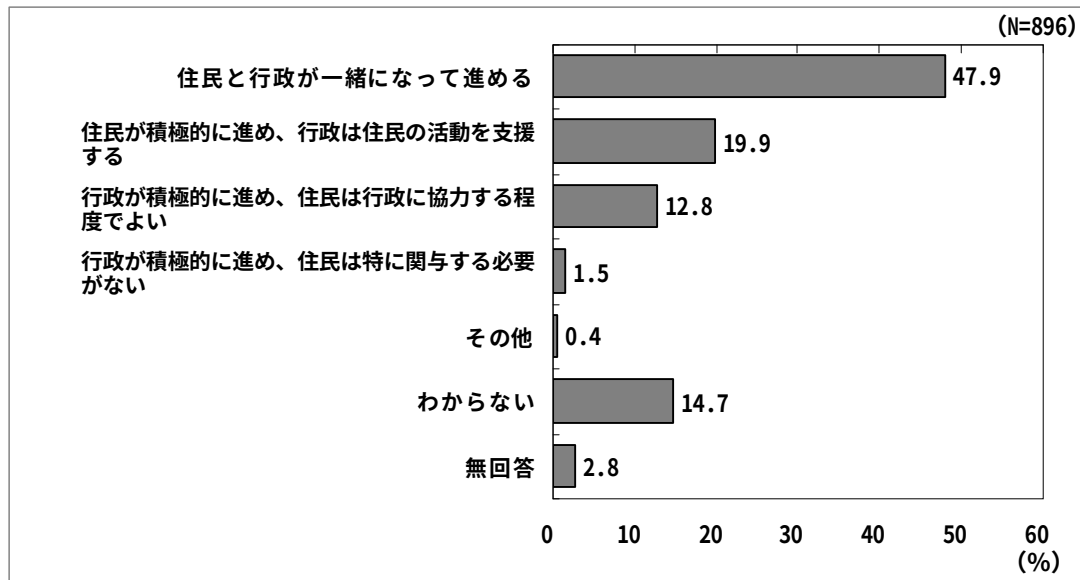


- 職業別、居住形態別にみると、「公務員」「集合住宅（分譲）」では、「ますます大きくなると思う」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)				
			る ま す と 思 う 大 き く な る	と あ ま り 変 わ ら な い 思 う	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		(N=896)	153 (17.1)	493 (55.0)	212 (23.7)	11 (1.2)	27 (3.0)
年代	20代	(N=66)	14 (21.2)	38 (57.6)	14 (21.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
	30代	(N=140)	21 (15.0)	71 (50.7)	44 (31.4)	4 (2.9)	0 (0.0)
	40代	(N=144)	23 (16.0)	70 (48.6)	48 (33.3)	2 (1.4)	1 (0.7)
	50代	(N=137)	30 (21.9)	73 (53.3)	29 (21.2)	4 (2.9)	1 (0.7)
	60代	(N=213)	42 (19.7)	125 (58.7)	35 (16.4)	0 (0.0)	11 (5.2)
	70代	(N=139)	15 (10.8)	84 (60.4)	31 (22.3)	1 (0.7)	8 (5.8)
	80代以上	(N=56)	8 (14.3)	32 (57.1)	10 (17.9)	0 (0.0)	6 (10.7)
職業	自営業	(N=78)	11 (14.1)	48 (61.5)	13 (16.7)	2 (2.6)	4 (5.1)
	会社員	(N=198)	33 (16.7)	95 (48.0)	61 (30.8)	5 (2.5)	4 (2.0)
	会社役員	(N=18)	5 (27.8)	12 (66.7)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)
	公務員	(N=36)	13 (36.1)	17 (47.2)	6 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	アルバイト・パート	(N=132)	23 (17.4)	69 (52.3)	38 (28.8)	1 (0.8)	1 (0.8)
	家事	(N=176)	20 (11.4)	108 (61.4)	42 (23.9)	0 (0.0)	6 (3.4)
	無職	(N=216)	42 (19.4)	121 (56.0)	40 (18.5)	1 (0.5)	12 (5.6)
	学生	(N=13)	3 (23.1)	8 (61.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
	その他	(N=20)	3 (15.0)	9 (45.0)	7 (35.0)	1 (5.0)	0 (0.0)
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	87 (15.8)	324 (58.8)	117 (21.2)	6 (1.1)	17 (3.1)
	戸建(賃貸)	(N=38)	7 (18.4)	21 (55.3)	10 (26.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	集合住宅(分譲)	(N=81)	24 (29.6)	35 (43.2)	22 (27.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	26 (15.8)	81 (49.1)	49 (29.7)	4 (2.4)	5 (3.0)
	その他	(N=39)	6 (15.4)	21 (53.8)	8 (20.5)	1 (2.6)	3 (7.7)
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	136 (18.3)	430 (57.9)	147 (19.8)	9 (1.2)	21 (2.8)
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	4 (10.8)	15 (40.5)	17 (45.9)	0 (0.0)	1 (2.7)
	以前から加入していない	(N=97)	11 (11.3)	39 (40.2)	42 (43.3)	2 (2.1)	3 (3.1)

(2) 住民と行政の関係のあり方

- 「住民と行政が一緒になって進める」が47.9%と最も多く、ついで「住民が積極的に進め、行政は住民の活動を支援する」が19.9%、「わからない」が14.7%となっている。

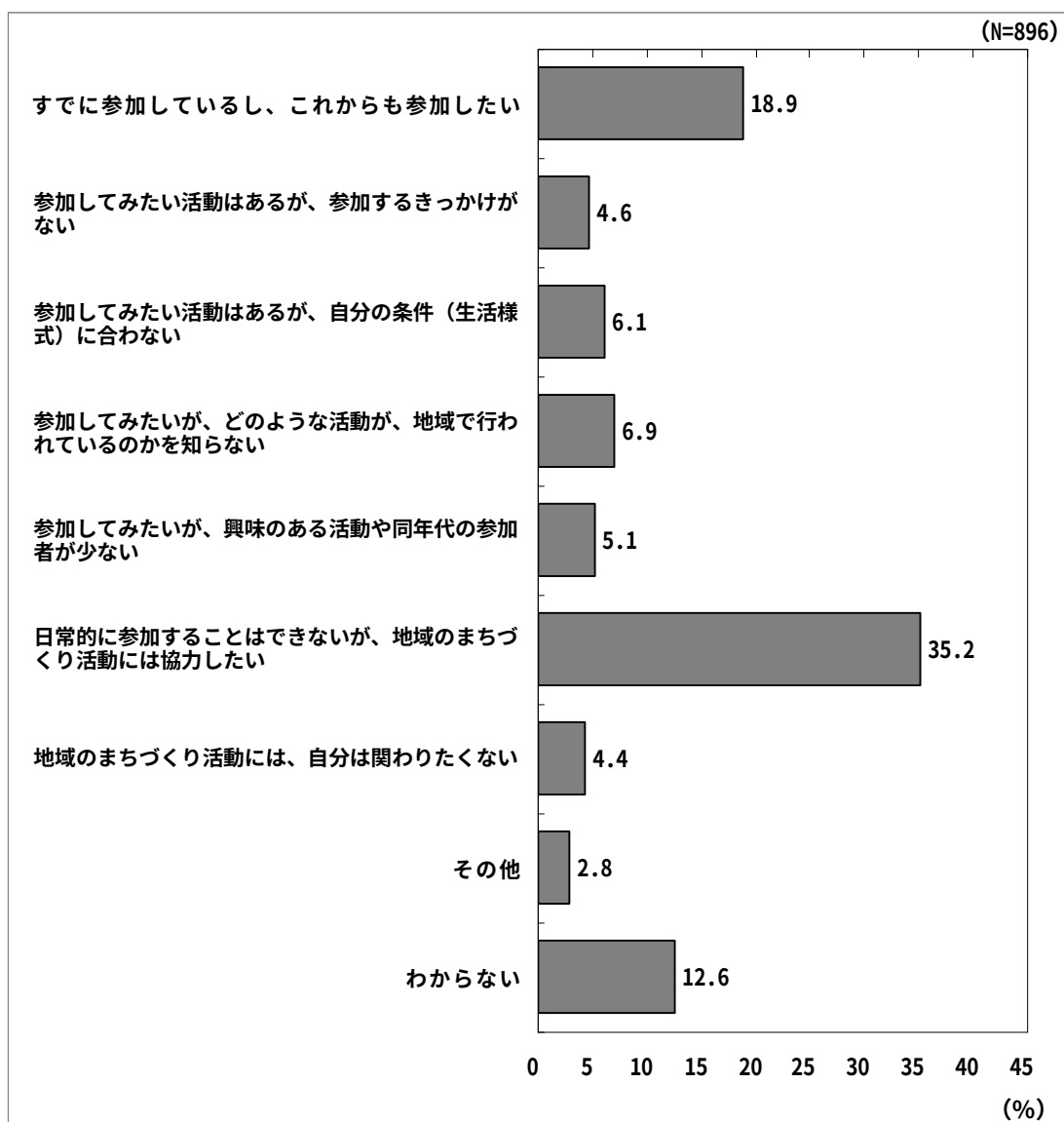


- ・年代別、職業別にみると、「50代」「60代」「公務員」では、「住民と行政が一緒になって進める」の回答割合が他の属性より高い。
- ・「30代」「アルバイト・パート」では、「住民が積極的に進め、行政は住民の活動を支援する」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)							
			住民と行政が一緒になっ て進める	住民は住民の積極的な活動を進め、行政は住民の活動を支援する	行政は行政が積極的に進める程度住民は行政が積極的に進める程度住民は行政が積極的に進める程度	行政は行政が積極的に進める程度住民は行政が積極的に進める程度住民は行政が積極的に進める程度	その他	わからない	無回答	
全体			(N=896)	429 (47.9)	178 (19.9)	115 (12.8)	13 (1.5)	4 (0.4)	132 (14.7)	25 (2.8)
年代	20代	(N=66)	32 (48.5)	16 (24.2)	8 (12.1)	1 (1.5)	0 (0.0)	9 (13.6)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	61 (43.6)	42 (30.0)	20 (14.3)	1 (0.7)	1 (0.7)	15 (10.7)	0 (0.0)	
	40代	(N=144)	66 (45.8)	34 (23.6)	14 (9.7)	3 (2.1)	1 (0.7)	25 (17.4)	1 (0.7)	
	50代	(N=137)	77 (56.2)	23 (16.8)	16 (11.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (15.3)	0 (0.0)	
	60代	(N=213)	114 (53.5)	41 (19.2)	23 (10.8)	5 (2.3)	0 (0.0)	20 (9.4)	10 (4.7)	
	70代	(N=139)	56 (40.3)	14 (10.1)	26 (18.7)	3 (2.2)	1 (0.7)	30 (21.6)	9 (6.5)	
	80代以上	(N=56)	23 (41.1)	8 (14.3)	8 (14.3)	0 (0.0)	1 (1.8)	11 (19.6)	5 (8.9)	
職業	自営業	(N=78)	35 (44.9)	12 (15.4)	16 (20.5)	2 (2.6)	0 (0.0)	8 (10.3)	5 (6.4)	
	会社員	(N=198)	102 (51.5)	47 (23.7)	22 (11.1)	2 (1.0)	1 (0.5)	22 (11.1)	2 (1.0)	
	会社役員	(N=18)	8 (44.4)	4 (22.2)	2 (11.1)	2 (11.1)	0 (0.0)	2 (11.1)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	23 (63.9)	9 (25.0)	2 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.6)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	64 (48.5)	34 (25.8)	14 (10.6)	1 (0.8)	1 (0.8)	18 (13.6)	0 (0.0)	
	家事	(N=176)	85 (48.3)	38 (21.6)	17 (9.7)	3 (1.7)	0 (0.0)	28 (15.9)	5 (2.8)	
	無職	(N=216)	96 (44.4)	26 (12.0)	35 (16.2)	3 (1.4)	2 (0.9)	41 (19.0)	13 (6.0)	
	学生	(N=13)	9 (69.2)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	5 (25.0)	6 (30.0)	4 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (25.0)	0 (0.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	266 (48.3)	109 (19.8)	71 (12.9)	10 (1.8)	1 (0.2)	76 (13.8)	18 (3.3)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	16 (42.1)	9 (23.7)	5 (13.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (21.1)	0 (0.0)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	38 (46.9)	20 (24.7)	11 (13.6)	0 (0.0)	1 (1.2)	11 (13.6)	0 (0.0)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	74 (44.8)	34 (20.6)	21 (12.7)	3 (1.8)	2 (1.2)	28 (17.0)	3 (1.8)	
	その他	(N=39)	24 (61.5)	3 (7.7)	5 (12.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (12.8)	2 (5.1)	
町会の加入状況	加入している	(N=743)	369 (49.7)	146 (19.7)	94 (12.7)	11 (1.5)	3 (0.4)	97 (13.1)	23 (3.1)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	8 (21.6)	9 (24.3)	9 (24.3)	0 (0.0)	1 (2.7)	10 (27.0)	0 (0.0)	
	以前から加入していない	(N=97)	46 (47.4)	20 (20.6)	8 (8.2)	2 (2.1)	0 (0.0)	20 (20.6)	1 (1.0)	

(3) 様々な地域のまちづくり活動への参加・協力について

- ・ 「日常的に参加することはできないが、地域のまちづくり活動には協力したい」が35.2%と最も多く、ついで「すでに参加しているし、これからも参加したい」が18.9%、「わからない」が12.6%となっている。
- ・ その他として、「年齢や体力面、障害によって参加したいが参加できない」という回答があった。また、「町会活動に興味を持ってもらうため、マンション及び集合住宅居住者の加入を促す」、「各団体をうまく連携させることが必要」という回答もあった。具体的な活動分野として、「防犯や防災活動であれば参加したい」という回答もあった。

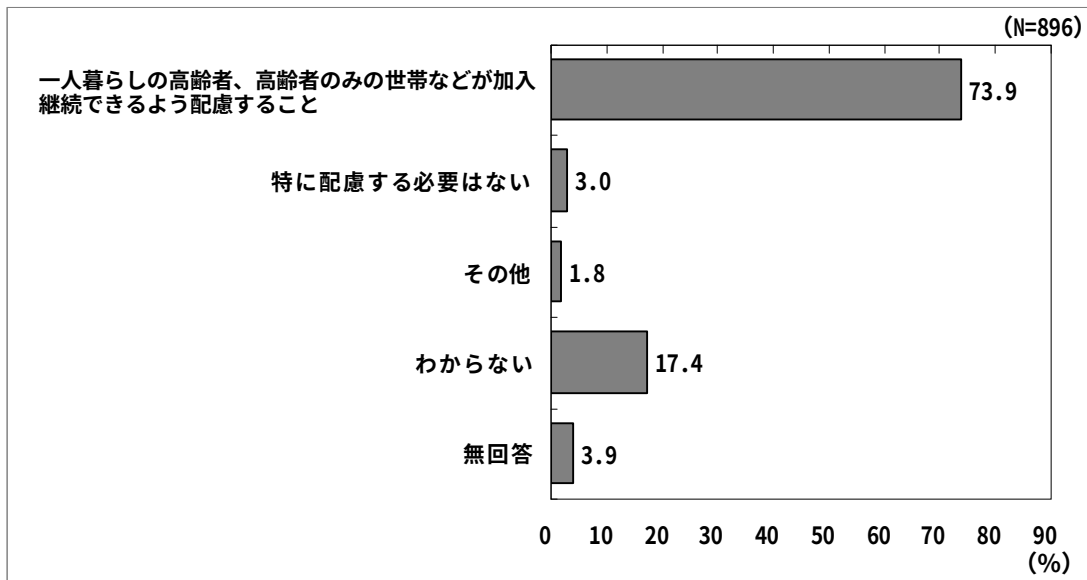


- ・年代別、職業別にみると、「60代」「80代以上」「家事」では、「すでに参加しているし、これからも参加したい」の回答割合が他の属性より高い。
- ・「20代」「公務員」では、「日常的に参加することができないが、地域のまちづくり活動には協力したい」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)										
			かす らも に参 加し たい とい うし 、こ れ	が参 加し てみ たい 活 動は ある い	に参 加し てみ たい 条 件 (生 活 は あ る に あ る こ と は あ る か ら な い)	な参 加し てみ たい 地 域 い が、 ど の よ う な 活 動 を 知 ら な い で 行 わ れ て い る	な参 加し てみ たい の 興 味 の 少 な い	動 に は 協 力 し た い ま ち づ く り に あ る こ と は あ る か ら な い)	日 常 的 に 参 加 す る こ と は あ る か ら な い)	自 分 の ま ち づ く り に は 、 地 域 の ま ち づ く り に は 、	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体			(N=896)	169 (18.9)	41 (4.6)	55 (6.1)	62 (6.9)	46 (5.1)	315 (35.2)	39 (4.4)	25 (2.8)	113 (12.6)	31 (3.5)
年代	20代	(N=66)	3 (4.5)	8 (12.1)	4 (6.1)	5 (7.6)	2 (3.0)	32 (48.5)	4 (6.1)	1 (1.5)	7 (10.6)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	14 (10.0)	8 (5.7)	13 (9.3)	14 (10.0)	12 (8.6)	51 (36.4)	4 (2.9)	2 (1.4)	21 (15.0)	1 (0.7)	
	40代	(N=144)	25 (17.4)	4 (2.8)	13 (9.0)	13 (9.0)	9 (6.3)	49 (34.0)	11 (7.6)	4 (2.8)	14 (9.7)	2 (1.4)	
	50代	(N=137)	25 (18.2)	3 (2.2)	7 (5.1)	10 (7.3)	2 (1.5)	53 (38.7)	6 (4.4)	7 (5.1)	23 (16.8)	1 (0.7)	
	60代	(N=213)	56 (26.3)	8 (3.8)	10 (4.7)	16 (7.5)	8 (3.8)	77 (36.2)	7 (3.3)	3 (1.4)	17 (8.0)	11 (5.2)	
	70代	(N=139)	31 (22.3)	10 (7.2)	5 (3.6)	2 (1.4)	8 (5.8)	43 (30.9)	4 (2.9)	3 (2.2)	23 (16.5)	10 (7.2)	
	80代以上	(N=56)	15 (26.8)	0 (0.0)	3 (5.4)	2 (3.6)	5 (8.9)	10 (17.9)	3 (5.4)	5 (8.9)	7 (12.5)	6 (10.7)	
職業	自営業	(N=78)	17 (21.8)	3 (3.8)	6 (7.7)	5 (6.4)	2 (2.6)	30 (38.5)	4 (5.1)	1 (1.3)	6 (7.7)	4 (5.1)	
	会社員	(N=198)	28 (14.1)	9 (4.5)	10 (5.1)	19 (9.6)	7 (3.5)	69 (34.8)	10 (5.1)	6 (3.0)	33 (16.7)	7 (3.5)	
	会社役員	(N=18)	3 (16.7)	1 (5.6)	4 (22.2)	2 (11.1)	1 (5.6)	6 (33.3)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	4 (11.1)	0 (0.0)	3 (8.3)	2 (5.6)	1 (2.8)	22 (61.1)	1 (2.8)	1 (2.8)	2 (5.6)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	20 (15.2)	3 (2.3)	14 (10.6)	9 (6.8)	11 (8.3)	50 (37.9)	5 (3.8)	2 (1.5)	17 (12.9)	1 (0.8)	
	家事	(N=176)	43 (24.4)	13 (7.4)	5 (2.8)	10 (5.7)	11 (6.3)	59 (33.5)	10 (5.7)	4 (2.3)	17 (9.7)	4 (2.3)	
	無職	(N=216)	46 (21.3)	11 (5.1)	8 (3.7)	11 (5.1)	11 (5.1)	68 (31.5)	7 (3.2)	10 (4.6)	29 (13.4)	15 (6.9)	
	学生	(N=13)	2 (15.4)	1 (7.7)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	4 (30.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	4 (20.0)	0 (0.0)	2 (10.0)	3 (15.0)	1 (5.0)	6 (30.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	3 (15.0)	0 (0.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	129 (23.4)	20 (3.6)	32 (5.8)	30 (5.4)	30 (5.4)	194 (35.2)	22 (4.0)	17 (3.1)	57 (10.3)	20 (3.6)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	3 (7.9)	2 (5.3)	3 (7.9)	3 (7.9)	2 (5.3)	15 (39.5)	1 (2.6)	1 (2.6)	7 (18.4)	1 (2.6)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	9 (11.1)	6 (7.4)	6 (7.4)	10 (12.3)	8 (9.9)	26 (32.1)	5 (6.2)	1 (1.2)	9 (11.1)	1 (1.2)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	12 (7.3)	12 (7.3)	9 (5.5)	16 (9.7)	5 (3.0)	61 (37.0)	9 (5.5)	4 (2.4)	33 (20.0)	4 (2.4)	
	その他	(N=39)	10 (25.6)	0 (0.0)	4 (10.3)	1 (2.6)	1 (2.6)	15 (38.5)	2 (5.1)	2 (5.1)	2 (5.1)	2 (5.1)	
	町会の加入状況	加入している	(N=743)	168 (22.6)	36 (4.8)	47 (6.3)	43 (5.8)	43 (5.8)	255 (34.3)	28 (3.8)	20 (2.7)	74 (10.0)	29 (3.9)
	以前は加入していたが、 途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、 今は加入していない	(N=37)	0 (0.0)	1 (2.7)	2 (5.4)	1 (2.7)	1 (2.7)	16 (43.2)	4 (10.8)	0 (0.0)	12 (32.4)	0 (0.0)	
	以前から加入していない	(N=97)	0 (0.0)	3 (3.1)	3 (3.1)	17 (17.5)	2 (2.1)	38 (39.2)	6 (6.2)	5 (5.2)	22 (22.7)	1 (1.0)	

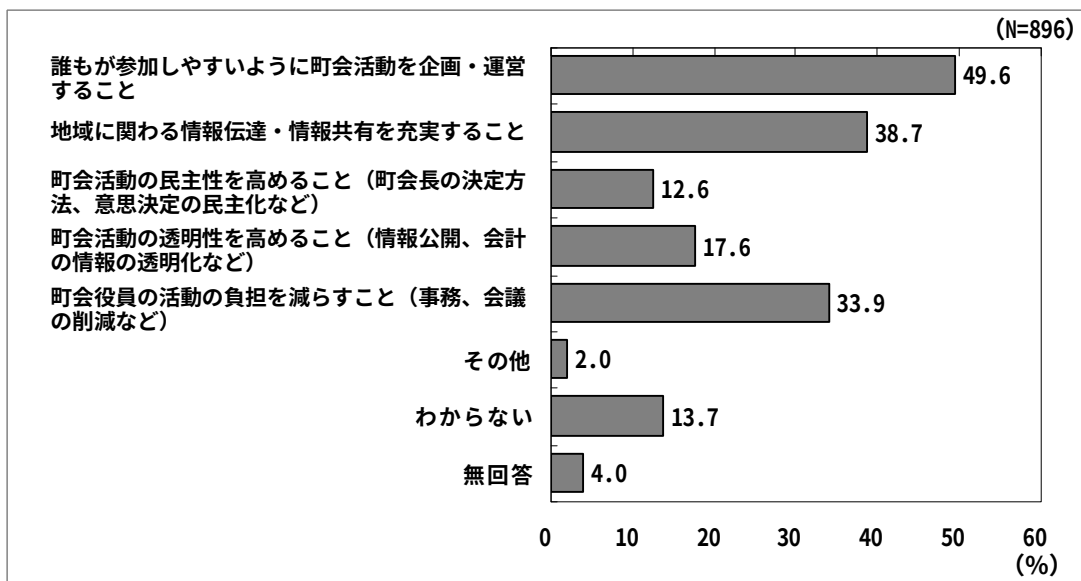
(4) 高齢者の世帯への配慮についての考え方

- ・ 「一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯などが加入継続できるよう配慮すること」が73.9%と最も多く、「わからない」が17.4%となっている。
- ・ その他として、「皆高齢者世帯に配慮したいと思っているが、地域全体が高齢化してしまっているため、難しいのではないか」「町会に加入している・いないにかかわらず、声かけ運動をする」「家の外からでも挨拶をするよう、両隣が気を掛けるべき」という意見もあった。



(5) 町会活動をより良くしていくために必要な活動（複数回答）

- ・ 「誰もが参加しやすいように町会活動を企画・運営すること」が49.6%と最も多く、ついで「地域に関わる情報伝達・情報共有を充実すること」が38.7%、「町会役員の活動の負担を減らすこと（事務、会議の削減など）」が33.9%となっている。
- ・ その他として、「町会活動をサポートするような指導員を招く」「若者がもっと参加できるようにする」「住民のニーズにあった活動を行い、目的意識を持って取り組んではどうか」という回答があった。

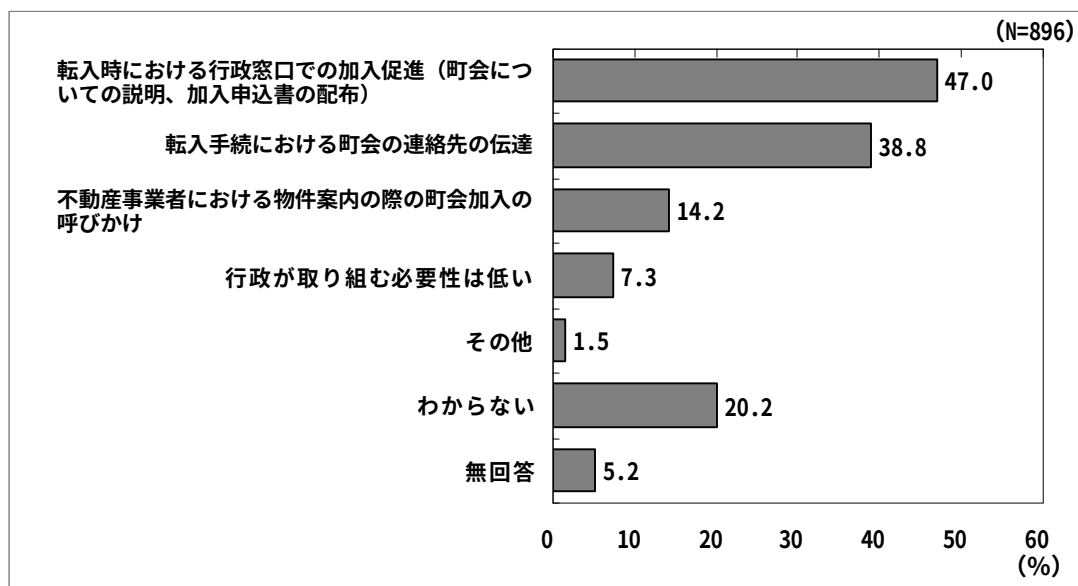


- 年代別、職業別にみると、「20代」「30代」「会社員」「公務員」では、「誰もが参加しやすいように町会活動を企画・運営すること」の回答割合が他の属性より高い。
- 「30代」「40代」「50代」や「公務員」では、「町会役員の活動の負担を減らすこと」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)								
			誰もが参加しやすいように町会活動を企画・運営すること	地域に関わる情報伝達・情報共有を充実すること	町会活動の民主性を高めること(町会長の決定方法など)	町会活動の透明性を高めること(情報公開、会計の情報など)	町会役員の活動の負担を減らすこと(事務、会議の負担を減らす)	その他	わからない	無回答	
全体			(N=896)	444 (49.6)	347 (38.7)	113 (12.6)	158 (17.6)	304 (33.9)	18 (2.0)	123 (13.7)	36 (4.0)
年代	20代	(N=66)	40 (60.6)	28 (42.4)	10 (15.2)	15 (22.7)	16 (24.2)	1 (1.5)	8 (12.1)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	79 (56.4)	64 (45.7)	16 (11.4)	25 (17.9)	67 (47.9)	2 (1.4)	14 (10.0)	0 (0.0)	
	40代	(N=144)	70 (48.6)	54 (37.5)	16 (11.1)	30 (20.8)	60 (41.7)	3 (2.1)	18 (12.5)	5 (3.5)	
	50代	(N=137)	71 (51.8)	59 (43.1)	18 (13.1)	25 (18.2)	54 (39.4)	5 (3.6)	18 (13.1)	1 (0.7)	
	60代	(N=213)	107 (50.2)	91 (42.7)	28 (13.1)	40 (18.8)	63 (29.6)	4 (1.9)	24 (11.3)	11 (5.2)	
	70代	(N=139)	54 (38.8)	34 (24.5)	20 (14.4)	17 (12.2)	32 (23.0)	2 (1.4)	27 (19.4)	14 (10.1)	
	80代以上	(N=56)	23 (41.1)	17 (30.4)	5 (8.9)	6 (10.7)	12 (21.4)	1 (1.8)	14 (25.0)	4 (7.1)	
職業	自営業	(N=78)	35 (44.9)	31 (39.7)	12 (15.4)	12 (15.4)	29 (37.2)	6 (7.7)	10 (12.8)	2 (2.6)	
	会社員	(N=198)	109 (55.1)	92 (46.5)	20 (10.1)	41 (20.7)	73 (36.9)	3 (1.5)	19 (9.6)	3 (1.5)	
	会社役員	(N=18)	9 (50.0)	3 (16.7)	2 (11.1)	2 (11.1)	9 (50.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	1 (5.6)	
	公務員	(N=36)	24 (66.7)	17 (47.2)	4 (11.1)	10 (27.8)	27 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	65 (49.2)	57 (43.2)	12 (9.1)	18 (13.6)	41 (31.1)	1 (0.8)	21 (15.9)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	86 (48.9)	64 (36.4)	31 (17.6)	31 (17.6)	62 (35.2)	0 (0.0)	26 (14.8)	8 (4.5)	
	無職	(N=216)	97 (44.9)	70 (32.4)	24 (11.1)	36 (16.7)	51 (23.6)	6 (2.8)	41 (19.0)	18 (8.3)	
	学生	(N=13)	7 (53.8)	4 (30.8)	5 (38.5)	4 (30.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	11 (55.0)	6 (30.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	9 (45.0)	0 (0.0)	3 (15.0)	1 (5.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	283 (51.4)	208 (37.7)	75 (13.6)	101 (18.3)	209 (37.9)	10 (1.8)	61 (11.1)	18 (3.3)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	17 (44.7)	11 (28.9)	4 (10.5)	5 (13.2)	11 (28.9)	1 (2.6)	7 (18.4)	2 (5.3)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	39 (48.1)	40 (49.4)	13 (16.0)	18 (22.2)	25 (30.9)	1 (1.2)	11 (13.6)	2 (2.5)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	76 (46.1)	65 (39.4)	13 (7.9)	29 (17.6)	42 (25.5)	4 (2.4)	35 (21.2)	8 (4.8)	
	その他	(N=39)	17 (43.6)	13 (33.3)	5 (12.8)	4 (10.3)	11 (28.2)	2 (5.1)	6 (15.4)	3 (7.7)	
町会の加入状況	加入している	(N=743)	390 (52.5)	285 (38.4)	101 (13.6)	134 (18.0)	265 (35.7)	14 (1.9)	85 (11.4)	31 (4.2)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	12 (32.4)	12 (32.4)	6 (16.2)	12 (32.4)	14 (37.8)	0 (0.0)	9 (24.3)	1 (2.7)	
	以前から加入していない	(N=97)	37 (38.1)	47 (48.5)	5 (5.2)	11 (11.3)	21 (21.6)	3 (3.1)	23 (23.7)	2 (2.1)	

(6) 町会加入促進のために必要な行政の取り組み（複数回答）

- 「転入時における行政窓口での加入促進（町会についての説明、加入申込書の配布）」が47.0%と最も多く、ついで「転入手続における町会の連絡先の伝達」が38.8%、「わからない」が20.2%となっている。
- その他として、「町会に進んで参加したいと思えるように町会のイメージを明るく温かいものにする」「転入時における行政窓口での加入の呼びかけを行ってはどうか」という意見があった。また、加入していない世帯に対しては、「引き続き、加入の呼びかけを行っていくこと」「指定ごみ袋は小口分けにして行政窓口で渡す」という意見があった。

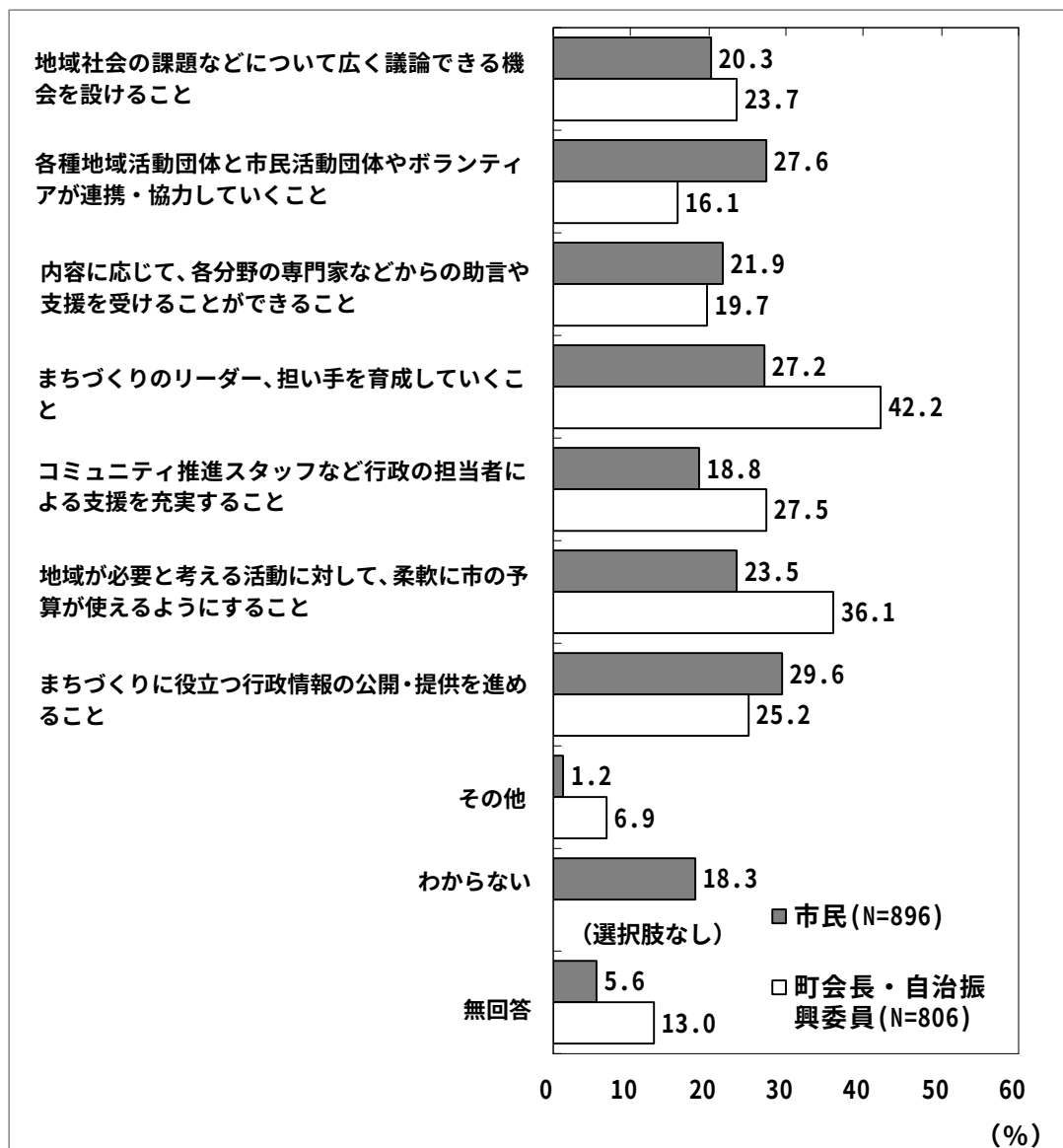


- 年代別、居住形態別にみると、「20代」「30代」「集合住宅（分譲）」では、「不動産事業者における物件案内の際の町会加入の呼びかけ」の回答割合が他の属性より高い。
- 「30代」「公務員」「家事」では、「転入時における行政窓口での加入促進（町会についての説明、加入申込書の配布）」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)							
			加入転入 促進時 申込書 （町会に おける 配布） 行政 窓口で 説明の 、加	の転 入 達 手 続 に お け る 町 会 の 連 絡 先	の不 動 産 事 業 者 に お け る 物 件 案 内	行政 が 取 り 組 む 必 要 性 は 低 い	そ 他	わ か ら な い	無 回 答	
全体			(N=896)	421 (47.0)	348 (38.8)	127 (14.2)	65 (7.3)	13 (1.5)	181 (20.2)	47 (5.2)
年代	20代	(N=66)	31 (47.0)	24 (36.4)	13 (19.7)	4 (6.1)	1 (1.5)	17 (25.8)	0 (0.0)	
	30代	(N=140)	81 (57.9)	53 (37.9)	30 (21.4)	10 (7.1)	1 (0.7)	28 (20.0)	0 (0.0)	
	40代	(N=144)	67 (46.5)	65 (45.1)	16 (11.1)	11 (7.6)	1 (0.7)	27 (18.8)	4 (2.8)	
	50代	(N=137)	65 (47.4)	62 (45.3)	23 (16.8)	11 (8.0)	5 (3.6)	29 (21.2)	1 (0.7)	
	60代	(N=213)	100 (46.9)	94 (44.1)	29 (13.6)	19 (8.9)	3 (1.4)	29 (13.6)	14 (6.6)	
	70代	(N=139)	55 (39.6)	41 (29.5)	7 (5.0)	8 (5.8)	1 (0.7)	33 (23.7)	19 (13.7)	
	80代以上	(N=56)	22 (39.3)	9 (16.1)	9 (16.1)	2 (3.6)	1 (1.8)	18 (32.1)	8 (14.3)	
職業	自営業	(N=78)	35 (44.9)	37 (47.4)	7 (9.0)	7 (9.0)	2 (2.6)	13 (16.7)	4 (5.1)	
	会社員	(N=198)	98 (49.5)	76 (38.4)	31 (15.7)	16 (8.1)	1 (0.5)	44 (22.2)	4 (2.0)	
	会社役員	(N=18)	7 (38.9)	9 (50.0)	0 (0.0)	3 (16.7)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	19 (52.8)	17 (47.2)	6 (16.7)	3 (8.3)	1 (2.8)	4 (11.1)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	63 (47.7)	50 (37.9)	25 (18.9)	7 (5.3)	3 (2.3)	29 (22.0)	2 (1.5)	
	家事	(N=176)	97 (55.1)	72 (40.9)	21 (11.9)	9 (5.1)	1 (0.6)	34 (19.3)	9 (5.1)	
	無職	(N=216)	82 (38.0)	70 (32.4)	29 (13.4)	17 (7.9)	3 (1.4)	49 (22.7)	26 (12.0)	
	学生	(N=13)	7 (53.8)	6 (46.2)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	12 (60.0)	10 (50.0)	5 (25.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	271 (49.2)	218 (39.6)	70 (12.7)	39 (7.1)	10 (1.8)	100 (18.1)	28 (5.1)	
	戸建(賃貸)	(N=38)	14 (36.8)	14 (36.8)	4 (10.5)	6 (15.8)	0 (0.0)	9 (23.7)	2 (5.3)	
	集合住宅(分譲)	(N=81)	41 (50.6)	30 (37.0)	21 (25.9)	6 (7.4)	2 (2.5)	17 (21.0)	1 (1.2)	
	集合住宅(賃貸)	(N=165)	63 (38.2)	64 (38.8)	26 (15.8)	9 (5.5)	1 (0.6)	45 (27.3)	9 (5.5)	
	その他	(N=39)	21 (53.8)	13 (33.3)	3 (7.7)	4 (10.3)	0 (0.0)	6 (15.4)	3 (7.7)	
町会の 加入状況	加入している	(N=743)	366 (49.3)	301 (40.5)	105 (14.1)	52 (7.0)	12 (1.6)	129 (17.4)	43 (5.8)	
	以前は加入していなかったが、途中から加入した	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	8 (21.6)	15 (40.5)	7 (18.9)	6 (16.2)	0 (0.0)	11 (29.7)	0 (0.0)	
	以前から加入していない	(N=97)	40 (41.2)	28 (28.9)	14 (14.4)	6 (6.2)	1 (1.0)	35 (36.1)	1 (1.0)	

(7) 地域のまちづくり活動を活発にするために必要な取り組み（複数回答）

- ・ 「まちづくりに役立つ行政情報の公開・提供を進めること」が29.6%と最も多く、ついで「各種地域活動団体と市民活動団体やボランティアが連携・協力していくこと」が27.6%、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」が27.2%となっている。
- ・ 町会長・自治振興委員アンケートと比較すると、市民では、「各種地域活動団体と市民活動団体やボランティアが連携・協力していくこと」が町会長・自治振興委員よりも10ポイント以上高くなっているが、「まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと」と「地域が必要と考える活動に対して、柔軟に市の予算が使えるようにすること」では10ポイント以上低くなっている。
- ・ その他として、「それぞれの町会に集会所を作ること」「誰もが参加しやすいような環境を作ることが必要である」という意見があった。

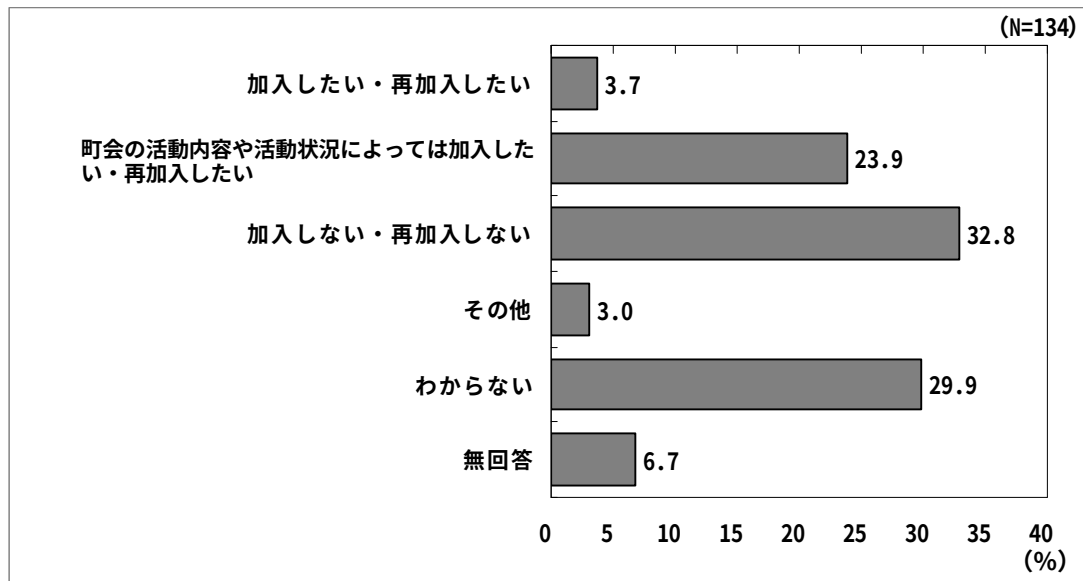


- 年代別、職業別にみると、「30代」「50代」「会社員」「公務員」「家事」では、「コミュニティ推進スタッフなど行政の担当者による支援を充実すること」の回答割合が他の属性より高い。
- また、「20代」「30代」「会社員」「集合住宅（分譲・賃貸）」では、「まちづくりに役立つ行政情報の公開・提供を進めること」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)										
			地域社会の課題などに設ける機会を設けること	各種地域活動団体と市民生活・協力を進めること	各分野の専門家の助言や支援を受けること	まちづくりのリーダー、担い手を育成していくこと	コミュニティ推進スタッフによる支援を充実すること	地域が必要と考える活動に柔軟に市算が使えるようにすること	まちづくりに役立つ行政情報の公開・提供を進めること	その他	わからない	無回答	
全体			(N=896)	182 (20.3)	247 (27.6)	196 (21.9)	244 (27.2)	168 (18.8)	211 (23.5)	265 (29.6)	11 (1.2)	164 (18.3)	50 (5.6)
年代	20代	(N=66)	16 (24.2)	17 (25.8)	15 (22.7)	17 (25.8)	12 (18.2)	14 (21.2)	28 (42.4)	0 (0.0)	13 (19.7)	1 (1.5)	
	30代	(N=140)	19 (13.6)	40 (28.6)	39 (27.9)	31 (22.1)	34 (24.3)	43 (30.7)	51 (36.4)	1 (0.7)	31 (22.1)	0 (0.0)	
	40代	(N=144)	34 (23.6)	46 (31.9)	30 (20.8)	41 (28.5)	29 (20.1)	26 (18.1)	38 (26.4)	4 (2.8)	25 (17.4)	4 (2.8)	
	50代	(N=137)	29 (21.2)	46 (33.6)	37 (27.0)	44 (32.1)	44 (32.1)	35 (25.5)	47 (34.3)	2 (1.5)	18 (13.1)	0 (0.0)	
	60代	(N=213)	57 (26.8)	62 (29.1)	39 (18.3)	63 (29.6)	30 (14.1)	56 (26.3)	64 (30.0)	4 (1.9)	28 (13.1)	19 (8.9)	
	70代	(N=139)	17 (12.2)	26 (18.7)	25 (18.0)	30 (21.6)	16 (11.5)	27 (19.4)	24 (17.3)	0 (0.0)	34 (24.5)	18 (12.9)	
	80代以上	(N=56)	10 (17.9)	10 (17.9)	11 (19.6)	18 (32.1)	3 (5.4)	10 (17.9)	13 (23.2)	0 (0.0)	15 (26.8)	7 (12.5)	
職業	自営業	(N=78)	11 (14.1)	21 (26.9)	13 (16.7)	20 (25.6)	14 (17.9)	19 (24.4)	25 (32.1)	3 (3.8)	11 (14.1)	6 (7.7)	
	会社員	(N=198)	40 (20.2)	52 (26.3)	43 (21.7)	50 (25.3)	48 (24.2)	40 (20.2)	73 (36.9)	0 (0.0)	34 (17.2)	5 (2.5)	
	会社役員	(N=18)	6 (33.3)	3 (16.7)	1 (5.6)	3 (16.7)	4 (22.2)	7 (38.9)	5 (27.8)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	
	公務員	(N=36)	10 (27.8)	12 (33.3)	8 (22.2)	20 (55.6)	10 (27.8)	11 (30.6)	12 (33.3)	0 (0.0)	3 (8.3)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=132)	29 (22.0)	39 (29.5)	31 (23.5)	32 (24.2)	22 (16.7)	30 (22.7)	35 (26.5)	3 (2.3)	24 (18.2)	3 (2.3)	
	家事	(N=176)	36 (20.5)	54 (30.7)	47 (26.7)	53 (30.1)	44 (25.0)	48 (27.3)	47 (26.7)	1 (0.6)	30 (17.0)	11 (6.3)	
	無職	(N=216)	42 (19.4)	53 (24.5)	45 (20.8)	54 (25.0)	21 (9.7)	49 (22.7)	54 (25.0)	4 (1.9)	51 (23.6)	24 (11.1)	
	学生	(N=13)	2 (15.4)	4 (30.8)	1 (7.7)	4 (30.8)	1 (7.7)	4 (30.8)	4 (30.8)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	
	その他	(N=20)	5 (25.0)	7 (35.0)	6 (30.0)	6 (30.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	7 (35.0)	0 (0.0)	6 (30.0)	0 (0.0)	
	居住形態	戸建(分譲)	(N=551)	118 (21.4)	151 (27.4)	117 (21.2)	166 (30.1)	111 (20.1)	138 (25.0)	150 (27.2)	7 (1.3)	93 (16.9)	31 (5.6)
戸建(賃貸)		(N=38)	6 (15.8)	8 (21.1)	8 (21.1)	9 (23.7)	9 (23.7)	9 (23.7)	8 (21.1)	1 (2.6)	10 (26.3)	2 (5.3)	
集合住宅(分譲)		(N=81)	20 (24.7)	26 (32.1)	27 (33.3)	17 (21.0)	16 (19.8)	20 (24.7)	31 (38.3)	0 (0.0)	16 (19.8)	1 (1.2)	
集合住宅(賃貸)		(N=165)	25 (15.2)	43 (26.1)	37 (22.4)	37 (22.4)	22 (13.3)	31 (18.8)	61 (37.0)	1 (0.6)	35 (21.2)	8 (4.8)	
その他		(N=39)	7 (17.9)	10 (25.6)	3 (7.7)	10 (25.6)	7 (17.9)	10 (25.6)	10 (25.6)	2 (5.1)	7 (17.9)	3 (7.7)	
町会の加入状況	加入している	(N=743)	161 (21.7)	217 (29.2)	172 (23.1)	213 (28.7)	142 (19.1)	187 (25.2)	210 (28.3)	7 (0.9)	115 (15.5)	47 (6.3)	
	以前は加入していたが、途中から加入した	(N=1)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	以前は加入していたが、今は加入していない	(N=37)	2 (5.4)	8 (21.6)	9 (24.3)	7 (18.9)	6 (16.2)	7 (18.9)	9 (24.3)	1 (2.7)	11 (29.7)	1 (2.7)	
	以前から加入していない	(N=97)	16 (16.5)	21 (21.6)	13 (13.4)	19 (19.6)	17 (17.5)	13 (13.4)	40 (41.2)	2 (2.1)	33 (34.0)	1 (1.0)	

(8) 町会への加入・再加入の意向について

- ・ 「加入しない・再加入しない」が32.8%と最も多く、ついで「わからない」が29.9%、「町会の活動内容や活動状況によっては加入したい・再加入したい」が23.9%となっている。
- ・ その他として、「高齢になると、指定ごみ袋の配布やその他もろもろが出来なくなる」「病気のため協力が出来ない」という回答があった。



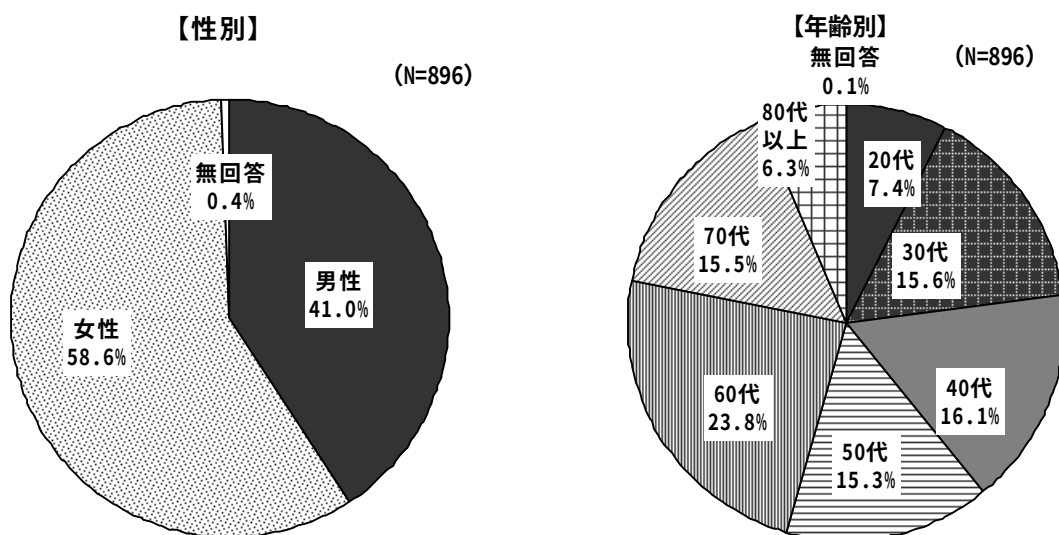
- ・年代別、居住形態別にみると、「40代」「戸建（分譲）」では、「加入しない・再加入しない」の回答割合が他の属性より高い。

			(上段:回答者数、下段:%)						
			い加入 したい・再 加入した	い況町 ・に会 ・によ ・再加 ・加入 したは たい加 入し容 た活 動状	い加入 しない・再 加入しな	そ 他	わ か ら な い	無 回 答	
全体			(N=134)	5 (3.7)	32 (23.9)	44 (32.8)	4 (3.0)	40 (29.9)	9 (6.7)
年代	20代	(N=19)	1 (5.3)	4 (21.1)	7 (36.8)	0 (0.0)	6 (31.6)	1 (5.3)	
	30代	(N=36)	1 (2.8)	10 (27.8)	12 (33.3)	0 (0.0)	10 (27.8)	3 (8.3)	
	40代	(N=26)	1 (3.8)	7 (26.9)	11 (42.3)	2 (7.7)	4 (15.4)	1 (3.8)	
	50代	(N=25)	1 (4.0)	4 (16.0)	8 (32.0)	0 (0.0)	11 (44.0)	1 (4.0)	
	60代	(N=18)	0 (0.0)	4 (22.2)	2 (11.1)	2 (11.1)	8 (44.4)	2 (11.1)	
	70代	(N=9)	1 (11.1)	3 (33.3)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	
	80代以上	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	
職業	自営業	(N=12)	0 (0.0)	3 (25.0)	7 (58.3)	0 (0.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	
	会社員	(N=49)	2 (4.1)	9 (18.4)	14 (28.6)	2 (4.1)	18 (36.7)	4 (8.2)	
	会社役員	(N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	公務員	(N=6)	0 (0.0)	3 (50.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	
	アルバイト・パート	(N=25)	0 (0.0)	7 (28.0)	9 (36.0)	0 (0.0)	7 (28.0)	2 (8.0)	
	家事	(N=18)	2 (11.1)	6 (33.3)	6 (33.3)	1 (5.6)	2 (11.1)	1 (5.6)	
	無職	(N=18)	0 (0.0)	4 (22.2)	4 (22.2)	1 (5.6)	8 (44.4)	1 (5.6)	
	学生	(N=1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	
	その他	(N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	
居住形態	戸建(分譲)	(N=28)	2 (7.1)	4 (14.3)	13 (46.4)	1 (3.6)	8 (28.6)	0 (0.0)	
	戸建(賃貸)	(N=4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	
	集合住宅(分譲)	(N=20)	1 (5.0)	5 (25.0)	7 (35.0)	0 (0.0)	6 (30.0)	1 (5.0)	
	集合住宅(賃貸)	(N=79)	2 (2.5)	22 (27.8)	22 (27.8)	3 (3.8)	23 (29.1)	7 (8.9)	
	その他	(N=2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	

6. 回答者の属性

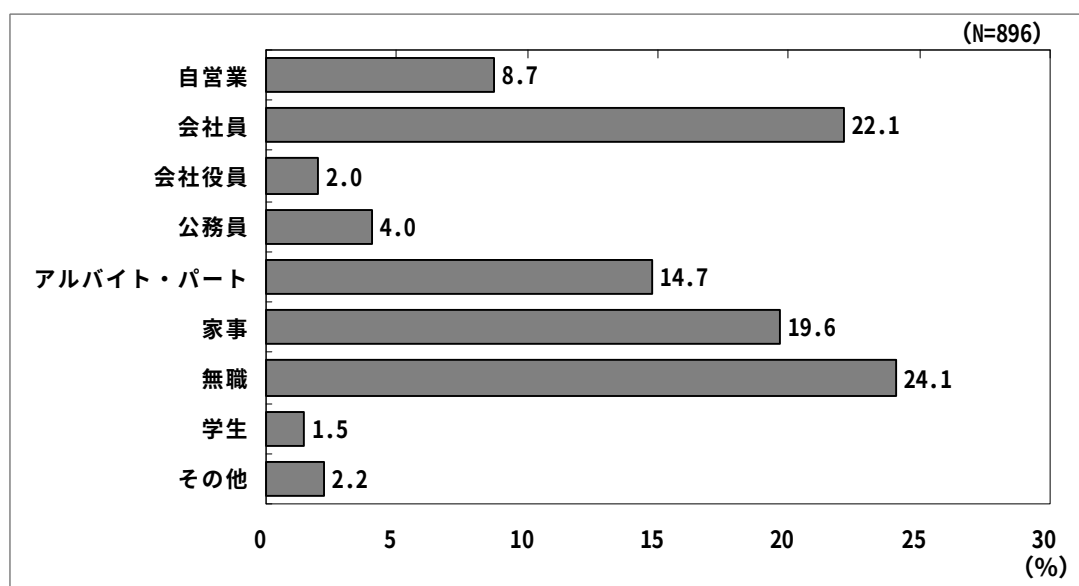
(1) 性別・年代

- ・性別は、「男性」が41.0%、「女性」が58.6%で、女性のほうが多い。
- ・年代は、「60代」が23.8%で最も多く、ついで「40代」が16.1%、「30代」が15.6%、「70代」が15.5%となっている。



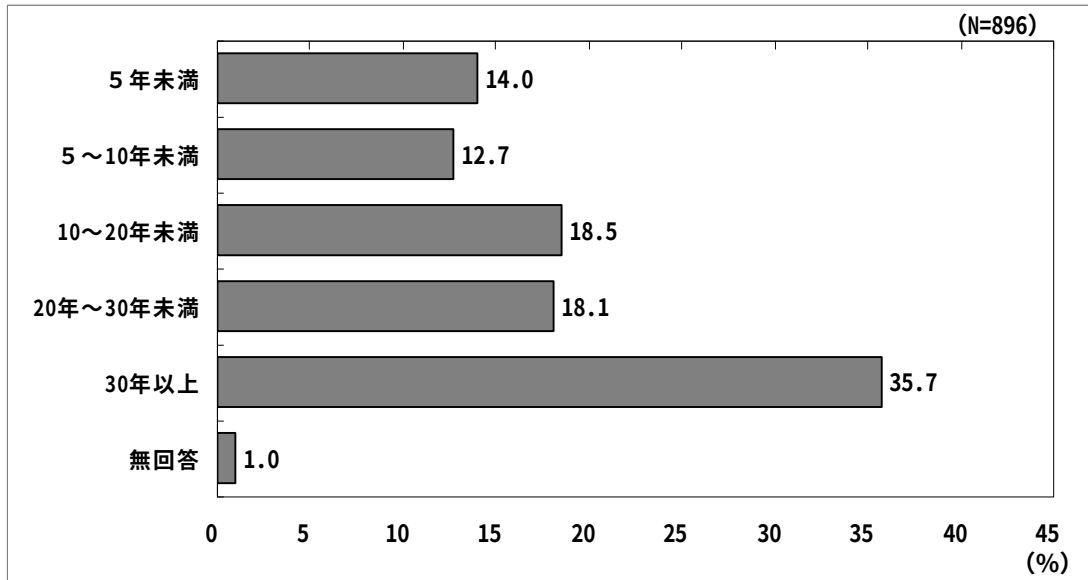
(2) 職業

- ・「無職」が24.1%で最も多く、ついで「会社員」が22.1%、「家事」が19.6%となっている。
- ・その他として、「介護職」、「ガードマン」といった回答があった。



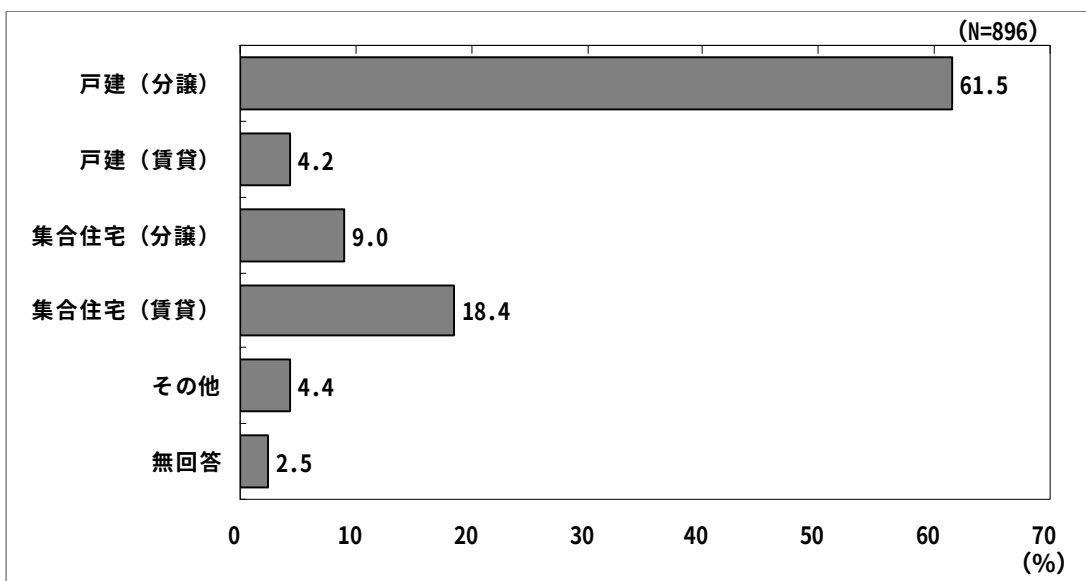
(3) 現在の地域（小学校区）での居住年数について

- ・「30年以上」が35.7%で最も多く、ついで「10～20年未満」が18.5%、「20～30年未満」が18.1%となっている。



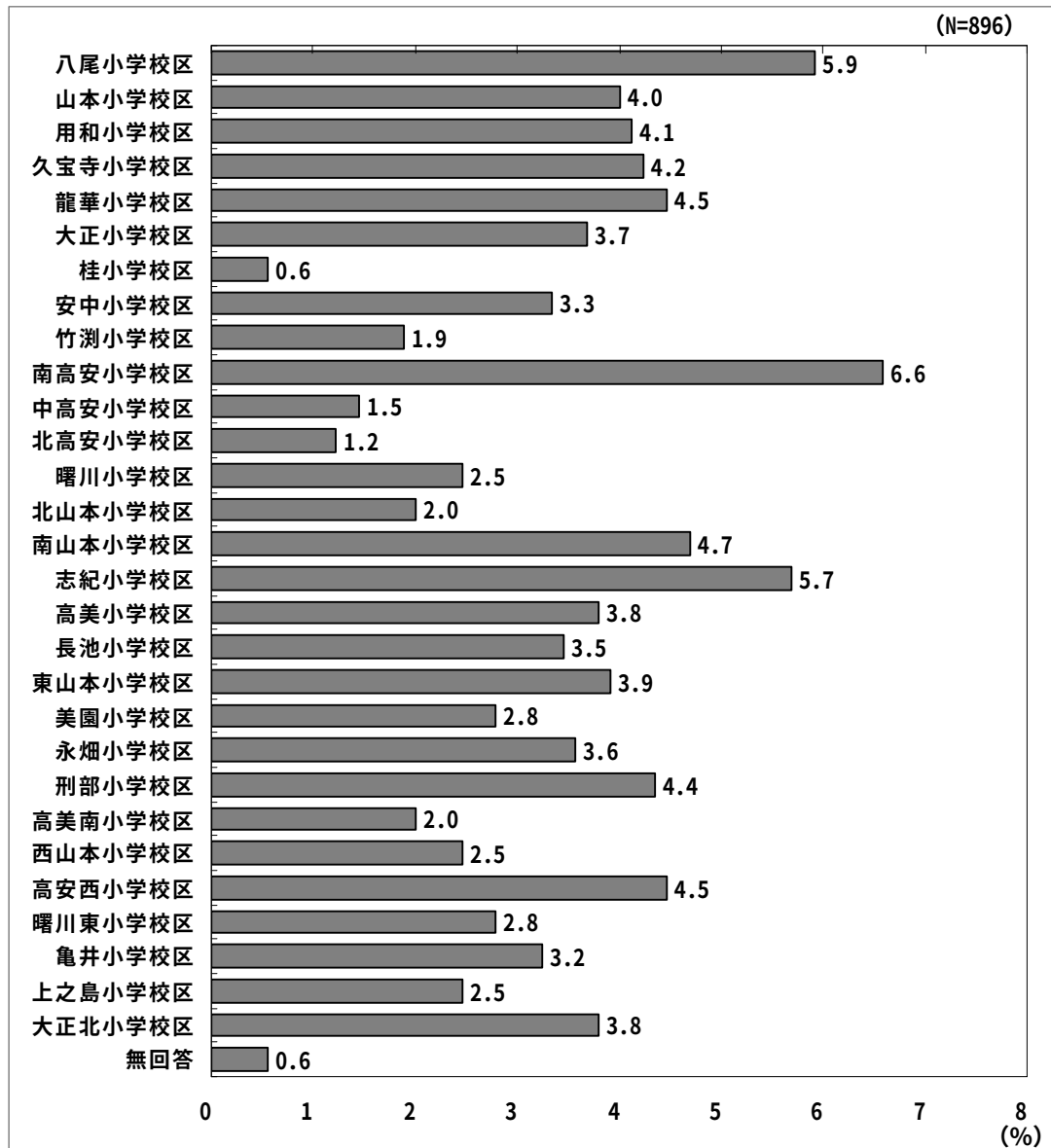
(4) 現在の住居の種類について

- ・「戸建（分譲）」が61.5%で最も多く、ついで「集合住宅（賃貸）」が18.4%、「集合住宅（分譲）」が9.0%、「その他」が4.4%となっている。
- ・ その他として、「文化住宅」といった回答があった。



(5) お住まいの小学校区について

- ・「南高安小学校区」が6.6%で最も多く、ついで「八尾小学校区」が5.9%、「志紀小学校区」が5.7%となっている。



(6) これからの町会活動のあり方などについて（自由回答）

【町会等の活動内容について】

① 住民同士の支え合い・助け合いが必要・・・17件

- ・ 近所づきあいを大切に、助け合っていければよい。一人暮らし高齢者、子どもなどに声をかけあい、見守っていくべき。
- ・ 集合住宅の場合、戸建に比べると住民同士のつながりが薄いので、できるだけ日常から声をかけるようにして活動することが大切。お互いに支え合っていることが大切である。
- ・ 高齢者の一人暮らしの方などが増えてきているので、町会で支え合ってみていきたい。
- ・ 地域に住む人々が自然と仲良くなれるような「何か」を考えなければならない。難しい問題だが、自然に町会活動が発生するようになれば嬉しい。
- ・ 近所づきあいが希薄になっている。まずは挨拶、声かけが大切だと思う。
- ・ 一人暮らしの高齢者の方が増えているので、日頃の声かけが必要。
- ・ 日頃からの声かけが大事。高齢者（特に一人暮らしの方）には十分気を配ることが必要。
- ・ 高齢化が進み、毎日の生活で買い物、ごみ出しなども困難になりつつある方々がおられるので、困ったら声をあげられる、また手助けができるような関係でありたい。
- ・ 70歳以上の住まいをできれば2ヶ月に一度ぐらいは声かけをしてあげて欲しい。
- ・ 高齢者が多いので、みんなで助け合いが必要。
- ・ 高齢化社会になり、大規模な災害の時はどのような協力のしかたが必要なのか、連携の取り方、助け合い方、連絡方法を明確にしたい。
- ・ 隣近所は大事。声をかけ合って行くために集会所が必要で、子どもと高齢者が共に活性し、孤独にならないようにしていくことが町会の役目だと思う。

② 気軽に参加できる場所や催しが必要・・・11件

- ・ 高齢者、子どもが集まれる催しをもっとあればよいと思う。
- ・ 高齢者から小さな子どもまで住み良い暮らしができるよう、いろいろな行事に取り組んでもらいたい。
- ・ 市民が多く参加できること、気軽にできることを考えて欲しい。
- ・ 小さなイベントを多くして、気軽に参加や協力できる企画がいい。大きなイベントはいらない。
- ・ 昔は夏祭りがすごく活気があって夜店も多く、歩けないほど人も来ていたが、今では片側のみしか露店がなく、寂しい感じになった。お祭りは誰でも参加できるので、もっと盛り上がると嬉しい。

③ 住民同士のコミュニケーションが必要・・・8件

- ・ 高齢化が進み、高齢者世帯がほとんどの地域なので今後の事が心配。地域でのコミュニケーションをもっと充実させて欲しい。
- ・ 高齢者も子どもたちに話しかけて欲しい。
- ・ 防災、減災中心のコミュニケーション作りが必要。
- ・ 町会の人たちの顔を覚えたり、できるだけたくさんの人と話をしたい。

④ 防災対策が必要・・・5件

- ・ 子どもの数より高齢者の数の方が多い。何かあってからでは遅いので、もっと細かく調べ、一日も早く気の休まる町会にして頂きたい。
- ・ 昨今、災害、地震など住民同士で協力しなければいけないようなことが多々起きている。改めて隣近所が大切だと感じる。何かの時には力を合わせることが出来る町会であって欲しい。
- ・ 火災や震災時に動けるような町会にして欲しい。
- ・ 実効性を上げる為にもコミュニティ推進スタッフが地域にどこまで入れるかが大事。特に防災対策や防犯対策の取り組みの出来る町会づくりをめざしてほしい。一人暮らし高齢者対策については市の行政課題として推進をお願いしたい。

⑤ 防犯対策が必要・・・4件

- ・ 防災訓練などの強化が必要。
- ・ 地震などの場合避難場所が決まっているが、実際に練習行動をする機会を作って欲しい。
- ・ 子どもたちが公園などで楽しくし、母と子どものコミュニケーションがとれるような安心なまちづくりにしてほしい。
- ・ 犯罪から守ることができる町づくりを希望する（せっかく設置している防犯灯が切れているところがあるので見回り点検が必要。）

⑥ マナーを守ることが必要・・・4件

- ・ 家庭のごみ出しは各自宅前に出してほしい。道路上に犬の糞・尿が多く、不衛生である。
- ・ 各家庭のごみマナーがとても悪い。
- ・ 生ごみを前日に出す人が多いので、市の方からネットなり被せられるようにお願いしたい。

【町会活動の運営について】

① 役員負担の軽減が必要・・・17件

- ・ 会長の負担がものすごく大きい。
- ・ 学校関係からの呼びかけに応えるのも今の行事を運営するのも新しい取り組みを進めるのも役員主導で負担が大きい。
- ・ 役員が回ってくるから加入しないという人が多い。
- ・ 70歳以上になると会長が当たるとつらい。

② 若い世代に参加してもらいたい・・・15件

- ・ これまでは、この地域に長く住んでいる人たちが中心に町会運営を行ってきたが、今後は新しく来られた人にも担っていただきたい。
- ・ 若い世代が少なくてどこも困っている。
- ・ 今の会長に続く、若い人のリーダーがいない。
- ・ 大きな町会はまとめるにきついため、いくつかに分けてはどうか。分割した町会では、若い人（30代後半～40代にかけて）を中心に活動させてはどうか。
- ・ これからもっと役員の方々でも若い世帯の方々が中心になって町会を助けていてもらいたい。
- ・ 古いしきたりにとらわれない町会になると、若い世代も入りやすくなる。
- ・ 若い人たちへ積極的な町会活動の参加及び入会をお願いしたい。
- ・ 町会というと高齢者の集まりというイメージがあり、若い世代の方は入りにくいように思う。若い世代の方にも入りやすい町会であればいいと思う。
- ・ 新しい家が建ち、若い世代の方も住んでもらいたい。
- ・ もっと若い世代で活動できる環境が必要。
- ・ 町会活動は世代的に年配者が多く参加しているというイメージが強いので、若い人たちも参加しやすいような活動にしていくというのはよいと思う。

③ 高齢者世帯の負担の軽減・・・10件

- ・ 高齢のため町会の役員がつとめられないので自分の当番が回ってくる前に退会したいと考えている。
- ・ 高齢者の一人や二人の生活者が多く、また留守がちな家庭もあり、高齢者には班長が回っても出来ない。
- ・ あまり行事を多くしないで、最低の指定ごみ袋、回覧板配りぐらいにしていくと高齢者でも加入しやすいと思う。
- ・ 高齢化の進んだ地域でのこれからの町会活動を考えて頂きたい。高齢で止むを得ず退会する世帯が増えるのは地域のマイナスにもなるので、何か手を打っていただきたい。
- ・ 高齢のため、指定ごみ袋等重い物は配布に困る。
- ・ 高齢者であり体力的に参加しづらい。

④ 町会活動の内容がよくわからない・・・9件

- ・ 町会長の仕事を市政だよりなどに書いて欲しい。高齢者や障がい者が町会長になった時の配慮をして欲しい。
- ・ 掲示板に貼り出すなど、活動内容がもう少しわかりやすくした方がよい。たまにちらしがポストに入るがわかりづらい。

⑤ 新しい住民が馴染めるような配慮が必要・・・4件

- ・ 古くから住んでいる方と新しく転入された方とが上手く馴染めるような活動の工夫が必要。
- ・ 一部の地域の人しか参加しなくなっていくような運営はやめてもらいたい。
- ・ 町会が旧村からの人たちでとり仕切られており、新しく八尾市に住むようになった人は役員になれない。そのため、町会の運営・活動に参加する気になれない。

⑥ 会費の徴収に関する工夫・・・3件

- ・ 町会費などは全員が参加する行事がある日に集めた方がいい。
- ・ 町会によって町会費が違うので戸惑った。町会費は年度分をまとめて集める方がよいと思う。

【町会加入について】

① 町会加入の義務化が必要・・・5件

- ・ 基本的に、そこに住んでいる人は町会加入は義務とし、町会活動に参加するのは自由にすればよい。そうしないと若い人は町会には入らず、高齢者ばかりになり、町会活動もできなくなる。
- ・ 町会に入ることの義務づける。あれこれ意見を聞きすぎると前に進まないし、まとまらない。

② 町会加入のメリットを示すことが必要・・・3件

- ・ 現在は町会の加入意義が薄れているため、加入者のメリットがないと、退会する世帯が増加していくのではないか。
- ・ 町会に加入するとイメージ的にデメリットの方が多い。もっと加入のメリットを明確にしてはどうか。

【地域と行政との関係】

① 地域と行政のコミュニケーションが必要・・・4件

- ・ 地域・行政双方向のコミュニケーションが必要。
- ・ 震災を通じて、地域と行政との結びつき、協力が不可欠だと思うようになった。
- ・ 行政がもっと町会活動に積極的に介入し引っ張っていく体制が欲しい。町会活動を町会に任せっきりの感がある。町会の会議に行政が顔出しするなど、もっと町会・行政の協調が必要ではないか。

② 行政は住民のニーズに耳を傾けることが必要・・・4件

- ・ 住みやすい町にするために住民の意見をもっと取り上げてほしい。
- ・ 行政がもっと積極的に町会の改革や行政の見直しをした方が、市民にとって良い方向に進めると思う。
- ・ 行政は住民にもっと親身になってもらいたい。

③ 行政の支援が必要・・・3件

- ・ 住民が町会活動をますます発展させるため、住民自身の意欲も必要だが、行政の支援が必要だと思う。
- ・ これからは高齢化が進み、高齢者の一人暮らしが増える。町会にしかできない協力もあると思う。ますます町会、民生委員、行政の協力が必要ではないか。
- ・ 行政が中心となってやっていかないと、今の時代なかなか町会だけで何かをやるというのは難しい。

④ 出張所との協力が必要・・・3件

- ・ 出張所の職員の協力をもっと得たい。
- ・ 地域に責任を持ち、一体となって動くことができる人材を養成するまちづくり講座が必要。その卒業生が出張所と一緒に地域を考え行動することが大切。

【その他】

① インフラ整備が必要・・・2件

- ・ 今後、高齢者が多くなり、病気にかかる人も増えるため、無料バスを走らせてほしい。
- ・ 下水道の整備の遅れが目立つ地域があるため取り組んでもらいたい。

■町会活動に関するアンケート調査報告書

平成24年（2012年）3月発行

発行者：八尾市 人権文化ふれあい部 市民ふれあい課
〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目1番1号
TEL 072-924-3827 FAX 072-992-1021
電子メール fureai@city.yao.osaka.jp

刊行物番号 H23-154